

339  
337



\* 0031113000 \*

0031113-000

特207-978

地租法規解説

熊本稅務監督局地租係・編纂

鎮西財務研究会

昭和6

AEB

339  
337

務監督局地租簿編纂

# 地租法規解說

附耕地理整理申請申告書例

鎮西財務研究會發行

時 207  
978

はしがき

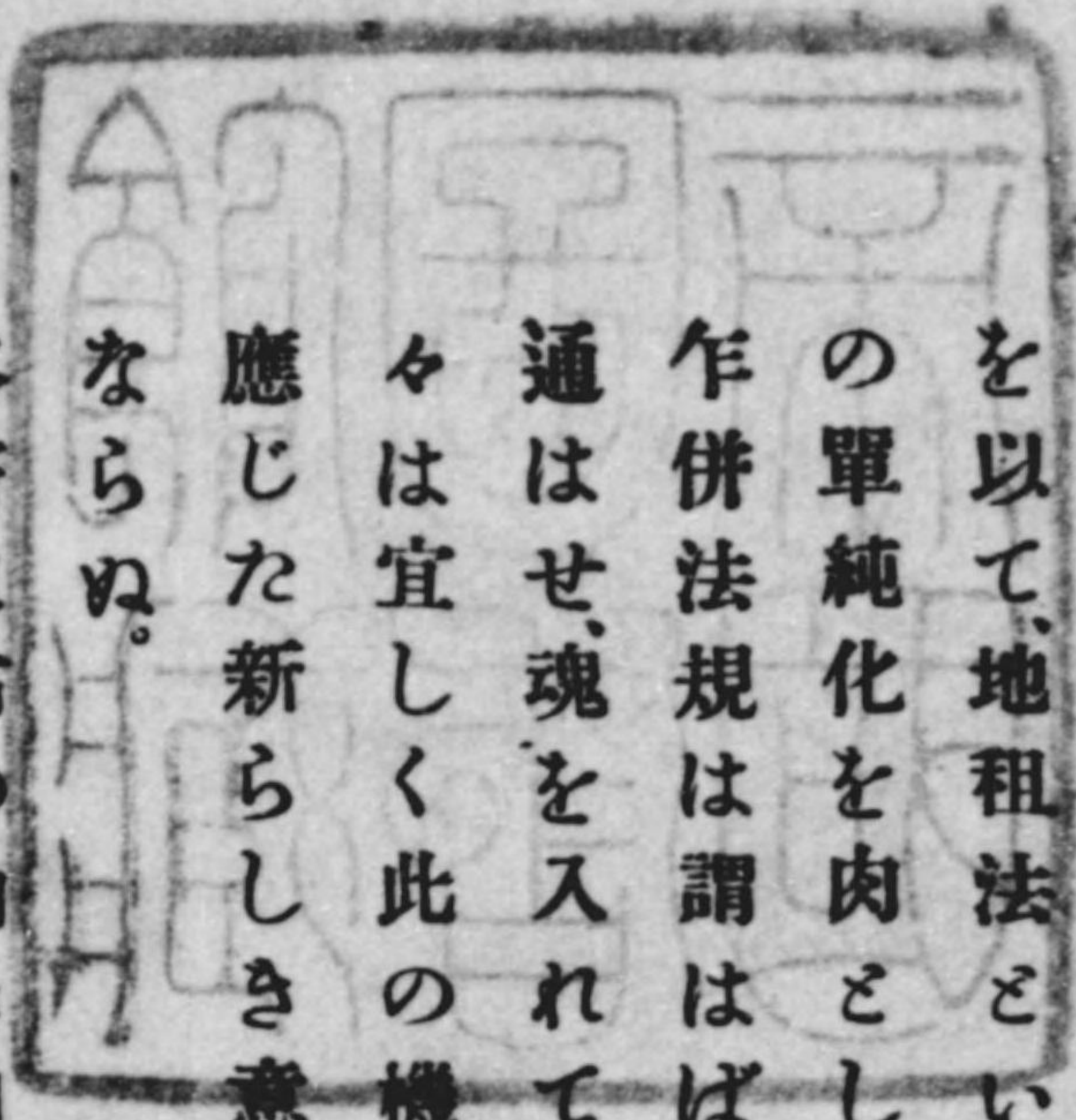
多年の懸案であつた地租法規の改正も愈々昭和六年四月一日を以て、地租法といふ新らしき衣を着け、貸賃價格を骨とし、取扱の單純化を肉として、呱呱の聲を擧げた。

乍併法規は謂はば線人形のやうなものである。この人形に血を通はせ、魂を入れて躍らすものは、結局これを取扱ふ人である。吾々は宜しく此の機會に於て、地租條例時代の舊殻を脱し、時代に應じた新らしき意氣を以て、之れを活用するの用意がなければならぬ。

本書は右の如き目的を以て生れたものである。大方諸仁の御愛用を祈る。

昭和六年九月

編者



地租法規解說目次

第一章 土地ノ種類.....(一)

  第一節 官有地.....(一)

  第二節 民有地.....(一)

    第一款 有租地.....(一)

    第二款 無租地.....(二)

第二章 字、地番、地目、地積、賃賃價格.....(五)

  第一節 字、地番.....(五)

  第二節 地目.....(六)

  第三節 地積.....(十)

  第四節 賃賃價格.....(十一)

第三章 賃賃價格ノ改訂、設定及修正.....(二〇)

  第一節 賃賃價格ノ改訂.....(二〇)

第二節 賃賃價格ノ設定及修正	(一〇)
第四章 土地ノ丈量	(一一)
第五章 土地ノ異動	(一二)
第一節 有租地成	(一三)
第二節 無租地成	(一四)
第三節 開拓減租年期地	(一五)
第四節 埋立免租年期地	(一六)
第五節 土地分筆	(一七)
第六節 土地合筆	(一八)
第七節 開墾減租年期地	(一九)
第八節 地目變換地、地類變換地	(二〇)
第九節 地目變換減租年期地	(二一)
第十節 荒地免租年期地	(二二)
第十一節 造林地々租免除	(二三)

第七節 砂防地地租免除又ハ同輕減	(二四)
第六章 災害地地租免除	(二五)
第七章 自作農地免租	(二六)
第八章 誤謬訂正	(二七)
第九章 住所氏名ノ異動	(二八)
第十章 納稅管理人	(二九)
第十一章 土地臺帳謄本	(三〇)
第十二章 申請申告義務ノ轉換	(三一)
第十三章 罰則其ノ他	(三二)
第十四章 市町村ニ於ケル地租事務整理	(三三)
第一節 通 則	(三四)
第二節 土地臺帳	(三五)
第三節 地租名寄帳	(三六)
第四節 有租地集計簿	(三七)

第五節 地 圖……………(七五)

第六節 地租徵收及納額報告……………(七六)

第七節 書類編纂……………(七九)

地租ニ關スル申請、申告書様式……………(八一)

第一章 總 則……………(一三)

第一節 耕地整理ノ意義……………(一三)

第二節 耕地整理施行又ハ組合設立……………(一三)

第三節 整理施行地區……………(一三)

第四節 耕地整理ト地租法關係……………(一四)

第五節 土地臺帳謄本手數料ノ免除……………(一五)

第六節 市町村內土地ノ字名改稱又ハ區域ノ變更……………(一六)

第二章 耕地整理施行又ハ組合設立認可若ハ地區變更認可申告……………(一七)

第一節 整理施行又ハ組合設立認可申告……………(一七)

第二節 整理地區ノ變更認可申告……………(一八)

第三節 土地分筆ノ手續……………(一九)

第三章 工事着手申告並ニ同着手前賃賃價格ノ修正又ハ設定……………(二〇)

## 耕地整理地目次

第一章 總 則……………(一三)

第一節 耕地整理ノ意義……………(一三)

第二節 耕地整理施行又ハ組合設立……………(一三)

第三節 整理施行地區……………(一三)

第四節 耕地整理ト地租法關係……………(一四)

第五節 土地臺帳謄本手數料ノ免除……………(一五)

第六節 市町村內土地ノ字名改稱又ハ區域ノ變更……………(一六)

第二章 耕地整理施行又ハ組合設立認可若ハ地區變更認可申告……………(一七)

第一節 整理施行又ハ組合設立認可申告……………(一七)

第二節 整理地區ノ變更認可申告……………(一八)

第三節 土地分筆ノ手續……………(一九)

第三章 工事着手申告並ニ同着手前賃賃價格ノ修正又ハ設定……………(二〇)

第一節 賃貸價格ノ修正ヲ要スル土地	(一五)
第二節 賃貸價格ノ設定ヲ要スル土地	(一四)
第三節 工事着手申告	(一四)
第四章 工事完了申告並ニ工事完了ノ際賃貸價格ノ修正又ハ設定	(一四)
第一節 工事完了申告	(一四)
第二節 法第十四條第一項該當賃貸價格ノ修正ヲ要スル土地	(一四)
第三節 法第十四條ノ二該當賃貸價格ノ設定ヲ要スル土地	(一四)
第四節 法第十五條第三項該當賃貸價格ノ設定ヲ要スル土地	(一四)
第五章 耕地整理開墾(又ハ地目變換)減租年期及同開拓(又ハ埋立)	(一四)
第一節 耕地整理開墾(又ハ地目變換)減租年期ノ申請並ニ許可	(一四)
第二節 耕地整理開拓(又ハ埋立)免租年期ノ申請並ニ許可	(一四)
第六章 賃貸價格配賦及假賃貸價格ノ申請並ニ決定	(一五)
第一節 申請並ニ決定	(一五)
第二節 地番	(一五)

第三節 地目、地積、畦畔及溝畔	(一五)
第四節 現賃貸價格	(一五)
第五節 各筆毎賃貸價格配賦ノ方法	(一五)
第六節 換地處分ヲ爲サ、ル整理地	(一五)
第七章 法第十六條ノ規定ニ依リ配當ヲ行フ土地及金額	(一五)
第八章 地價配賦濟ノ土地ニ係ル賃貸價格及假賃貸價格	(一六)
第一節 附則第三條第一項ノ土地	(一六)
第二節 附則第三條第三項ノ土地	(一六)
第三節 附則第六條該當地	(一六)
第九章 昭和六年三月三十一日迄ニ地價配賦ヲ爲サ、ル整理施行地區内ノ土地ニシテ從前ノ法第十四條及第十五條ノ規定ニ依リ地價修正又ハ設定濟ノモノニ對スル取扱	(一六)
第十章 地租ノ徵收	(一七)
第一節 將來ニ於テ賃貸價格配賦ノ土地	(一七)
第二節 附則第三條該當地	(一八)
第三節 附則第六條該當地	(一九)

第十一章 耕地整理減租年期……………(一六九)  
   第一節 年期ヲ有スル土地及其ノ期間……………(一六九)  
   第二節 年期ノ消滅、停止及滿了……………(一七〇)  
 第十二章 一般改訂期ニ於ケル改訂賃貸價格……………(一七一)  
   耕地整理ニ關スル申請、申告書様式……………(一七三)

### 關係法規目次

地租法……………(一三三)  
   地租法施行規則……………(一五六)  
   地租法施行細則……………(一六四)  
   耕地整理法……………(一七一)  
   耕地整理法施行規則……………(一三三)  
   耕地整理法ニ依ル公共團體指定ノ件……………(一四六)  
   都市計畫法(抄)……………(一四六)  
   都市計畫法施行令(抄)……………(一四八)  
   土地區劃整理ノ施行ニ關スル件……………(一五〇)  
   私立學校用地免租ニ關スル件……………(一五一)  
   私立學校用地ニ關スル法律施行方ノ件……………(一五二)  
   森林法(抄)……………(一五二)



- 造林法地租免除申請方ノ件……………(三五)
- 砂防法(抄)……………(三五)
- 砂防法第十一條ノ地租其ノ他ノ公課減免ニ關スル件……………(三五)
- 土地賃貸價格調査法……………(三五)
- 國有財産法(抄)……………(三五)
- 公有水面埋立法(抄)……………(三五)
- ………(三五)
- ………(三五)
- ………(三五)
- ………(三五)
- ………(三五)
- ………(三五)
- ………(三五)

# 關稅目次

## 地租法規解説

附耕地整理ニ關スル申請申告書例

### 第一章 土地ノ種類

#### 第一節 官有地

一、官有地トハ皇室御用地又ハ國ノ所有ニ屬スル官用地及官有ノ山林原野、河海、湖沼、道路、堤塘ノ類ヲ謂ヒ地租及其ノ他ノ公課ヲ課セサルモノトス

#### 第二節 民有地

一、民有地トハ耕宅地、山林、原野、道路、堤塘等皇室御用地及國ノ所有ニ屬セサル土地ノ全部ヲ謂フ

二、民有地ノ中ニハ地租其ノ他ノ公課ヲ課スルモノト課セサルモノトアリ即チ地租其ノ他ノ公課ヲ課スルモノヲ有租地ト謂ヒ其ノ課セサルモノヲ無租地ト謂フ

#### 第一款 有租地

一、有租地ハ之ヲ分チテ左ノ二種ト爲ス 地目認定ニ付テハ第二章ニ記述ス

第一類地 田、畑、宅地、鹽田、鑛泉地

第一章 土地ノ種類

第一章 土地ノ種類

第二類地 池沼、山林、原野、牧場、雜種地

第二款 無租地

一、地租法ニ於テ無租地ト定メタルモノ左ノ如シ 但シ有料借地ハ此ノ限ニ在ラス(地租法 第二條)

一、國、府縣、市町村其ノ他勅令ヲ以テ指定スル公共團體ニ於テ公用又ハ公共ノ用ニ供スル土地

二、府縣、市町村其ノ他勅令ヲ以テ指定スル公共團體ニ於テ公用又ハ公共ノ用ニ供スルモノト決定シタル其ノ所有地 但シ其ノ決定ヲ爲シタル日ヨリ一年內ニ公用又ハ公共ノ用ニ供セサルモノ

ヲ除ク

三、府縣社地、郷村社地、招魂社地

四、墳墓地

五、公衆用道路、鐵道用地、軌道用地、運河用地

六、用器水路、溜池、堤塘、井溝

七、保安林

前記各號ノ土地ニ付詳述スルトキハ左ノ如シ

(第一號)公用地トハ國又ハ公共團體カ公ノ行政ノ目的ヲ遂行スル爲ニ自ラ使用スル土地ニシテ官公署ノ敷地、公立ノ學校、病院、圖書館、郵便電信專用土地ノ如キモノヲ謂ヒ公共用地トハ國又ハ

(第二號)公用又ハ公共ノ用ニ供スルモノト決定シタル其ノ所有地トハ公共團體ノ所有地ノ内既ニ公用又ハ公共ノ用ニ供シタルモノハ第一號ニ該當スルモ未タ供セサルモ將來供スルモノト決定シタル土地ニシテ公共團體ノ所有地ヲ謂フ

(第三號)府縣社地、郷村社地、招魂社地トハ神社ノ内官幣社、國幣社ニ付テハ國有地ナルヲ以テ本號ニ該當セス無格社、祠宇、佛堂ニ付テハ無租地ノ取扱ヲ爲サス有租地中ノ宅地トシテ地租ヲ課セラル、ヲ以テ右ニ該當セサル神社、招魂社ノ境内地ヲ謂フ而シテ境内地ノ設定變更ニ付テハ地方長官ノ認可ヲ要スルモノトス

(第四號)墳墓地トハ人ノ死体又ハ遺骨等ヲ埋ムル所トシテ定メアル場所ヲ謂ヒ人以外ノモノヲ埋ムル場所又ハ火葬場ハ之ヲ墓地ト稱セス 墓地ノ新設變更ニ付テハ地方長官ノ許可ヲ要スルモノトス

(第五號)公衆用道路トハ一般公衆ノ用ニ供スル道路ヲ謂ヒ道路法ノ道路ノミニ限ラサルモノトス

鐵道用地トハ私設鐵道法ノ鐵道用地ヲ謂ヒ其ノ範圍ハ線路、停車場、従業員ノ舍宅等ヲ含ムモノトス

軌道用地トハ軌道法ノ軌道用地ヲ謂ヒ其ノ範圍ニ付テハ私設鐵道法ヲ準用スルモノトス

第二章 土地ノ種類

第二章 土地ノ種類

(第六號)用悪水路トハ用水路、悪水路ヲ謂ヒ耕地利用上ニ關スル水路ノ如キモノヲ指稱スルモノトス  
溜池トハ田地灌溉用ノ用水溜溜地ヲ謂フ

堤塘、井溝トハ堤塘ハ文字ノ通り説明ノ要ナク井溝ハ溝ヲ謂フモノニシテ普通用悪水路ノ  
中ニ包含セラル、モノナリト雖特ニ之ヲ掲ケアルハ舊來ノ用例ナルヲ以テナリ

(第七號)保安林トハ森林法ニ依リ一定ノ行爲木竹ノ伐採、開墾、土石ノ採取、樹根ノ採取等ヲ禁止  
セラレタル山林ヲ謂フ

二、前項以外ニ特別ノ法令ニ依リ無租地ト定メタルモノ左ノ如シ

一、砂防用地 (砂防法第十一條)

二、水道用地 (水道條例第五條)

三、公共用飛行場 (航空法第三十八條)

四、私立學校用地 (大正八年法律第三十八號)

五、沖繩縣ノ社寺地、拜所 (明治三十二年法律第五九號土地整理法第二十三條)

三、第一項ノ一號及二號ノ勅令ヲ以テ指定スル公共團體ハ左ノ如シ (地租法施行規則 第一條)

一、府縣組合、市町村組合、町村組合、市町村内ノ區、北海道地方費

二、市町村學校組合、町村學校組合、學區

三、水利組合、水利組合聯合、北海道土功組合

第二章 字、地番、地目、地積、賃賃價格

第一節 字、地番

一、字トハ古來町村内地理上ノ小區分ニシテあざト訓シ昔時檢地ニ際シ取扱上ノ便宜ノ爲メニ定メシモノナリトス而シテ之カ區域ハ固ヨリ地方ニ依リ大小一定セスト雖率ネ山河、森林、堤塘、道路等地形上自然的區域ニ依リ區分セラレ居ルモノニシテ土地臺帳及地圖其ノ他苟モ地籍ニ關シ登録ヲ爲スモノニ付テハ必ス此ノ字名ヲ表示スルコト、ナリ居ルモノトス

二、地番トハ土地各筆毎ノ所在ヲ確實ニ知得セシムル目的ノ下ニ各個ノ土地ニ附シアル番號ヲ謂フ而シテ現今ノ土地臺帳、地圖等ニ表示アル地番ノ多クハ改租ノ際附シタルモノニシテ之レカ地番ハ其ノ地目ノ如何ニ不拘又官民有ノ別ナク順次一字毎ニ附シタルモノアリ又ハ大字若ハ町村毎ニ附シタルアリ又一町村若クハ一大字ノ内或ル區域毎ニ附シタル等アリテ之等ノ區域ハ地方ニ依リ一定セサルモ大体ニ於テハ一大字毎ニ起號シテ之ヲ附シタルモノ多キヲ占ムルカ如シ

地番ハ市町村、大字、字又ハ之ニ準スヘキ地域ヲ以テ地番區域トシ其ノ區域毎ニ起番シテ之ヲ定ム

ルモノトス (地租法 第五條)

新ニ土地臺帳ニ登録スヘキ土地ヲ生シタルトキハ當該地番區域内ニ於ケル最終ノ地番ヲ追ヒ順次之

第二章 字、地番、地目、地積、賃賃價格

第二章 字、地番、地目、地積、賃賃價格

ヲ附シ若シ特別ノ事情アルトキハ在來地ノ地番ノ枝番ヲ採リテ之ヲ附スルコトヲ得ルモノトス(地租法第十條)

第二節 地目

一、地目トハ其ノ一筆地各個ノ土地ノ形狀、使用ノ目的ニ從ヒ區分表示シタルモノヲ謂ヒ有租地及無租地ノ地目ハ左ノ如ク區別シテ之ヲ定ムルモノトス(地租法第六條)

第一類地

- 田……………未定田、沼田、流作田
- 畑……………未定畑、流作畑、切替畑、燒畑、山畑
- 宅地……………堂宇敷地、社寺境内、水車敷地
- 鹽田……………鹽畑、鹽溜、製鹽場、未定鹽濱
- 鑛泉地……………溫泉、冷泉

有租地

第二類地

- 池沼……………堀、養魚地、水車溝、蓮池、井戸敷
- 山林……………崖地、竹林雜生地、櫛山、竹籐、柴草萱山、石山
- 原野……………秣場、蒲生地、草地、芝地、萱野、柴生地、野地
- 牧場……………牛馬羊等ノ獸畜類ヲ放牧スル土地
- 雜種地……………網干場、鰯干場、濱地、舟揚場、荷揚場、造船場、流木置場、物置場、稻干場、土取場、運炭路、運動場、競馬場、ゴルフ場、變電所等

無租地

- 法定地目
  - 府縣社地、鄉村社地、招魂社地、墳墓地、公衆用道路
  - 鐵道用地、軌道用地、運河用地、用患水路、溜池
  - 堤塘、井溝、保安林
- 適當ニ認定スル地目
  - 砂防地、水道用地、府縣廳敷地、警察署敷地、役場敷地
  - 其ノ他現況ニ依リ適當ニ區別ス

二、改租ノ際ニ於ケル地租便覽ニ依レハ有租地ノ地目ニ包含スル各小地目ハ其ノ大概ヲ示シタルモノニシテ地方ニ依リテハ此ノ他ニ名稱ノ異ナルモノアリ又右ノ地目及小地目(小地目トハ例ヘハ田ノ地目)中未定田、沼田ノ如キヲ云フノ定義ハ

- 「田」トハ水田ニシテ養水ノ利ニ因リ稻ヲ植ウルモノナレトモ土地ニ依リテハ稻作ノ前後ニ豆、麥、蔬菜ノ類ヲ栽培シテ二作三作スルモノアリ 但シ田地内ニ蓮及慈姑ノ類ヲ植エ又ハ魚類ヲ養成スル等ノコトアルモ尙田地ト爲スヘキモノトス而シテ其ノ小地目ノ
- (イ)未定田トハ川椽、湖水椽ノ地ニシテ年柄ニ依リ或ハ全部ニ植付或ハ一部ノミニ植付クル等作付不定ナル土地ヲ謂フ
- (ロ)沼田トハ地質瘠薄ナル深泥ノ田地ニシテ年々僅々タル收利ヲ得ル土地ヲ謂フ
- (ハ)流作田トハ從來流作場又ハ大繩場ト稱シタルモノニシテ地方ニ依リテハ其ノ名ヲ異ニスルモ未定田ト同シク作付不定ナル土地ヲ謂フ

第二章 字、地番、地目、地積、賃賃價格

「畑」トハ陸田ニシテ穀類蔬菜三草四木(三草トハ煙草、藍、紅ヲ云ヒ)ノ類ヲ栽植スヘキ地ナリト雖單ニ植物ノミニ付テ畑トハ指定シ難シ故ニ仍ホ實地ノ形狀ト其ノ植物ノ如何ヲ斟酌シテ地目ヲ定ムヘキモノトス而シテ其ノ小地目ノ

(イ)未定畑、流作畑トハ未定田、流作田ト其ノ性質同一ノモノニシテ只田ト畑トノ別アルニ過キサルモノトス

(ロ)切替畑トハ凡十年乃至二十年目毎ニ山林ノ樹木ヲ切拂ヒ又ハ燒拂ヒテ歛入ヲ爲シ之ニ三年若クハ五年位畑作ヲ爲ス土地ヲ謂フ

(ハ)燒畑トハ切替畑ト稍同シキモノニシテ山林ノ樹木ヲ燒拂ヒ其ノ跡ニ畑作ヲ爲ス土地ヲ謂フ

(ニ)山畑トハ山嶺山腹ノ畑ニシテ其ノ地質最モ礫确ノ土地ヲ謂フ

以上記スル所ノ未定田畑、流作田畑、沼田、切替畑、燒畑、山畑ハ其ノ收益最モ少ナキ土地ナリトス而シテ之ヲ普通田畑ノ内ニ編入スルトキハ其ノ町村ノ收穫平均上ハ勿論一府縣ノ平均上ニ於テモ頗ル影響ヲ來シ他地方トノ權衡ヲ得難キヲ以テ普通田畑以外ニ斯ル地目ヲ附シタルモノナリ

トアリ以下田畑以外ノ地目ニ對スル小地目ノ由來本文記事ニ同シ

「宅地」トハ建物敷地ニ供用スル土地ヲ云フ而シテ其ノ建物ハ居住用ニ供セラル、ト否トテ問ハス又現ニ建物ヲ存セサルモ其ノ目的ニシテ建物ノ敷地ト爲スニアルトキハ宅地ト爲スヘキモノトス

尤モ建物ニシテ一時的粗造ノモノナルニ於テハ之ヲ宅地トセス雜種地ト爲スヘキモノトス尙ホ建物並ニ其ノ敷地ノ維持ニ必要ナル土地又ハ邸宅ノ風致若ハ防風水ノ爲メニスル樹木ノ生育地及邸宅ニ通スル道路等ハ總テ宅地ト爲スヘキモノナリトス而シテ其ノ小地目ノ

(イ)堂宇敷地トハ佛像ヲ安置スル觀音堂、藥師堂、地藏堂等ノ如キ建物アル一境内ノ土地ニシテ官有ニアラサルモノヲ謂フ

(ロ)社寺境内トハ府縣社、鄉村社ノ現境内ニシテ官有及該社ノ所有ニアラサルモノ又ハ該府縣社鄉村社ニアラサル神社及寺院ノ境内ニシテ官有ニアラサル土地ヲ謂フ

(ハ)水車敷地トハ水力ニ依リ車体ヲ廻轉シ款類其ノ他ヲ搗碎製粉スル設備アル建物ノ敷地ヲ謂フ

「鹽田」トハ田地ノ如キ形ニシテ潮水ヲ引キ之ヲ撒布シ鹽分ヲ採取スル土地ヲ謂フ而シテ其ノ小地目

(イ)鹽畑トハ鹽田ト同シキモノ(地方ニ依リテハ濤ヲ設ケ潮ヲ引入ル、モノト人力ヲ以テ潮ヲ汲ミ込ムモノトノ別アルモ)ト解釋シテ妨ナキモノトス

(ロ)鹽溜トハ製鹽ニ供スル潮水ヲ溜メ置ク土地ヲ謂フ

(ハ)製鹽場トハ潮ヲ煎テ鹽ト爲ス所即チ鹽竈ノ在ル土地ヲ謂フ

(ニ)未定鹽濱トハ其ノ構造未タ完カラス鹽田ノ名稱ヲ付シ難キ土地ヲ謂フ

第二章 字、地番、地目、地積、賃賃價格

「鑛泉地」トハ温、冷泉ノ湧出スル土地ヲ謂フ

「池沼」(堀、井戸敷トモ)トハ水溜リノ地ニシテ天然ト人造トノ別ナク又收利ノ有無ヲ論セス耕地ノ

灌溉ニ供セサル土地ヲ謂フ而シテ其ノ小地目ノ

(イ)養漁地トハ魚、鼈ノ類ヲ養成シテ收利ヲ得ル土地ヲ謂フ

(ロ)水車溝トハ水車ニ疏通スル水路ノ部分ノ土地ヲ謂フ(現今ノ取扱ハ之ヲ雜種地ノ地目トス)

(ハ)蓮池トハ蓮ヲ植エテ其ノ收利ヲ得ル土地ヲ謂フ

「山林」及「原野」「牧場」ノ地目並小地目ニ付テハ孰レモ其ノ實地名稱ノ如クナルヲ以テ説明ヲ略ス

「雜種地」トハ以上ノ各地目ニ包含セサル土地ヲ謂フ而シテ其ノ小地目ニ付テモ之亦實地名稱ノ如ク

ナルヲ以テ説明ヲ略ストアリ要スルニ如上ノ各地目ニ對スル小地目ハ現今ニ於テハ單ニ地位等

級ノ判定ノ參考トナルニ過キサルモノトス

第三節 地 積

一、地積トハ土地ノ面積ニシテ其ノ定メ方左ノ如シ(地租法第七條)

一、宅地及鑛泉地ノ地積ハ平方メートルヲ單位トシ之ヲ定メ一平方メートルノ百分ノ一未滿ノ端數

ハ之ヲ切捨ツルモノトス

二、宅地及鑛泉地以外ノ土地ノ地積ハメートルヲ單位トシ之ヲ定メ一メートルノ百分ノ一未滿ノ端數

ハ之ヲ切捨ツ 但シ一筆ノ地積一アールノ百分ノ一未滿ナルモノニ付テハ一アールノ一萬分ノ

一未滿ノ端數ヲ切捨ツルモノトス

右ノ如ク地積ハメートル法ニ依リ定ムヘキコトニ改正セラレタリト雖之ヲ直ニ採用スルハ種々ノ事

(地租法 第百條) 即チ

情アリテ實行困難ナルヲ以テ當分ノ内從來ト同一ノ稱呼ヲ用ユルコト、セリ

一、宅地及鑛泉地ノ地積ハ六尺平方坪、坪ノ十分ノ一ヲ合、合ノ十分ノ一ヲ勾トシテ之ヲ定メ勾

未滿ノ端數ハ之ヲ切捨ツルモノトス

二、宅地及鑛泉地以外ノ地積ハ六尺平方歩、三十歩ヲ畝、十畝ヲ反、十反ヲ町トシテ之ヲ定メ歩

未滿ノ端數ハ之ヲ切捨ツルモノトス 但シ一筆ノ地積一步未滿ナルニ付テハ歩ノ十分ノ一ヲ合

第四節 賃賃價格

一、地租ノ課稅標準ハ土地臺帳ニ登録セラレタル賃賃價格トシ課稅標準タル賃賃價格ハ貸主ガ公課、修

繕費其ノ他土地ノ維持ニ必要ナル經費ヲ負擔スル條件ヲ以テ之ヲ賃賃スル場合ニ於テ貸主ノ收得ス

ヘキ一年分ノ金額ニ依リ定ムルモノニシテ畢竟通常ノ地代又ハ小作料ノコトナリ、實際ノ地代、小

作料ヲ參酌セサレハ計算シ能ハサルハ勿論ナルモ各地各筆ノ地代、小作料ヲ以テ直ニ採用スルモノ

ニアラス多數ノ實例ヲ參酌シ中庸ヲ得タルモノヲ以テ各筆ノ賃賃價格ヲ評定セサルヘカラス然ルニ

第二章 字、地番、地目、地積、賃賃價格

## 第二章 字、地番、地目、地積、賃賃價格

右ノ定義ハ賃賃價格ノ其モノ、性質ヲ説明シタルニ過キサルモノニシテ土地ノ異動ニ依リ賃賃價格ヲ定ムルトキニ於テハ右ニ依リ計算スル場合ヲ生スルコト稀ナルヘシ即チ地租法施行當初ノ賃賃價格ハ地租法第九十二條ニ依リ大正十五年ノ土地賃賃價格調査法ニ依リ調査シタル賃賃價格ヲ以テ地租法施行ノ際ニ於ケル賃賃價格トシテ採用セラレ將來ノ土地異動ニ依リ賃賃價格ヲ修正又ハ設定スル場合ニ於テハ既ニ賃賃價格ノ決定セル類地ニ比準シテ定メサルヘカラサレハナリ(地租法第八條)

二、地租法施行當初ニ於ケル賃賃價格ハ大正十五年土地賃賃價格調査法ニ依リ調査シタル賃賃價格ヲ以テ基本トスルコトハ前項ニ於テ記述シタル所ナルカ法律改正ニ依リ地價ヲ賃賃價格ニ改メタル結果之ヲ一筆毎ニ見ルトキハ從來ノ負擔ニ比シ著シキ増加ヲ來スモノアリ之レカ急激ナル負擔ノ變化ヲ避クル爲メ其ノ賃賃價格ヲ一定ノ限度ニ制限スル規定ヲ設ケタリ其ノ内容ハ賃賃價格ニ依リ算出シタル地租額力從前ノ地價ニ依リ算出シタル地租額ノ三倍八割ヲ超ユル土地ニ在リテハ舊法ノ地租額ノ三倍八割ニ相當スル金額ヲ百分ノ三、八ヲ以テ除シタル金額ヲ以テ其ノ賃賃價格トセリ即チ田畑ハ地價ノ四倍五割、宅地ハ地價ノ二倍五割、其ノ他ノ土地ハ地價ノ五倍五割ヲ超ユルモノハ其ノ限度ニ賃賃價格ヲ止メタリ之ヲ制限賃賃價格ト謂フ

三、大正十五年ニ於ケル土地賃賃價格調査ノ要領左ノ如シ

(一)區域主義ノ調査 賃賃價格調査ハ土地賃賃價格調査法ニ規定セラル、カ如ク直接ニ各筆毎ノ賃賃價格ヲ調査セス先ツ地目毎ニ情況類似スル土地ヲ一區域トシテ其ノ區域内ニ於ケル標準賃

賃價格ヲ調査決定シ此ノ標準賃賃價格カ決定セラレタル後各筆ノ面積ニ標準賃賃價格ヲ乘シテ各筆ノ賃賃價格ヲ算出シタルモノナリ

情況類似スト認ムル區域ノ廣狹ハ各地目ニ依リ又各市町村ノ狀況ニ依リ必スシモ一定ナラスト雖各地各筆僅少ノ差違ヲ論シテ之ヲ細分スルコトハ固ヨリ區域主義調査ノ本旨ニ反シ又之ヲ粗大ニスルコトハ負擔ノ公平ヲ保持スル所以ニ非サルヲ以テ稅務署ニ於テハ親シク實地ヲ踏査スルト共ニ廣ク事情精通者ノ意見ヲ徵シ出來得ル限りノ方法ヲ講シテ中庸ヲ得タル區域ヲ定ムルコトニ努メタリ

(二)賃賃價格ノ評定 賃賃價格トハ土地賃賃價格調査法ニ規定シアルカ如ク貸主カ公課修繕費其ノ他土地ノ維持ニ必要ナル經費ヲ負擔スル條件ヲ以テ之ヲ賃賃スル場合ニ於テ貸主ノ收得スヘキ一ケ年ノ金額ヲ謂フモノトス要スルニ普通ニ行ハル、小作料又ハ地代ノ意ニ外ナラス而シテ個々ノ賃賃實例中ニハ特殊ノ事情ニ依リ適當ト認メ難キモノアリ又賃賃實例尠クシテ之ヲ基礎トスルコト能ハサルモノ尠ナカラス此等ノ場合ニ於テハ收穫高又ハ時價等ヲモ考慮シ他ノ區域トノ權衡ヲ稽ヘ適當ニ其ノ賃賃價格ヲ評定シタリ

(三)田畑及鹽田ノ調査 田畑及鹽田ノ賃賃價格ハ大体左ノ方法ニ依リ調査シタリ

イ、區域 田畑ノ情況類似スト認ムル區域ハ大体一小字又ハ之ニ準スヘキ區域ヲ基礎トス小字内ニ於テモ著シク情況ヲ異ニスルモノアルトキハ相當ニ之ヲ區分セリ又情況類似スルカ爲

## 第二章 字、地番、地目、地積、賃賃價格

メニ數小字ニ同一等級ヲ適用シタルモノモ尠ナカラス

鹽田ニ在リテハ大体一戸前(又ハ一軒)ヲ一區域トス又製鹽場ト採鹹場トハ其ノ賃賃價格ノ區分困難ナルヲ以テ之ヲ一區域トセリ

口、小作料 大正十年ヨリ十四年ニ至ル五ケ年ニ於ケル實收小作料ノ平均額ニ依ル蓋シ調査年限短キニ過クレハ平均ヲ得難ク、又長キニ過クレハ却テ現在ノ狀況ニ添ハサル結果トナルヲ以テ五ケ年ヲ相當ト認メタリ

ハ、米價、小作料カ米其ノ他ノ物納ナル場合ハ五ケ年間ノ平均物價ヲ以テ換算シタリ

ニ、災害ニ依ル減免 既往五ケ年中間ニ旱害水害其ノ他循環的又ハ連續的ノ災害アリタルカ爲小作料ノ減免アリタルモノハ之ヲ控除シタリ

ホ、小作爭議ノ減免 小作爭議ニ依ル減免モ之ヲ扣除ス爭議ノ結果契約高カ將來ニ涉リ變更セラレタル場合ハ既往ノ事實ニ拘ラス更改セラレタル小作料ヲ基トシ賃賃價格ヲ調査シタリ又爭議ノ解決セサルモノハ其ノ狀況ニ應シ解決地ノ例等ヲ參酌シテ適當ナル評定ヲ加ヘタリ

ヘ、獎勵米、延米等ノ調査 地方ノ慣習ニ依リ小作人ニ獎勵米ヲ支給スルモノハ之ヲ小作料ヨリ扣除ス、延米口米其ノ他ノ名義ヲ以テ契約小作料ノ外一定ノ數量ヲ地主ニ於テ收得スルモノハ之ヲ小作料ニ加算スルノ方針ヲ採レリ

ト、山間部等ノ斟酌 山間僻地等ニ於テ小作地ノ實例少ナク而カモ需給ノ關係上其ノ小作料カ著シク高キニ失シ、之ヲ以テ多數ノ自作地ヲ律スルコト穩當ナラスト認メラル、モノニ付テハ其ノ實況ニ照ラシ適當ノ斟酌ヲ加ヘタリ

## (四)宅地ノ調査 宅地ノ賃賃價格ハ大体左ノ方法ニ依リ調査シタリ

イ、市街地ノ區域 市街地及之ニ準スヘキ集團宅地ハ其ノ位置ニ依リ利用價值著シク相違スルカ故ニ、各筆毎ニ克ク其ノ實況ヲ調査シ左記各號事項等ヲモ十分考慮シテ適當ニ其ノ區域ヲ定メタリ

- 1、角地ニシテ特ニ利用價值多シト認ムルモノ、賃賃價格ハ相當ニ高ク評定ス
- 2、袋地、裏地等ニシテ利用上不便ナルモノハ他ノ土地ヨリモ引下ケ評定ス
- 3、其ノ他奥行ノ長短、形狀ノ正否、地盤ノ高低等カ其ノ利用ニ及ホスヘキ影響等ヲモ相當斟酌テシ適當ニ評定ス

ロ、村落宅地ノ區域 村落部宅地ハ市街地等ト趣ヲ異ニスルヲ以テ大体一小字ヲ區域トシテ調査シタルモ交通ノ便宜其ノ他ヲ考慮シテ之ヲ別區域ト爲シタルモノナキニアラス

ハ、賃賃料ノ計算 宅地ノ賃賃料ハ市街地タルト村落タルト問ハス大正十五年四月一日現在ノ契約額ヲ基礎トシテ調査シタリ、蓋シ宅地ニ在リテハ田畑等ノ如ク賃賃料ヲ減免スルコト稀ナルヲ以テ既往ノ賃賃料ヲ顧慮スルノ必要ナシト認メタルヲ以テナリ 但シ物納ノモ

## 第二章 字、地番、地目、地積、賃賃價格



第二章 字、地番、地目、地積、賃賃價格

ノヲ換算スヘキ物價ハ大正十年ヨリ十四年ニ至ル五ケ年平均ノ價格ニ依リ調査シタリ

ニ、權衡上ノ評定 宅地ニ於テモ實例ヲ基礎トシテ其ノ賃賃價格ヲ定ムルノ主義ニ變リナシト雖田畑ノ如ク賃賃實例ノ普遍的ナラサル地方、又ハ特殊ノ事情ニ依リ其ノ地位品格ニ適應セサル實例ノ多キ地方アルカ爲實例ノミニ重キヲ置クトキハ全國的ノ權衡ヲ失スル虞アルカ故ニ其ノ地勢、交通ノ便宜、商工業ノ盛衰等ヲ他ノ地方ト比較勘案シテ賃賃價格ヲ評定シタルモノ尠ナカラス

(五) 鑛泉地ノ調査 鑛泉地ノ賃賃價格ハ大体左ノ方法ニ依リ調査シタリ

イ、區域 鑛泉地ハ區域的ニ連續セスシテ各筆點在シ又其ノ鑛泉ノ湧出量及利用價值等モ各筆毎ニ相違スルモノ多キヲ以テ總テ一筆ヲ以テ一區域トシテ之ヲ調査シタリ

ロ、賃賃價格ノ評定 鑛泉地ニハ賃賃實例少ナキヲ以テ之レノミニ基礎トシテ賃賃價格ヲ決定スルコト能ハサルモノ多シ故ニ全國鑛泉地中ノ實例アルモノ及賣買價格、浴客ノ多少等ヲ勘案シ著名ナル溫泉ノ賃賃價格ヲ評定シテ之ヲ基礎トシ各地ノ權衡ヲ比較研究シタル上各筆ノ賃賃價格ヲ評定シタリ尤モ適實ト認ムル實例アルモノニ付テハ之ヲ基礎トシタルコト勿論トス

ハ、標準賃賃價格ノ適用 鑛泉地以外ニ付テハ其ノ區域内ノ標準賃賃價格ヲ各筆ノ面積ニ適用シテ各筆ノ賃賃價格ヲ算出スヘキモノナレトモ鑛泉地ニ在リテハ面積ニ拘ラス其ノ標準賃賃價格ヲ直ニ各筆ノ總賃賃價格トスル方針ヲ以テ調査シタリ蓋シ鑛泉地ノ價值ハ其ノ鑛泉ノ性質及湧出量等ニ依リ定マルモノニシテ土地臺帳記載ノ面積ニハ全ク關係ナキヲ以テナリ 但シ實際ノ鑛泉地ノ外之ニ附屬スル面積多キ宅地ヲモ全部鑛泉地トシテ整理シアルモノノ如キハ宅地ニ相當スル賃賃價格ヲ之ニ加算シタリ

(六) 第二類地ノ調査 山林、原野、池沼其ノ他第二類地ノ賃賃價格ハ大体左ノ方法ニ依リ調査シタリ

一、山林ノ區域 山林ハ其ノ樹種ノ區分ニ依リ杉檜山、松山、雜木林、竹林、芝草山、岩石山等ノ種類毎ニ其ノ區域ヲ分チ同一種類ノモノト雖地味利用狀況等ノ相違スルモノハ更ニ之ヲ別區域トセリ然レトモ一小字内ノ小部分ニ於テ樹種ヲ異ニスルモノアルモ其ノ狀況ニ大差ナシト認メタルモノハ之ヲ一區域トナシタリ而シテ山林ニ於ケル小字毎ノ情況ハ概シテ田畑等ノ如ク相違セサル場合多キヲ以テ數字ヲ合併シテ一區域ト爲シタルモノモ尠ナカラム

ロ、其ノ他區域 原野、池沼、雜種地等ノ區域モ山林ニ準シ其ノ利用ノ狀況ヲ調査シテ相當ニ區域ヲ定メタリ

ハ、賃賃價格ノ評定 山林、原野其ノ他ノ第二類地ニ於テハ賃賃實例尠ナキヲ以テ大部分ハ其ノ時價ヲ調査シ之ヲ標準トシテ賃賃價格ヲ評定スルノ方法ヲ採レリ

(七) 賃賃價格等級表 調査ノ聯絡統一ニ便ナラシムル爲大藏省ニ於テ左記ノ如キ賃賃價格等級表

第二章 字、地番、地目、地積、賃賃價格

第二章 字、地番、地目、地積、賃貸價格

(ナ) 作製セラレタルヲ以テ全國各地目ヲ通シ總テ一律ニ之ヲ適用シテ各區域ノ標準賃貸價格ヲ定メタリ

土地賃貸價格等級表 (宅地ハ一坪當續泉地ハ一筆當其他ハ一反步當各年額)

等級	賃貸價格	等級	賃貸價格	等級	賃貸價格	等級	賃貸價格
一	三〇,〇〇〇	一	六一	一	九一	一	二二
二	二八,〇〇〇	二	六二	二	九二	二	二三
三	二六,〇〇〇	三	六三	三	九三	三	二四
四	二四,〇〇〇	四	六四	四	九四	四	二五
五	二二,〇〇〇	五	六五	五	九五	五	二六
六	二〇,〇〇〇	六	六六	六	九六	六	二七
七	一八,〇〇〇	七	六七	七	九七	七	二八
八	一六,〇〇〇	八	六八	八	九八	八	二九
九	一四,〇〇〇	九	六九	九	九九	九	三〇
一〇	一二,〇〇〇	一〇	七〇	一〇	〇〇	一〇	三一
一一	一〇,〇〇〇	一一	七一	一一	〇一	一一	三二
一二	八,〇〇〇	一二	七二	一二	〇二	一二	三三
一三	六,〇〇〇	一三	七三	一三	〇三	一三	三四

第二章 字、地番、地目、地積、賃貸價格

備考	年額百圓以上八十圓以下	年額八十圓以上二百圓以下	年額二百圓以上四百圓以下	年額四百圓以上八百圓以下	年額八百圓以上千圓以上
一	四四	四四	四四	四四	四四
二	四五	四五	四五	四五	四五
三	四六	四六	四六	四六	四六
四	四七	四七	四七	四七	四七
五	四八	四八	四八	四八	四八
六	四九	四九	四九	四九	四九
七	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇
八	五一	五一	五一	五一	五一
九	五二	五二	五二	五二	五二
一〇	五三	五三	五三	五三	五三
一一	五四	五四	五四	五四	五四
一二	五五	五五	五五	五五	五五
一三	五六	五六	五六	五六	五六
一四	五七	五七	五七	五七	五七
一五	五八	五八	五八	五八	五八
一六	五九	五九	五九	五九	五九
一七	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇
一八	六一	六一	六一	六一	六一
一九	六二	六二	六二	六二	六二
二〇	六三	六三	六三	六三	六三
二一	六四	六四	六四	六四	六四
二二	六五	六五	六五	六五	六五
二三	六六	六六	六六	六六	六六
二四	六七	六七	六七	六七	六七
二五	六八	六八	六八	六八	六八
二六	六九	六九	六九	六九	六九
二七	七〇	七〇	七〇	七〇	七〇
二八	七一	七一	七一	七一	七一
二九	七二	七二	七二	七二	七二
三〇	七三	七三	七三	七三	七三
三一	七四	七四	七四	七四	七四
三二	七五	七五	七五	七五	七五
三三	七六	七六	七六	七六	七六
三四	七七	七七	七七	七七	七七
三五	七八	七八	七八	七八	七八
三六	七九	七九	七九	七九	七九
三七	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇
三八	八一	八一	八一	八一	八一
三九	八二	八二	八二	八二	八二
四〇	八三	八三	八三	八三	八三
四一	八四	八四	八四	八四	八四
四二	八五	八五	八五	八五	八五
四三	八六	八六	八六	八六	八六
四四	八七	八七	八七	八七	八七
四五	八八	八八	八八	八八	八八
四六	八九	八九	八九	八九	八九
四七	九〇	九〇	九〇	九〇	九〇
四八	九一	九一	九一	九一	九一
四九	九二	九二	九二	九二	九二
五〇	九三	九三	九三	九三	九三
五一	九四	九四	九四	九四	九四
五二	九五	九五	九五	九五	九五
五三	九六	九六	九六	九六	九六
五四	九七	九七	九七	九七	九七
五五	九八	九八	九八	九八	九八
五六	九九	九九	九九	九九	九九
五七	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
五八	一〇一	一〇一	一〇一	一〇一	一〇一
五九	一〇二	一〇二	一〇二	一〇二	一〇二
六〇	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三
六一	一〇四	一〇四	一〇四	一〇四	一〇四
六二	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五
六三	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六
六四	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七	一〇七
六五	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八
六六	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九	一〇九
六七	一一〇	一一〇	一一〇	一一〇	一一〇
六八	一一一	一一一	一一一	一一一	一一一
六九	一一二	一一二	一一二	一一二	一一二
七〇	一一三	一一三	一一三	一一三	一一三
七一	一一四	一一四	一一四	一一四	一一四
七二	一一五	一一五	一一五	一一五	一一五
七三	一一六	一一六	一一六	一一六	一一六
七四	一一七	一一七	一一七	一一七	一一七
七五	一一八	一一八	一一八	一一八	一一八
七六	一一九	一一九	一一九	一一九	一一九
七七	一二〇	一二〇	一二〇	一二〇	一二〇
七八	一二一	一二一	一二一	一二一	一二一
七九	一二二	一二二	一二二	一二二	一二二
八〇	一二三	一二三	一二三	一二三	一二三
八一	一二四	一二四	一二四	一二四	一二四
八二	一二五	一二五	一二五	一二五	一二五
八三	一二六	一二六	一二六	一二六	一二六
八四	一二七	一二七	一二七	一二七	一二七
八五	一二八	一二八	一二八	一二八	一二八
八六	一二九	一二九	一二九	一二九	一二九
八七	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇
八八	一三一	一三一	一三一	一三一	一三一
八九	一三二	一三二	一三二	一三二	一三二
九〇	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三
九一	一三四	一三四	一三四	一三四	一三四
九二	一三五	一三五	一三五	一三五	一三五
九三	一三六	一三六	一三六	一三六	一三六
九四	一三七	一三七	一三七	一三七	一三七
九五	一三八	一三八	一三八	一三八	一三八
九六	一三九	一三九	一三九	一三九	一三九
九七	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇	一四〇
九八	一四一	一四一	一四一	一四一	一四一
九九	一四二	一四二	一四二	一四二	一四二
一〇〇	一四三	一四三	一四三	一四三	一四三
一〇一	一四四	一四四	一四四	一四四	一四四
一〇二	一四五	一四五	一四五	一四五	一四五
一〇三	一四六	一四六	一四六	一四六	一四六
一〇四	一四七	一四七	一四七	一四七	一四七
一〇五	一四八	一四八	一四八	一四八	一四八
一〇六	一四九	一四九	一四九	一四九	一四九
一〇七	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇

### 第三章 賃賃價格ノ改訂、設定及修正

#### 第一節 賃賃價格ノ改訂

一、課税標準タル賃賃價格ハ十年目毎ニ改訂スルコトニ改メラレ第一回ノ改訂ハ昭和十三年ニ於テ之ヲ行フモノトス而シテ十年目毎ニ改訂スル理由ハ時ノ經過ニ從ヒ土地利用ノ狀況ニ變化ヲ生シ既定ノ賃賃價格ニ不適應ノ結果ヲ來シ以テ負擔ノ公平ヲ失スルコト、ナルヲ以テ一定ノ期間毎ニ一般的ニ之ヲ改訂シ將來ニ於ケル經濟事情ノ變遷ニ適應セシメントスル趣旨ナリトス之レカ改訂ノ事項ニ付テハ其ノ都度別ニ定メラル、モノトス(地租法第九條 第一項第二項)

#### 第二節 賃賃價格ノ設定及修正

一、土地ノ異動ニ依リ賃賃價格ヲ設定シ又ハ修正スル必要アルトキ其ノ異動地ノ賃賃價格ハ其ノ土地ト同一地目ニシテ成ルヘク品位狀況同一ナルモノヲ選ビ之ヲ比準地トシ其ノ比準地ノ地積對賃賃價格ノ割合ト同一ノ割合ヲ以テ其ノ土地ノ賃賃價格ヲ算出スルモノトス(地租法第九條 第三項)

二、一筆地ノ賃賃價格ハ其ノ總地積ニ依リ算出スルモノトス 但シ一筆地内ニ畦畔小運其ノ他ノ所得ヲ生セサル部分アル場合ニ於テハ該部分ニ對シ特ニ賃賃價格ヲ見積ラレタル結果ヲ生セシメサルモノトス

トス而シテ此ノ場合ニ在リテハ其無所得地ノ名稱及地積ハ申告書又ハ申請書ニ内書表示スルモノトス

三、比準地ハ左ノ各號ニ依リ比較勘案シテ之ヲ選定スルモノトス

- (一) 田畑ノ如キ耕地ハ地味ノ沃瘠、耕耘ノ難易、水利運輸ノ便否等類似セルモノニシテ特殊ノ場合ノ外同一區域ノ土地ナルコト
- (二) 宅地ハ地利ノ便否、商業ノ繁閑、需給ノ關係等狀況類似セルモノ
- (三) 其ノ他ノ土地ハ前二號ニ準シ品位狀況ノ類似セルモノ
- (四) 賃賃價格ノ設定又ハ修正ヲ爲ス場合ニ於テ其ノ周圍ノ土地カ總テ制限付ナルトキハ制限地ヲ比準地ト爲スモノトス

四、比準地ノ地積對賃賃價格ノ割合ト同一ノ割合ニ依リ賃賃價格ヲ算出スル方法左ノ如シ

- (一) 比準地ノ等級ノ反當、百坪當、一筆當賃賃價格ヲ其ノ土地ノ地積ニ乘ス 但シ地租法第九十二條但書ノ制限地ニシテ比準地ノ賃賃價格カ等級相當ノ反當、百坪當又ハ一筆當賃賃價格ヲ乘シテ算出シタル額ト一致セサルトキハ其ノ地積ニ對スル賃賃價格ニ比例シテ算出スルモノトス
- (二) 前號ニ依リ算出シタル結果壹錢未滿ノ端數ヲ生シタルトキハ之ヲ切捨テ錢位ニ止ムルモノトス 但シ算出シタル賃賃價格ノ全額カ壹錢未滿ナルトキハ切上ゲテ壹錢ト爲スモノトス(大正六年 法律第三號)

### 第四章 土地ノ丈量

設定及修正

- 一、賃賃價格ヲ定メ又ハ修正スルトキ必要アルトキハ地積ヲ丈量シテ其ノ地積ヲ定ムルモノトス(大正六年)
- 二、地積ハ第二章第三節ニ説明セル如ク當分ノメートル法ヲ採用セサル結果従前ノ取扱ニ依ル丈量ノ方法左ノ如シ
  - (一)間敷ハ一間ノ十分ノ一ヲ分トシ十分ノ一ヲ厘トス而シテ丈量ノ際ニ於テハ宅地、鑛泉地ハ五厘未滿ハ切捨テ厘ニ止メ其ノ他ノ土地ハ分未滿ハ五厘ニ滿タサルモノハ之ヲ切捨テ五厘以上ナルトキハ五厘ニ止ムルモノトス
  - (二)地積ハ總テ測板式測量法ニ依リ測量スルモノトス
  - (三)測板式測量法ニハ光線法、道線法、交會法等アリ而シテ之等ハ何レモ専門的ノ知識ヲ要シ記事亦浩澁ニ涉ルヲ以テ茲ニハ之ヲ省略スルコトハセリ
- 三、畦畔、小逕、小池等ノ類ハ之ヲ本地ノ地積ニ量入スルモノトス

### 第五章 土地ノ異動

#### 第一節 有租地成

- 一、有租地成トハ官有地ノ拂下(官有地ヲ開拓シ又ハ官有ノ水面ヲ埋立若ハ干拓シテ民有ニ歸セシ後六)下渡又

#### 第二節 無租地成

- 一、ハ民有無租地ノ使用廢止等ニ依リ地租ヲ課セサル土地ヲ地租ヲ課スル土地ト爲シタルモノヲ謂フ
- 二、無租地カ有租地ト爲リタルトキハ土地所有者ハ三十日內ニ稅務署長ニ申告スルモノトス(地租法第十五條)
- 三、無租地カ有租地ト爲リタルトキハ直ニ其ノ地目及賃賃價格ヲ設定又ハ修正スルモノトス(地租法第十七條第二十條)
- 四、新ニ土地臺帳ニ登錄スヘキ土地ヲ生シタルトキハ直ニ之ヲ測量シテ其ノ地積ヲ定ムルモノトス(地租法第十八條)
- 五、土地臺帳ニ登錄セラレタル無租地カ有租地ト爲リタルトキハ直ニ其ノ地積ヲ改測スルモノトス 但シ原地ノ地積ニ對シ異動ナシト認ムル場合ハ之ヲ省略シ得ルモノトス(地租法第十八條)
- 六、無租地カ有租地ト爲リタルトキハ賃賃價格ヲ設定シタル年ノ翌年分ヨリ地租ヲ徵收スルモノトス(第二十六條) 但シ法定期限內ニ申告ヲ爲サ、リシモノニ付テハ申告期限經過ノ翌年分ヨリ設定賃賃價格ニ依リ地租ノ不足額ヲ追徵スルモノトス
- 七、大正八年四月法律第三十八號ニ依リ地租ノ免除ヲ受ケタル土地ニシテ之カ供用ヲ廢止シ又ハ無料借地ヲ有料借地ト爲シタルトキハ其ノ土地ノ所有者又ハ納稅義務者ハ直ニ稅務署長ニ届出ツルモノトス(大正八年十二月大藏省令第三三號私立學) 校用地免租ニ關スル法律施行方ノ件)

- 一、無租地成トハ地租ヲ課スル土地(有租地)カ地租ヲ課セサル土地(官有地及民有無租地)ト爲シタルモノヲ謂フ
- 二、有租地カ無租地下爲リタルトキハ土地所有者ハ三十日内ニ稅務署長ニ申告スルモノトス 但シ之ニ關シ豫メ政府ノ許可ヲ受ケ若ハ申告ヲ爲シタルモノ又ハ官公署ニ於テ公示シタルモノニ付テハ申告ヲ要セサルモノトス(地租法第十五條)
- 三、豫メ許可ヲ受タルモノ(地租法第十五條)
  - (一) 豫メ許可ヲ受タルモノ
  - (二) 豫メ届出ヲ爲スモノ
  - (三) 官公署ニ於テ公示スルモノ
  - (四) 私立學校用地、砂防地、水道用地、公共用飛行場等ノ免租ニ付テハ申請ヲ以テ要件トスルヲ以テ稅務署長ニ申請書ヲ提出スルモノトス
- 四、有租地ガ無租地トナリタルトキハ其ノ申告ヲ要スルモノニ付テハ申告アリタル後ニ開始スル納期ヨ
- 五、保安林ノ編入又ハ解除、河川ノ區域及其ノ變更、道路ノ認定、變更及廢止
- 六、土地臺帳ニ登録セラレタル有租地カ無租地トナリタルトキハ直ニ其ノ地目ヲ修正スルモノトス(地租法第十七條)
- 七、有租地ガ無租地トナリタルトキハ其ノ申告ヲ要スルモノニ付テハ申告アリタル後ニ開始スル納期ヨ

- リ、其ノ申告ヲ要セサルモノニ付テハ稅務署長カ其ノ事實ヲ認メタル(官公署ノ公示又ハ通知アルモノ)ニ付テハ其ノ公示ノ日又ハ通知ヲ受ケタル日(後ニ開始スル納期ヨリ地租ヲ徵收セサルモノトス)(地租法第二十七條)
- 五、左ノ用ニ供スル土地ニ付テハ納稅義務者ノ申請ニ因リ其ノ地租ヲ免除スルモノトス(大正八年四月法學校用地免租ニ關スル件第一條第二條)
  - (一) 私立ノ幼稚園、小學校、中學校、高等女學校、實業學校、專門學校、高等學校及大學
  - (二) 前號ニ掲ケサル私立學校ニシテ大藏大臣ニ於テ指定シタルモノ
  - (三) 前各號ノ土地中免租スヘキ區域ハ校舍及寄宿舎、圖書館其ノ他保育又ハ教育上必要ナル附屬建物ノ敷地並運動場、實習用地其ノ他直接保育又ハ教育ノ用ニ供スルモノニ限ルモノトス 但シ收益ヲ生スル土地ニ付テハ大藏大臣ハ免租スヘキ區域ヲ制限スルコトヲ得ルモノトス
- 六、私立學校用地ニ對シ地租免除ヲ請ハントスル者ハ其ノ納稅義務者ヨリ稅務署長ニ申請スルモノトス(大正八年十二月大藏省令第三十三號)
- 七、民有地ノ無租地成ハ地租法第二條ニ該當スル場合ニ限り申告スルモノトス 然ルニ申告書中ニ往々免租條件ノ具備セサルモノ又ハ申告ノ事例如何ニ依リ法文ノ解釋上免租シ得ル場合ト免租シ得サル場合アルヲ以テ左記事例ノ如キモノニ付テハ注意ヲ要スルモノトス

第五章 土地ノ異動

- (イ) 鐵道用地ハ主管廳ニ於テ認可ヲ經タルモノニ限り免租スルモノトス
- (ロ) 鐵道陸道ノ土地ハ陸道ノ危險防護ノ必要上他ノ用法ニ使用セス又ハ特ニ植林若ハ土砂杆止等ノ設備ヲ爲スモノニ限り線路用地トシテ免租スルモノトス
- (ハ) 三等郵便局舍專用ノ敷地ハ地租法第二條第一項第一號該當トシテ免租スルモノトス
- (ニ) 地租法第二條第一項第二號ニ依ル公園設置ノ場合ハ免租スルモノトス
- (ホ) 電氣鐵道營業上必要ナル變壓所又貯水池ハ軌道用地ト看做シ免租スルモノトス
- (ヘ) 屏場敷地ハ事實ノ如何ニ依リ免否ヲ定ムヘキモノナリト雖一般公衆衛生ヲ目的トシテ設立シタルモノナルニ於テハ免租スヘキモノナリトス
- (ト) 縣有模範林及農事試驗場試作地ハ免租スルモノトス
- (チ) 水源涵養地ハ保安林ニ編入シ若シ之ヲ保安林ニ編入セサルトキハ公共ノ用ニ供スル事實ヲ認メ水源涵養林トシテ免租スルモノトス
- (リ) 縣立農林學校ニ於テ林業實習用ニ供スル目的ヲ以テ買收シタル山林ハ地租法第二條第一項第一號ニ依リ免租スルモノトス
- (ヌ) 縣有地ニ警察署長官舎ヲ建設セルモノハ地租法第二條第一項第一號該當ノモノトシテ免租スルモノトス
- (ル) 公園ノ區域内ニ於ケル觀覽場及興業場等ニシテ一定ノ使用料ヲ支拂フモノト雖之レカ設備ノ

第五章 土地ノ異動

- 爲一般公衆ニ公園使用ヲ勸奨スルモノト認メラル、場合ハ公園地トシテ免租スルモノトス
- (オ) 學校教員住宅地ハ市町村ニ於テ教育行政上ノ必要ニ出タルモノニシテ收益ヲ目的トセサルモノナル場合ハ公用ニ供スルモノトシテ免租スルモノトス
- (ワ) 個人所有ノ秣場缺乏ノ爲メ町村有ノ原野ヲ一般住民ノ採秣用ニ供スル目的ヲ以テ特ニ使用條例ヲ設ゲテ一定ノ使用料ヲ徴スルモ免租スルモノトス
- (カ) 市町村營住宅敷地ニシテ其ノ經營力住宅不足ノ緩和其ノ他細民救助ノ目的ニ出テ毫モ收益ヲ目的トセサルモノニ於テハ免租スルモノトス
- (イ) 鐵道敷地外風雪防止林ノ敷地ハ鐵道用地ノ範圍外トシ免租スヘキモノニアラサルモノトス
- (ロ) 鐵道構内ニ待合、茶屋、運送業者出張所ヲ設置シ營業スルモノ、敷地ハ免租セサルモノトス
- (ハ) 郵便電信電話用地ト雖モ有料借用地ナルトキハ免租スヘキモノニアラサルモノトス
- (ニ) 私設鐵道株式會社ノ事務所敷地ハ免租セサルモノトス
- (ホ) 三等郵便局廳舍ト他ノ建物トニ供用セラル、土地ニシテ局舍專用ノ區分判明ナラサルモノハ免租セサルモノトス
- (ヘ) 特定三等郵便局敷地ハ免租スルノ限リニアラサルモノトス

第三節 開拓減租年期地

- 一、開拓減租年期地トハ國有財産法第二十一條 規定ニ依リ賣拂又ハ讓與ノ豫約ヲ爲シタル土地ニシテ開拓ノ事業成功ニ因リ賣拂又ハ讓與ヲ受ケ有租地トナリタルモノニシテ有租地ト爲リタル年及其ノ翌年ヨリ二十年ノ開拓減租年期ノ許可ヲ受ケタルモノヲ謂フ(地租法第十九條)
- 二、前項ノ年期滿了スルモ尙地味成熟セサルトキハ更ニ十年内ノ年期延長ノ許可ヲ受ケタルコトヲ得ルモノトス之ヲ開拓減租年期延長ト謂フ(地租法第十九條)
- 三、年期延長ハ當初延長年期ヲ受ケタルトキヨリ起算シ所定ノ制限年數ニ達スル迄ハ數回年期ノ許可ヲ受ケタルコトヲ得ルモノトス
- 四、開拓減租年期ノ許可ヲ受ケントスル者ハ有租地ト爲リタル日ヨリ六十日内ニ、年期延長ノ許可ヲ受ケントスル者ハ年期ノ滿了スル年ノ六月三十日迄ニ稅務署長ニ申請スルモノトス(地租法第二十一條)
- 五、開拓減租年期中ニ於テ地類變換ヲ爲シタルトキハ開拓減租年期ハ消滅スルモノトス(地租法第二十條)
- 六、開拓減租年期中ニ於テ地目變換ヲ爲シタルトキハ其ノ地目ヲ修正スルモ其ノ賃賃價格ハ之ヲ修正セサルモノトス(同條)
- 七、開拓減租年期中ニ於テ荒地免租年期ヲ許可シタルトキハ其ノ許可ヲ爲シタル年ヨリ荒地免租年期滿了ニ至ル迄ハ開拓減租年期ノ進行ヲ中止スルモノトス(地租法第五十九條)

- 八、開拓減租年期中地味成熟シタルトキハ稅務署長ニ申請シテ殘年期ヲ拋棄スルコトヲ得ルモノトス此ノ場合ハ現況ニ依リ直ニ賃賃價格ヲ修正スルモノトス
- 九、開拓減租年期地ニ付テハ土地所有者ハ年期ノ滿了スル年ノ六月三十日迄ニ年期滿了申告書ヲ稅務署長ニ提出スルモノトス(地租法第二十三條)
- 一〇、開拓減租年期地ニ付テハ有租地ト爲リタルトキ直ニ原地相當ノ賃賃價格ヲ設定シ年期中ハ其ノ賃賃價格ニ依リ地租ヲ徵收スルモノトス(地租法第十九條)
- 一一、前項ノ賃賃價格ハ年期ノ滿了スル年ニ於テ修正シ其ノ修正ヲ爲シタル年ノ翌年分ヨリ修正賃賃價格ニ依リ地租ヲ徵收スルモノトス(地租法第二十四條第二項)
- 一二、開拓減租年期ノ滿了ニ依リ賃賃價格ヲ修正スル場合ハ原則トシテ地積ノ改測ヲ要セサルモノトス但シ從來ノ地積ニシテ正確ナラサリシト認メタル場合ハ改測スルコト勿論トス(地租法第二十五條)
- 一三、開拓地ニシテ法定期間内ニ開拓減租年期ヲ請ハサルトキハ現地目ニ依リ直ニ賃賃價格ヲ設定シ其ノ翌年分ヨリ地租ヲ徵收スルモノトス
- 一四、地租條例ニ依リ開拓餘下年期又ハ明治三十四年法律第三十號ニ依リ餘下年期延長ノ許可ヲ受ケタル土地ニシテ地租法施行ノ際(昭和六年四月)未タ其ノ年期ノ滿了セサルモノハ地租法第十九條第一項又ハ第二項ニ依リ開拓減租年期又ハ開拓減租年期延長ノ許可ヲ受ケタルモノト看做シ其ノ年期ハ地租條例ニ依リ許可セラレタル年期ノ殘年期間ノ經過スル年ノ翌年ニ於テ滿了スルモノトス(地租法第九九條)

第四節 埋立免租年期地

- 一、埋立免租年期地トハ國有財産法第二十一條ノ規定ニ依リ賣拂又ハ讓與ノ豫約ヲ爲シタル土地ニシテ埋立(干拓ヲ含ム)ノ事業成功ニ因リ賣拂又ハ讓與ヲ受ケ有租地ト爲リタルモノ又ハ公有水面埋立法第二十四條若ハ第五十條ノ規定ニ依リ埋立地ノ所有權ヲ收得シ有租地ト爲リタルモノニシテ有租地トナリタル年及其ノ翌年ヨリ六十年ノ埋立免租年期ノ許可ヲ受ケタルモノヲ謂フ(地租法第二十條第一項)
- 二、前項ノ年期滿了スルモ尙地味成熟セサルトキハ更ニ十年内ノ年期延長ノ許可ヲ受ケタルコトヲ得ルモノトス(地租法第二十條第二項)
- 三、年期延長ハ當初延長ヲ受ケタルトキヨリ起算シ所定ノ制限年數ニ達スル迄ハ數回年期ノ許可ヲ受ケタルコトヲ得ルモノトス(地租法第二十條第二項)
- 四、埋立免租年期ノ許可ヲ受ケントスル者ハ有租地ト爲リタル日ヨリ六十日内ニ、年期延長ノ許可ヲ受ケントスル者ハ年期ノ滿了スル年ノ六月三十日迄ニ稅務署長ニ申請スルモノトス(地租法第二十一條)
- 五、埋立免租年期中ニ於テ地目變換、地類變換又ハ開墾ニ該當スル土地ノ異動アルモ地目變換、地類變換又ハ開墾ナキモノト看做スモノトス此場合ニ於テハ年期ノ滿了スル年ニ於テ其ノ地目ヲ修正スルモノトス(地租法第二十二條)
- 六、埋立免租年期地ニ付テハ土地所有者ハ年期ノ滿了スル年ノ六月三十日迄ニ年期滿了申告書ヲ稅務署長ニ提出スルモノトス(地租法第二十三條)

- 七、埋立免租年期地ニ付テハ其ノ年期ノ滿了スル年ニ於テ其ノ賃賃價格ヲ設定シ設定シタル年ノ翌年分ヨリ地租ヲ徵收スルモノトス(地租法第二十四條第三項)
- 八、年期ノ滿了ニ依リ賃賃價格ヲ設定スル場合ハ原則トシテ地積ノ改測ヲ要セサルモノトス 但シ從來ノ地積ニシテ正確ナラサリシト認めタル場合ハ改測スルコト勿論ナリトス(地租法第二十五條)
- 九、埋立免租年期中ニ於テ荒地免租年期ヲ許可シタルトキハ其ノ許可ヲ爲シタル年ヨリ荒地免租年期滿了ニ至ル迄ハ埋立免租年期ノ進行ヲ中止スルモノトス(地租法第五十九條第一項)
- 一〇、埋立免租年期中地味成熟シタル場合ニ於テハ稅務署長ニ申請シテ殘年期ヲ拋棄スルコトヲ得ルモノトス此場合ハ現況ニヨリ直ニ賃賃價格ヲ設定スルモノトス
- 一一、埋立地ニシテ法定期間内ニ免租年期ヲ請ハサルトキハ現地目ニ依リ直ニ賃賃價格ヲ設定シ其ノ翌年分地租ヨリ徵收スルモノトス
- 一二、地租條例ニ依リ新開免租年期又ハ明治三十四年法律第三十號ニ依リ同年期延長ノ許可ヲ受ケタル土地ニシテ地租法施行ノ際(昭和六年四月一日ヨリ施行)未タ其ノ年期ノ滿了セサルモノハ地租法第二十條第一項又ハ同第二項ニ依リ埋立免租年期又ハ埋立免租年期延長ノ許可ヲ受ケタルモノト看做シ其ノ年期ハ舊法ニ依リ許可セラレタル年期ノ殘年期間ノ經過スル年ノ翌年ニ於テ滿了スルモノトス(地租法第九十九條)



第五節 土地分筆

- 一、土地分筆トハ一筆ノ土地ヲ分筆シテ數筆ノ土地ト爲スモノヲ謂フ(地租法第二十八條)
- 二、土地ヲ分筆セントスルトキハ土地所有者ハ稅務署長ニ申告スルモノトス(地租法第二十九條)
- 三、一筆ノ土地ノ一部カ左ノ各號ノ一ニ該當スルニ至リタルトキハ前項ノ申告ナキ場合ニ於テモ稅務署長ハ職權ヲ以テ其ノ土地ヲ分割スルモノトス(地租法第三十條)
- 四、別地目ト爲ルトキ
- 五、無租地カ有租地ト爲リ又ハ有租地カ無租地ト爲ルトキ
- 六、所有者ヲ異ニスルトキ
- 七、質權又ハ百年ヨリ長キ存續期間ノ定アル地上權ノ目的ト爲ルトキ
- 八、地帯區域ヲ異ニスルトキ
- 九、土地臺帳ニ記載シアル外書墳墓地、溜池、井溝、用懸水路等ノ免租地ニシテ別地目ト爲スヘキモノ
- 十、ハ異動ノ時々本地ヨリ分筆シテ別筆ト爲スモノトス
- 十一、一筆ノ土地ヲ分筆シテ數筆ト爲シタルトキハ當初一筆タリシトキノ番號ニ一、二、三、四等ノ符號ヲ付シ各筆ノ番號ト爲スモノトス、但シ宅地ノ分筆ニ付テハ土地所有者ノ請求ニヨリ當初ノ一筆ニハ固有ノ番號ヲ存シ他ノ分筆地ノミニ一、二、三、四等ノ如キ符號ヲ付スルコトヲ得ルモノトス

(地租法第三十一條)

- 六、前項本番ニ符號アル土地ヲ分筆シタルトキハ其ノ一筆ニハ當初ノ番號ヲ存シ他ノ各筆ニハ本番ノ符號ヲ順次増加スルモノトス、但シ從來本番ニイ、ロ、ハ若ハ甲、乙、丙等ノ符合アル土地ニシテ其ノ一筆ヲ分筆スルトキハ何番ノ一何番ノ二ト爲シ爾後口號若ハハ號ヲ分筆スルトキハ何番ノ三何番ノ四ト爲シ一、二、三等ノ符號以外ノモノハ漸次消除スルモノトス
- 七、分筆地ノ賃賃價格ハ分筆前ノ賃賃價格ヲ地積及品位情況ニ應シテ分配シ法令ノ結果ニ依リ生スル増加ノ外ハ元賃賃價格ニ對シ増減ナカラシムルモノトス例ヘハ法令ノ結果トハ分筆シタル一筆ノ總賃賃價格カ算出上各一錢未滿トナル時之ヲ切上ケテ一錢ト爲シタル場合其ノ結果トシテ分筆地ノ賃賃價格ハ元賃賃價格ヨリ増加スルカ如シ(地租法第三十三條第一項、大正五年法律第二號第二條)
- 八、分筆ヲ爲シタルトキハ測量シテ各筆ノ地積ヲ定ムルヲ原則トス(然ラサレハ分筆後ノ各筆ノ地積判明セサルハナリ)、但シ分筆地ノ地積計カ元地積ト大差ナシト認ムルトキハ分筆地ノ一方ヲ測量シ他ハ土地臺帳ノ地積ヨリ控除シタルモノヲ以テ他ノ地積ト爲スコトヲ得ルモノトス此ノ場合ニ於テハ申告書ニハ地形圖ヲ添付シ測量圖ノ添付ヲ要セサルモノトス、但シ特種ノ場合ハ此ノ限ニ在ラス(地租法第三十二條第一項)
- 九、申告書ニ添付スル地形圖ニハ分筆境界線ヲ劃シ而シテ境界線ノ兩端ノ交叉點ヨリ他ノ境界點又ハ隅角點トノ實距離ノ間數ヲ圖上ニ表示スルモノトス
- 十、分筆ノ際ニ於テ測量ノ結果從前ノ總地積ニ對シ著シキ増減差アル場合ハ宅地續泉地ハ百分ノ五、其

三、他ノ一類地ハ百分ノ十、第二類地ハ百分ノ二十ノ範圍ヲ超ユルモノハ反別課修正ノ出願ヲ爲シタル後分筆ノ申告ヲ爲スモノトス

第六節 土地合筆

- 一、土地合筆トハ同一地目ノ接續地ニシテ同一人ノ所有ニ係リ別筆ト爲シ置クノ必要ナキモノニ對シ之ヲ合筆シテ一筆ト爲スモノヲ謂フ(地租法第二十八條)
- 二、土地ヲ合併セントスルトキハ土地所有者ハ稅務署長ニ申告スルモノトス(地租法第二十九條)
- 三、左ニ該當スル土地ハ合筆スルヲ得サルモノトス
  - (一)開墾地、開拓地、埋立地等各種ノ年期ヲ有スル土地ト年期ヲ有セサル土地
  - (二)年期地ノ種類同一ナラサル土地
  - (三)年期地ノ期間同一ナラサル土地
  - (四)同一ノ字ニ屬セサル土地
  - (五)接續セサル土地
- 四、數筆ノ土地ヲ合筆シテ一筆ト爲ストキハ合筆前ノ土地番號中首位ニ在ルモノヲ以テ該地ノ番號ト爲スヘキモノトス 但シ宅地ノ場合ニ於テハ土地所有者ノ請求ニ依リ各筆中ノ一ヲ選擇シテ其ノ地番ヲ存スルコトヲ得ルモノトス(地租法第三十一條)

- 五、合筆地ノ地積及賃賃價格ハ其ノ合筆前ノ地積及賃賃價格ヲ合算シタルモノニ依ルモノトス(地租法第三十二條第二項)
- 六、等級ノ異ナル土地ヲ合筆スルトキハ合筆地ノ等級ハ合筆前ノ各等級ヲ以テ其ノ等級トスルモノトス

第七節 開墾減租年期地

- 一、地租法ニ於テ開墾ト稱スルハ第二類地ヲ第一類地下爲スヲ謂フ(地租法第三十四條)
- 二、開墾減租年期地トハ開墾ニ着手シタル土地ニシテ着手ノ年及其ノ翌年ヨリ二十年又ハ四十年ノ開墾減租年期ノ許可ヲ受ケタルモノヲ謂フ(地租法第三十六條)
- 三、地類變換ヲ爲シタル後五年内ニ開墾ニ着手シタル土地ニ付テハ減租年期ヲ許可セサルモノトス此場合ニ於テハ成功ノ時ニ賃賃價格ヲ修正スルモノトス(同條)
- 四、開墾着手ノ年及其ノ翌年ヨリ四十年ノ開墾減租年期ヲ受ケタル土地ニシテ年期滿了スルモ尙地味成熟セサルトキハ更二十年内ノ年期延長ヲ許可スルコトヲ得ルモノトス之ヲ開墾減租年期延長ト謂フ(同條)
- 五、前項ノ年期延長ハ當初延長年期ヲ受ケタルトキヨリ起算シ所定ノ制限年數ニ達スル迄ハ數回年期ノ許可ヲ受クルコトヲ得ルモノトス

- 六、宅地又ハ鑛泉地下爲ス開墾地ニ付テハ其ノ情況ニ依リ稅務署長ハ年期ヲ短縮スルコトヲ得ルモノトス

- 六、開墾成功シタルトキハ（開墾減租年期地ヲ除ク）直ニ地目、賃賃價格ヲ修正スルモノトス（地租法第三十條第一項）
- 七、開墾減租年期中ハ原地（開墾前ノ土地）相當ノ賃賃價格ニ依リ地租ヲ徵收スルモノトス（地租法第三十條第一項）
- 八、開墾減租年期ノ許可ヲ受ケントスル者ハ開墾着手ノ日ヨリ三十日內ニ、開墾減租年期延長ノ許可ヲ受ケントスル者ハ年期ノ滿了スル年ノ六月三十日迄ニ稅務署長ニ申請スルモノトス（地租法第三十七條）
- 九、開墾減租年期ノ許可ヲ受ケタル土地ニ付開墾ノ豫定地目ヲ變更シ又ハ廢止シタルトキハ過滞ナク稅務署長ニ之ヲ申告スルモノトス（地租法施行規則）
- 一〇、開墾成功シタルトキハ（年期中ナルト否トヲ問ハス）土地所有者ハ三十日內ニ之ヲ稅務署長ニ申告スルモノトス（地租法第三十五條）
- 一一、開墾減租年期地ニ付テハ土地所有者ハ年期ノ滿了スル年ノ六月三十日迄ニ年期滿了ノ申告書ヲ稅務署長ニ提出スルモノトス（同第三十九條）
- 一二、開墾減租年期中荒地免租年期ヲ許可シタルトキハ其ノ許可ヲ爲シタル年ヨリ荒地免租年期滿了ニ至ル迄ハ開墾減租年期ハ其ノ進行ヲ中止スルモノトス（同第五十九條）
- 一三、開墾減租年期中ニ於テ開墾成功シタルトキ又ハ其ノ成功地ニ付地目變換ヲ爲シタルトキハ賃賃價格ハ之ヲ修正セス地目ノ修正スルモノトス（同第三十八條）
- 一四、開墾減租年期中ニ於テ其ノ原地ニ付地目變換ヲ爲シタルトキ又ハ其ノ成功地ニ付地類變換ヲ爲シタルトキハ開墾減租年期ハ消滅スルモノトス（同條）

一五、開墾成功シタルトキハ（開墾減租年期地ヲ除ク）直ニ地目、賃賃價格ヲ修正スルモノトス（地租法第四十一條）

一六、開墾減租年期地ニ付テハ其ノ年期ノ滿了スル年ニ於テ其ノ賃賃價格ヲ修正スルモノトス、但シ年期滿了スルモ尙開墾成功セサル土地ニ付テハ開墾成功シタルトキ直ニ其ノ賃賃價格ヲ修正スルモノトス（同第四十一條）

一七、開墾ニ因リ賃賃價格ヲ修正スル場合ニ於テハ其ノ地積ヲ改測スルモノトス、但シ其ノ地積ニ異動ナシト認ムルトキハ之ヲ省略シ原地ノ地積ヲ以テ成功地ノ地積ト爲スコトヲ得ルモノトス（同條）

一八、開墾ニ因リ地目又ハ賃賃價格ヲ修正シタル土地ニ付テハ其ノ修正ヲ爲シタル年ノ翌年分ヨリ修正地目又ハ修正賃賃價格ニ依リ地租ヲ徵收スルモノトス（同第四十三條）

一九、開墾減租年期ノ許可ヲ受ケサルモノニシテ開墾シタルモノ其ノ開墾成功申告ヲ法定期限內ニ爲ササルモノハ現地目ニ依リ賃賃價格ヲ修正シ其ノ修正ノ日ヨリ起算シ既往五ヶ年ノ地租不足額ヲ追徵スルモノトス、但シ開墾成功ノ年ノ翌年ヲ起スルモノトス（地租法第八十四條）

二〇、開墾減租年期中開墾成功シタルトキハ稅務署長ニ申請シテ殘年期ヲ拋棄スルコトヲ得ルモノトス、此場合ニ於テハ現況ニ依リ直ニ賃賃價格ヲ修正シ其ノ翌年ヨリ地租ヲ徵收スルモノトス

二一、地租條例ニ依リ開墾届出アリタル土地ニシテ地租法施行ノ際（昭和六年四月一日ヨリ施行）開墾着手後未タ二十年ヲ經過セサルモノハ開墾着手ノ年及其ノ翌年ヨリ二十年ノ開墾減租年期ヲ許可セラレタルモノ

- ト看做スモノトス 但シ地類變換ヲ爲シタル後五年内ニ開墾ヲ爲シタル土地ニ付テハ此限ニアラサ
- 三、地租條例ニ依リ開墾後下年期又ハ明治三十四年法律第三十號ニ依リ年期延長ノ許可ヲ受ケタルモノ
- ニシテ地租法施行ノ際(昭和六年四月一日ヨ)未タ其ノ年期ノ滿了セサルモノハ地租法第三十六條第一項又ハ第三項ニ依リ開墾減租年期又ハ開墾減租年期延長ノ許可ヲ受ケタルモノト看做シ其ノ年期ハ地租條例ニ依リ許可セラレタル年期ノ殘年期間ノ經過スル年ノ翌年ニ於テ滿了スルモノトス

(地租法第九十九條)

- 二、二十年内ニ成功シ能ハサル開墾地ハ大体成功地ヨリ生スル收益ト原地ヨリ生スル收益ノ差額ヲ以テ二十年内ニ投資費用ヲ完済スルコト能ハサル程度ノモノトスルモノトス

### 第八節 地目變換地、地類變換地

- 一、地目變換トハ第一類地中又ハ第二類地中ノ各地目ヲ變更スルヲ謂ヒ地類變換トハ第一類地ヲ第二類地ト爲スヲ謂フ(地租法第四十四條)
- 二、地目變換又ハ地類變換ヲ爲シタルトキハ土地所有者ハ三十日内ニ之ヲ稅務署長ニ申告スルモノトス(地租法第四十五條)
- 三、地目變換又ハ地類變換ヲ爲シタルトキハ直ニ地目及賃賃價格ヲ修正スルモノトス(地租法第五十條、第五十一條)

- 四、地目變換又ハ地類變換ニ因リ賃賃價格ヲ修正スル場合ニ於テハ原則トシテ地積ヲ改測スルノ要ナキモノトス 但シ必要アリト認めルトキハ改測ヲ爲スコト勿論ナリトス(地租法第五十二條)
- 五、賃賃價格ヲ修正シタル土地ニ付テハ其ノ修正ヲ爲シタル年ノ翌年分ヨリ修正地日又ハ修正賃賃價格ニ依リ地租ヲ徵收スルモノトス(地租法第五十三條) 但シ法定期限内ニ申告ヲ爲サ、リシモノニ付テハ申告期限經過ノ翌年分ヨリ地租ノ不足額ヲ追徵スルモノトス此場合ニ於テハ既往五ヶ年前ニ遡ルコトヲ得サルモノトス

### 第九節 地目變換減租年期地

- 一、地目變換減租年期地トハ二十年内ニ成功シ能ハサル地目變換ニシテ地目變換着手ノ年及其ノ翌年ヨリ四十年ノ地目變換減租年期ノ許可ヲ受ケタルモノヲ謂フ(地租法第四十六條)
- 二、前項ノ年期滿了スルモ尙地味成熟セザル土地ニ付テハ更ニ二十年内ノ年期延長ノ許可ヲ受ケルコトヲ得ルモノトス之ヲ地目變換減租年期延長ト謂フ(同上)
- 三、年期延長ハ當初延長年期ヲ受ケタルトキヨリ起算シ所定ノ制限年數ニ達スル迄ハ數回年期ノ許可ヲ受ケルコトヲ得ルモノトス

- 四、地目變換減租年期中ハ原地(變換前ノ土地)相當ノ賃賃價格ニ依リ地租ヲ徵收スルモノトス(地租法第四十六條)
- 五、地目變換減租年期ノ許可ヲ受ケントスル者ハ地目變換着手ノ日ヨリ三十日内ニ、地目變換減租年期

- 五、延長ノ許可ヲ受ケントスル者ハ年期ノ滿了スル年ノ六月三十日迄ニ稅務署長ニ申請スルモノトス
- 四、(地租法 第四十七條) 前項中ハ租賦(變換前ノ土地)相當ノ賃賃額ニ對シテ賦課スルモノトス
- 六、地目變換減租年期ノ許可ヲ受ケタル土地ニ付變換ノ豫定地目ヲ變更シ又ハ變換ヲ廢止シタルトキハ
- 三、遲滯ナク稅務署長ニ申告スルモノトス(地租法施行規則 第八條)
- 七、地目變換減租年期地ニ付テハ土地所有者ハ年期ノ滿了スル年ノ六月三十日迄ニ年期滿了申告書ヲ稅務署長ニ提出スルモノトス(地租法 第四十九條)
- 八、地目變換減租年期中荒地免租年期ヲ許可シタルトキハ其ノ許可ヲ爲シタル年ヨリ荒地免租年期滿了
- 一、ニ至ル迄ハ地目變換減租年期ノ進行ヲ中止スルモノトス(同第五十九條 第一項)
- 九、地目變換減租年期中其ノ原地又ハ變換地ニ付地目變換ヲ爲シタルトキハ地目ハ直ニ修正スルモ賃賃價格ハ其ノ年期ノ滿了スル年ニ於テ修正スルモノトス 但シ年期滿了スルモ尙地目變換セサル土地ニ付テハ地目變換シタルトキ直ニ其ノ賃賃價格ヲ修正スルモノトス(地租法 第四十八條 第一項 第五十條 第五十一條)
- 一〇、地目變換減租年期中ニ於テ地類變換ヲ爲シタルトキハ八年期ハ消滅スルモノトス(同第四十八條 第二項)
- 一一、地目變換減租年期地ニ付賃賃價格ヲ修正スル場合ニ於テハ原則トシテ地積ヲ改測スルノ要ナキモノトス 但シ必要アリト認ムルトキ改測ヲ爲スコトハ勿論ナリトス(地租法 第五十二條)
- 一二、賃賃價格ヲ修正シタル土地ニ付テハ其ノ修正ヲ爲シタル年ノ翌年分ヨリ修正地目又ハ修正賃賃價格
- 四、ニ依リ地租ヲ徵收スルモノトス(同第五十三條)

- 三、地目變換減租年期中地味成熟シタルトキハ稅務署長ニ申請シテ殘年期ヲ拋棄スルコトヲ得ルモノトス 此ノ場合ニ於テハ現況ニヨリ直ニ賃賃價格ヲ修正シ其ノ翌年ヨリ地租ヲ徵收スヘキモノトス
  - 四、地租條例ニ依リ地目變換地價据置年期又ハ明治三十四年法律第三十號ニ依リ同年期延長ノ許可ヲ受ケタル土地ニシテ地租法施行ノ際(昭和六年四月一日ヨリ施行) 未タ其ノ年期ノ滿了セサルモノハ地租法第四十六條第一項又ハ同第二項ニ依リ地目變換減租年期又ハ地目變換減租年期延長ノ許可ヲ受ケタルモノト看做シ其ノ年期ハ地租條例ニ依リ許可セラレタル年期ノ殘年期間ノ經過スル年ノ翌年ニ於テ滿了スルモノトス(地租法 第九十九條)
  - 五、地目變換減租年期ヲ許可スヘキモノハ大体成功地ヨリ生スル收益ト原地ヨリ生スル收益トノ差額ヲ以テ二十年内ニ投資費用ヲ完済スルコト能ハサル程度ノモノトス(同第五十五條)
- 第十節 荒地免租年期地**
- 一、荒地トハ災害ニ因リ地形ヲ變シ又ハ作土ヲ損傷シタル土地ヲ謂フ(地租法 第五十四條)
  - 二、荒地ニ付テハ納稅義務者ノ申請ニ依リ荒地ト爲リタル年及其ノ翌年ヨリ十五年内ノ荒地免租年期ノ許可ヲ受タルコトヲ得ルモノトス之ヲ荒地免租年期ト謂フ(同第五十五條)
  - 三、前項ノ年期滿了スルモ尙荒地ノ形狀ヲ存スルモノニ付テハ更ニ十五年内ノ年期延長ノ許可ヲ受タルコトヲ得ルモノトス之ヲ荒地免租年期延長ト謂フ(同上)

第五章 土地ノ異動

- 四、前項ノ延長年海、湖又ハ河川ノ状況トナリタル荒地ニ付テハ二十年内ノ許可ヲ受クルコトヲ得ルモノトス(同上) (第三項)
- 五、海、湖又ハ河川ノ状況ト爲リタル荒地ニシテ二十年ノ延長年満了スルモ尙海、湖又ハ河川ノ状況ニ在ルモノハ海、湖又ハ河川トナリタルモノト看做スモノトス(同上) (第三項)
- 六、荒地免租年期ノ許可ヲ受ケシトスル者ハ稅務署長ニ申請スルモノトス(同第五十六條) (第一項)
- 七、荒地免租年期延長ノ許可ヲ受ケントスル者ハ年期ノ満了スル年ノ六月三十日迄ニ稅務署長ニ申請スルモノトス(同上) (第二項)
- 八、荒地免租年期延長ハ當初延長年期ヲ受ケタル時ヨリ起算シ所定ノ制限年數ニ達スル迄ハ數回延長年期ノ許可ヲ受クルコトヲ得ルモノトス
- 九、荒地免租年期地ニ付テハ納稅義務者ハ年期ノ満了スル年ノ六月三十日迄ニ年期満了申告書ヲ稅務署長ニ提出スルモノトス(地租法第六十一條)
- 一〇、荒地免租年期中ニ於テ地目變換、地類變換又ハ開墾ニ該當スル土地ノ異動アルモ地目變換、地類變換又ハ開墾ナキモノト看做シ年期満了ノ年ニ於テ現況ニヨリ地目ヲ修正シ賃賃價格ヲ設定スルモノトス(地租法第六十二條)
- 一一、荒地免租年期中ノ土地力再ヒ荒地トナリ之ニ對シ免租年期ノ許可ヲ受ケタルトキハ前ノ荒地免租年期ハ消滅スルモノトス(同第五十八條)

第五章 土地ノ異動

- 一二、荒地免租年期又ハ年期延長ハ稅務署長ニ申請シテ殘年期ヲ拋棄スルコトヲ得ルモノトス此ノ場合ニ於テハ直ニ現況ニ依リ賃賃價格ヲ設定シ其ノ翌年ヨリ設定賃賃價格ニ依リ地租ヲ徵收スルモノトス
- 一三、荒地免租年期ノ許可ヲ受ケタル土地ノ地租ハ稅務署ニ於テ其ノ申請ヲ受ケタル後ニ開始スル納期分ヨリ免租スルモノトス(地租法第五十七條)
- 一四、荒地免租年期地ニ付テハ其ノ年期ノ満了スル年ニ於テ賃賃價格ヲ設定シ其ノ設定ヲ爲シタルノ年ノ翌年分ヨリ地租ヲ徵收スルモノトス(地租法第六十二條) (第六十四條)
- 一五、前項ニ依リ賃賃價格ノ設定ヲ爲ス場合ニ於テ荒地前ノ情況ニ復シタル土地ニ付テハ舊賃賃價格ヲ以テ設定賃賃價格トスルモノトス
- 一六、荒地免租年期ノ満了ニ因リ賃賃價格ヲ設定スル場合ニ於テハ原則トシテ地積ヲ改測スルノ要ナキモノトス 但シ必要アリト認ムルトキ改測ヲ爲スハ勿論ナリトス(同第六十三條)
- 一七、一筆地中ノ幾部分ニ付被害ヲ受ケタル土地ハ分筆ノ後申請ヲ爲スモノトス 但シ其ノ被害ノ狀況ニ依リ被害復舊容易ナリト認メラルモノハ一筆地ノ全体ヲ通觀シテ免租年期ヲ申請スルモ妨ケナキモノトス
- 一八、地租條例ニ依リ許可セラレタル荒地免租年期又ハ同繼年期ニシテ地租法施行ノ際(昭和六年四月一日ヨリ施行)未タ其ノ年期ノ満了セサルモノハ地租法第五十五條第一項又ハ同第二項第三項ニ依リ荒地免租年期

第五章 土地ノ獎勵

又ハ同年期限長ヲ許可セラレタルモノト看做シ其ノ年期ハ地租條例ニ依リ許可セラレタル年期ノ既年期間ノ經過スル年ノ翌年ニ於テ滿了スルモノトス(地租法第九十九條)

第十一節 造林地地租免除

- 一、造林地地租免除トハ森林法施行以前ヨリ荒廢ニ屬シタル森林ニ付新ニ造林シタルモノ若ハ原野、山岳又ハ荒蕪地ニ新ニ造林シタルトキ其ノ造林シタル部分ニ對シ一定ノ期間地租ノ免除ヲ受クルモノヲ謂フ(森林法第十二條)
- 二、造林地免租年期ハ三十年以内トシ而シテ其ノ年期ハ造林ヲ爲シタル年ヨリ起算スルモノトス(森林法第十二條)
- 三、造林地免租年期ノ許可ヲ受ケントスル者ハ其ノ土地ノ所有者又ハ納稅義務者ヨリ稅務署長ニ申請スルモノトス(明治四十一年大藏省訓令第一號)
- 四、造林免租年期ニ付テハ年期滿了ノ年ノ六月三十日迄ニ年期滿了申告書ヲ稅務署長ニ提出スヘキモノトス
- 五、山林以外ノ原野其ノ他ノ地目ヲ有スルモノニ付テハ山林ニ地目變換ノ手續ヲ爲シタル後年期許可ノ申請ヲ爲スモノトス
- 六、造林地免租年期ヲ許可シタル土地ハ其ノ申請ヲ稅務署ニ於テ收受シタル日以後ニ開始スル納期分ヨリ地租ヲ免除スルモノトス
- 七、造林免租年期中ニ於テ目的ヲ變更シ他ノ地目ニ變換又ハ開墾シタルトキハ造林免租年期ハ消滅スルモノトス
- 八、造林免租年期中荒地免租年期ヲ許可シタルトキハ其ノ許可ヲ爲シタル年ヨリ荒地免租年期滿了ニ至ル迄ハ造林地免租年期ハ其ノ進行ヲ止ムルモノトス(地租法第五十九條)

第十二節 砂防地地租免除又ハ同輕減

- 一、砂防地地租免除又ハ同輕減トハ砂防法ニ依リ治水上砂防ノ爲メ一定ノ行爲ヲ禁止又ハ制限セラレタル土地ニ對シ其ノ期間地租ノ免除又ハ輕減ヲ受クルモノヲ謂フ(明治三十二年勅令第三百七十四號第一條)
- 二、地租免除又ハ輕減ハ免除又ハ輕減ノ申請ヲ稅務署ニ於テ收受シタル日以後ニ開始スル納期分ヨリ之ヲ爲シ又之カ地租ノ徵收ハ免除ニ付テハ一定ノ行爲ヲ禁止又ハ制限ノ解除ニ因リ賃賃價格設定ヲ爲シタル日、輕減ニ付テハ一定ノ行爲ヲ禁止シ又ハ制限ノ解除ノ日以後ニ開始スル納期分ヨリ之ヲ爲スモノトス(同第三條)
- 三、地租ノ免除又ハ輕減ヲ受ケントスル者ハ其ノ土地ノ所有者又ハ納稅義務者ヨリ稅務署長ニ申請スルモノトス(同第四條)

災害被災地租免除

### 第六章 災害地地租免除

- 一、災害地地租免除トハ北海道又ハ府縣ノ全部又ハ一部ニ亘ル災害又ハ天候不順ニ因リ收穫皆無ニ歸シタル田畑ノ地租ニ付納稅義務者ノ申請ニ依リ被害當年分ニ限り免除スルモノヲ謂フ(地租法第六十五條)
- 二、收穫皆無ト認ムヘキ程度ハ其ノ主作物ニ付、主作物ノ判定困難ナルモノニ付テ一ケ年ノ收穫價格ヲ通シテ判定シ七割以上ノ減損ヲ以テ收穫皆無ト爲スモノトス
- 三、地目變換若ハ開墾成功ノ申告アリタル土地又ハ耕地整理工事完了シ賃賃價格配賦ノ申出アリタル土地ニシテ未ダ土地臺帳ヲ更正セサルモノニ付テハ其ノ成功地目カ田畑ナルトキハ左ノ各號ニ依リ免除スルモノトス(地租法第六十六條及地租法施行規則第十一條)
  - (一)地目變換地又ハ開墾地ニアリテハ原地(變換又ハ開墾前ノ土地)ノ地租ヲ免除ス
  - (二)耕地整理地ニ在リテハ收穫皆無ニ歸シタル換地ニ相當スル從前ノ土地ノ地租ヲ免除ス
- 四、地租ノ免除ヲ受ケントスル者ハ被害現狀ノ存スル間ニ於テ其ノ事實ヲ明ニシテ之ヲ稅務署長ニ申請スルモノトス(地租法第六十七條)
- 五、災害地免租ノ申請ヲ爲ス者ハ稅務署長ノ承認ヲ受クル迄收穫皆無ノ事實ヲ證スルニ足ルヘキ作毛ヲ存置スルモノトス(地租法施行規則第十條)

### 第七章 自作農地免租

- 六、前項ノ事實ヲ證スルニ足ルヘキ作毛存置ノ程度ハ便宜一田區(畦畔等ヲ以テ區劃スル一區域)毎ニ畦畔ヨリ畦畔迄三株ツ、十字形ニ作毛ヲ存置スルニ止ムルモ妨ケナキモノトス
- 七、災害地免租ノ申請アリタルトキハ被害ノ調査中其ノ年分地租ノ徵收ヲ猶豫スルコトヲ得ルモノトス(地租法第六十八條)
- 一、田畑地租ノ納期開始ノ時ニ於テ納稅義務者(法人ヲ除ク)ノ住所都市町村及隣接市町村ニ於ケル地租名客帳ノ田畑賃價格ノ合計カ自己及同居家族ノ分ト合算シ二百圓未滿ニシテ自作地ナルトキハ納稅義務者ノ申請ニ依リ其ノ地租ヲ免除スルモノトス(地租法第七十條)
- 二、民法施行前ヨリ引續キ存スル永小作權ニ付其ノ設定ノ當時舊來ノ慣行ニ依リテ小作料支拂ノ外當該田畑ノ地租ノ全額ヲ永小作權者ニ於テ負擔スルコトヲ約シタル田畑ニ關シテハ永小作權者ヲ所有者ト看做シテ前項ニ依リ免除スルモノトス(同條)
- 三、地租ノ免除ヲ受ケントスル者ハ毎年三月中ニ住所都市町村ヲ經由シ稅務署長ニ申請スルモノトス(地租法第七十一條)此期限ヲ經過シ申請スルモ免除ノ恩典ニ浴セサルモノトス(第一項)
- 四、前項ノ申請期間經過後新ニ免除スヘキ條件ヲ具備スルニ至リタル田畑ニ付テハ次ノ納期開始前ニ於



- 四、申請スルコトヲ得ルモノトス(地租法第七十一條 第二項)
- 五、隣接市町村トハ境界線ノ相接続スル市町村ヲ謂ヒ河川又ハ湖沼ヲ挾ミ境界不明ナル場合ニ於テモ自作シ得ル程度ノ近距離ナルトキハ隣接市町村ト見做スモノトス
- 六、一筆ノ一部分ヲ小作ニ付シタル田畑ハ自作地トシテ取扱フヲ得サルモノトス
- 七、土地臺帳ニ掲ケタル地目田畑ニシテ其ノ現況モ亦田畑ナルモ自作セス小作ニモ付セサルモノ又ハ現況荒地ナルモ荒地免租年期ノ申請ナキ田畑ハ自作地ト認ムルモノトス
- 八、土地臺帳ニ掲ケタル地目田畑ナルモ山林原野等ノ現況ニアルモノハ自作地トシテ取扱ハサルモノトス
- 九、田畑賃賃價格二百圓未満ナリヤ否ヤノ認定ニ付其ノ年賃賃價格修正設定ニ係ル翌年ヨリ徵租ノモノアルトキハ之ヲ加除セサルモノ即チ其ノ年賦課スヘキ賃賃價格ノ合計ニヨルモノトス
- 一〇、地租法第七十條第二項ノ永小作權者ニシテ地租ノ免除ヲ受ケントスル者ハ毎年三月中ニ左ノ事項ヲ田畑所在ノ市町村長ニ申告スルモノトス(地租法施行規則 第十二條)
  - 一、永小作權ノ目的タル田畑ノ所在、地番、地目、地積及賃賃價格
  - 二、田畑所有者ノ住所氏名
  - 三、永小作權設定年月日
- 一〇、前項ノ申告ヲ爲シタルモノニ對シ必要アリト認ムルトキハ市町村長ハ永小作權ノ設定ヲ證スヘキ證

書共ノ他必要ナル書類ノ呈示又ハ提出ヲ求ムルコトヲ得ルモノトス(地租法施行規則 第十三條)

### 第八章 誤謬訂正

- 一、誤謬訂正トハ土地臺帳又ハ地圖ノ記載事項ニ誤謬アリテ之カ訂正ヲ要スルモノヲ謂フ而シテ之等ノ誤謬訂正ハ稅務署長ニ申請シテ許可ヲ受クルコトヲ要スルモノトス
- 二、賃賃價格ノ修正處分ニ誤謬アルコトヲ發見シタルトキハ誤謬ノ事實明確ナルモノニ限り其ノ原因ノ如何ニ拘ラス之ヲ訂正シ得ルモノトス
- 三、地積ノ誤謬ハ其ノ差著シキモノニ限り之カ訂正ヲ爲スヘキモノニシテ其ノ標準ハ左ノ如シ
  - (一)宅地、鑛泉地 土地臺帳登錄面積ノ百分ノ五以上
  - (二)宅地鑛泉地以外ノ第一類地 百分ノ十以上
  - (三)第二類地 百分ノ二十以上
- 四、地積誤謬訂正申請書ニハ其ノ誤謬ノ原因及事實ヲ記載シ尙其ノ訂正ニ付異議ナキコトヲ證スル爲メ隣接地主ヲシテ連署セシムルカ又ハ其ノ承諾書及誤謬ノ原因ヲ證明スル書類ヲ添付スルモノトス
- 五、賃賃價格誤謬訂正申請書ニハ其ノ誤謬ノ原因ヲ證明スルニ足ルヘキ事項ノ記載又ハ書類ヲ添付スルモノトス、字、地番ノ誤謬訂正申請書亦同シ

第九章 住所氏名ノ異動

- 六、賃賃價格ノ誤謬訂正又ハ地積誤謬訂正ニ伴フ賃賃價格ノ訂正ヲ爲シタル場合ニ於ケル地租増減差額ハ其ノ訂正ノ日ヨリ起算シ既往滿五ケ年目迄追徴又ハ還付スルモノトス
- 七、地圖誤謬訂正申請書ニハ其ノ誤謬ノ原因及事實ヲ記載シ其ノ訂正ヲ要スル土地及其ノ附近ノ新舊地圖並誤謬ノ原因ヲ證スル書面ヲ添付スルモノトス(誤謬ノ原因判明スル以上ハ境界ノ訂正ニ關係ナキ隣地キハ可成當該官廳ノ同意書又ハ承諾書ヲ添付スルモノトス)  
(主ハ津署ノ要ナシ但シ訂正部分カ官有地ニ接續スルト)
- 八、住所氏名ノ誤謬訂正申請書ニハ誤謬ノ原因及其ノ事實ヲ記載シ尙證憑トシテ左ノ書類ヲ添ヘ其ノ土地ノ所有者又ハ納稅義務者ヨリ稅務署長ニ申請シテ許可ヲ受クルコトヲ要スルモノトス
  - (一)公證又ハ登記ヲ經タルモノハ其ノ關係書類又ハ登記簿ノ謄本若ハ抄本
  - (二)公證又ハ登記ヲ經サルモノナルトキハ戶籍謄本若ハ抄本又ハ市町村長ノ證明書
  - (三)其ノ他ノ場合ニ於テハ誤謬ノ原因及事實ヲ確認シ得ヘキ書類 但シ此ノ場合ニ於テ證憑書類中還付ヲ要スルモノハ申請書ニ其ノ旨ヲ附記シ置クモノトス

第九章 住所氏名ノ異動

- 一、住所氏名ノ異動トハ土地臺帳登錄ノ土地所有者、質權者又ハ地上權者ノ住所氏名ニ異動ヲ生スルモノヲ謂フ而シテ之等ノ異動ハ異動ノ事實ヲ證スル書類ヲ添ヘ其ノ土地ノ所有者又ハ納稅義務者ヨリ

其ノ時々稅務署長ニ申告スルモノトス(地租法施行規則 第三條)

第十章 納稅管理人

- 一、地租ノ納稅義務者其ノ土地所在ノ市町村内ニ現住セサルトキハ地租ニ關スル事項ヲ處理セシムル爲其ノ市町村内ニ現住スル者ヲ納稅管理人ト定メ連署ヲ以テ其ノ市町村長ニ申告スルモノトス(地租法第七十條)

第十一章 土地臺帳謄本

- 一、土地臺帳謄本ノ交付ヲ受ケントスル者ハ土地一筆ニ付手数料十錢ノ割合ヲ以テ收入印紙ヲ納付シ稅務署長ニ之ヲ請求スルモノトス 但シ耕地整理法第九條ニ依ル土地臺帳謄本請求ニ付テハ手数料ヲ要セサルモノトス(地租法施行規則 第四條第一、二項)
- 二、土地臺帳謄本ハ書面ヲ以テ請求スルモノトス 但シ口頭ヲ以テ請求スルモ妨ケナキモノトス
- 三、土地臺帳謄本ハ郵便ヲ以テ送付ヲ求ムルコトヲ得ルモノトス 但シ此場合ニ於テハ返信料ニ相當スル郵便切手ヲ提供スルモノトス(地租法施行規則 第四條第三項)

- 四、國有地又ハ御料地ノ拂下、又ハ讓與ニ係ル土地ニシテ未登記ノモノニ付テハ謄本ノ交付ヲ請求スル

コトヲ得サルモノトス(地租法施行規則 第四條第四項)

### 第十二章 申請申告義務ノ轉換

- 一、土地所有者ニ變更アリタルトキハ舊所有者カ爲スヘカリシ申告ハ所有者ノ變更アリタル日ヨリ三十日内ニ新所有者ヨリ之ヲ爲スモノトス(地租法 第八十條)
- 二、地租法ニ依リ土地所有者ヨリ爲スヘキ申告又ハ申請ハ質權ノ目的タル土地又ハ百年ヨリ長キ存續期間ノ定アル地上權ノ目的タル土地ニ付テハ土地臺帳ニ登録セラレタル質權者又ハ地上權者ヨリ之ヲ爲スコトヲ得ルモノトス(地租法 第八十一條)

### 第十三章 罰則其ノ他

- 一、地租法ニ依リ申告ヲ爲スヘキ義務ヲ有スル者法定ノ期限内ニ其ノ申告ヲ爲ササルトキハ五十圓以下ノ過料ニ處セラル、モノトス(地租法 第八十二條)
- 二、詐偽其他不正ノ行爲ニ依リ地租ヲ逋脱シタル者ハ其ノ逋脱シタル税金ノ五倍ニ相當スル罰金又ハ科料ニ處シ直ニ現況ニ依リ地目並ニ賃貸價格ヲ定メ既往五年ニ遡リ其ノ地租ヲ追徴スルモノトス 但シ自首シタル者又ハ稅務署長ニ申出タルモノハ其ノ罰金又ハ科料ヲ免セラルルモノトス(地租法 第八十三條)

### 第十四章 市町村ニ於ケル地租事務整理

#### 第一節 通 則

- 三、有租地成、開墾、地目地類變換其ノ他申告ヲ爲スヘキ義務ヲ有スル者其ノ申告ヲ爲サス仍テ既納地租ニ不足アルトキハ既往滿五年目迄追徴スルモノトス(地租法 第八十四條)
  - 四、前二項ノ地租ヲ追徴スル場合ニ於テハ當該土地一筆毎ニ其ノ地租ヲ算出スルモノトス(同 第八十五條)
  - 五、稅務署長又ハ其ノ代理官ノ土地ノ檢査ヲ拒ミ又ハ之ヲ妨ケタル者ハ百圓以下ノ罰金ニ處セラルルモノトス(同 第八十六條 第二項)
- 一、土地異動ニ關スル申請、申告書ハ土地所在ノ市町村ヲ經由シテ提出セシムルモノトス
  - 二、市町村ニ於テ地租ニ關スル申請、申告書ヲ收受シタルトキハ左記ノ事項ヲ調査シ若シ不完全ナル事項アル場合ニ於テハ夫々注意是正セシメタル上遲滯ナク之ヲ稅務署ニ送致スルモノトス
    - (一)申請、申告書記載事項ハ土地臺帳及地租名寄帳並ニ地圖ニ照合シ字、地番、地目、地積、賃貸價格、住所氏名等ニ誤謬ナキヤ否
    - (二)異動地ノ地番、地目、地積、賃貸價格等ノ調理適當ナルヤ否又書類ノ作製ハ申請、申告書例ニ適合スルヤ否

三、申請、申告書ハ正副二通ヲ提出セシメ正本ハ之ヲ稅務署ニ送付シ副本ハ市町村ニ保存スルモノトス  
但シ稅務署ニ於テ副本ニ處理濟年月日其ノ他必要ノ事項ヲ記載シ之ヲ市町村ニ送付シテ稅務署ノ異  
動通知ニ代フルモノハ正副共同時ニ稅務署ニ送付スルモノトス

四、申請、申告書ヲ稅務署ニ送付スルニハ別ニ添書ノ要ナク書類ノ欄外ニ市町村長及取扱主任者認印ス  
ルヲ以テ足ルモノトス 但シ特ニ添書ノ必要アル場合ハ此ノ限ニアラサルモノトス

五、稅務署ヨリ土地異動通知又ハ土地登記濟通知ヲ受ケタルトキ又ハ納稅管理人ノ届出アリタルトキハ  
直ニ土地臺帳、地圖又ハ地租名寄帳等ノ加除訂正ヲ爲スモノトス 但シ左記該當ノ土地ニ付テハ地  
租徵收ノ便宜上土地租名寄帳ハ左ノ方法ニ依リ加除訂正ヲ爲スモノトス

(一) 賃賃價格設定修正シタルモノニ付テハ翌年分ヨリ地租ヲ徵收スルモノナルヲ以テ右ハ其年分ニ  
對スル地租ノ納期全部經過シタル後ニ於テ訂正ヲ爲スコト 但シ既往ニ遡リ地租ヲ追徵スヘキ  
モノニ付テハ此限リニアラサルモノトス

六、土地登記濟通知書ニ依リ土地臺帳及地租名寄帳ノ整理ヲ爲ストキハ左ノ各號ニ依ルモノトス

(一) 異動ノ年月日ハ登記申請書收受ノ日付ニ依ル

(二) 舊所有者ノ住所氏名等不突合ナルモ其ノ土地ニ相違ナキコトヲ認メ稅務署ヨリ付箋ヲ以テ通知  
シタルモノハ直ニ處理ヲ爲シ當事者ニ對シテハ速ニ登記更正方ノ注意ヲナスモノトス

(三) 稅務署ニ於テ登記濟通知書ニ不突合ノ付箋ヲ爲シアルモノハ土地臺帳及地租名寄帳ハ訂正ヲ爲

サス更ニ稅務署ノ通知ニ依リ訂正ヲ爲スモノトス

(四) 土地登記濟通知書ハ之ヲ受ケタル日ヨリ三十日以内ニ稅務署ニ返付スルモノトス 但シ返付セ  
サルコトニ協議濟ノ市町村ニ在リテハ此ノ限ニアラサルモノトス

七、土地臺帳及地租名寄帳ハ其ノ整理ヲ確實ナラシムル爲メ毎年一月一日現在額ヲ調査シ二月末日限り  
稅務署長ニ報告スルモノトス

八、土地臺帳、地租名寄帳及地圖ノ加除訂正ヲ要スル關係書類ニハ餘白ニ左ノ整理印ヲ押捺シ處理ノ都  
度相當欄ニ取扱主任者認印シ置クモノトス

種目	整理印	精査印
土地臺帳		
地租名寄帳		
地圖		

九、自作農免租ニ關シ住所地市町村又ハ隣接市町村ニ通知ヲ要スル場合左ノ如シ

(一) 隣接市町村ハ其ノ市町村内ニ於ケル田畑ニ付地租ヲ納ムヘキ者(永小作權者ニシテ所有者ト看  
做サレタル者ヲ含ム)ノ住所隣接市町村内ニ在ルトキハ各人別田畑ノ賃賃價格合計額ヲ毎年  
三月中ニ其ノ住所地市町村ニ通知スルモノトス 但シ通知後田畑地租ノ各納期開始迄ニ通知事

第十四章 市町村ニ於ケル地租事務整理

項ニ異動ヲ生シタルトキハ直ニ通知スルモノトス

(二)住所地市町村ハ隣接市町村内ノ田畑ニ付地租法第七十一條ノ申請ヲ受ケタル場合ニ於テ申請者ノ住所地市町村及隣接市町村内ニ於ケル田畑賃賃價格ノ合計金額カ其ノ同居家族ノ分ト合算シ二百圓未滿ナルトキハ其ノ旨ヲ田畑所在ノ市町村ニ通知スルモノトス 但シ通知後田畑地租ノ各納期開始ノ時迄ニ通知事項ニ異動ヲ生シタルトキハ直ニ通知スルモノトス

第二節 土地臺帳

一、土地臺帳ハ所定ノ書式ニ依リ記載スルモノトス (昭和六年大藏省令第六號)

二、土地臺帳ノ書式ニ付テハ當分ノ内從前ノ例ニ準スルコトヲ得ルモ改調ノ際ハ必ス前項ノ書式ニ依ルモノトス

三、諸種ノ年期ノ土地ヲ分割シタルトキハ各分割地ニ年期及事由ヲ移記スルモノトス

四、地番、地目、地積、賃賃價格ニ關スル異動ノ事由ハ總テ沿革事由欄ニ記載シ地目、等級、地積、賃賃價格ノ異動ハ各其ノ次欄ニ地目、等級、地積、賃賃價格ノ現在額ヲ記載スルモノトス 但シ地租法第四十條第五十條等ニ依リ開墾又ハ變換地目ニ修正シタルモノニ付テハ左ノ如ク取扱フモノトス (一)元地目ハ朱ノ複線ニテ抹消シ新地目ヲ其ノ右傍ニ朱記スルニ止ム (二)宅地ト宅地以外トノ地目修正ニ係ルモノハ其ノ反別又ハ坪數ヲ新地目ノ反別又ハ坪數ニ換算シ

テ右傍ニ墨書シ舊地目ノ反別又ハ坪數ハ朱ノ複線ニテ抹消スルニ止ム

五、不定田、切替畑、藪等ノ小地目ハ地目ノ左傍ニ朱記スルモノトス

六、地租法第九十二條但書ノ制限付ノモノハ等級ノ下ニ「制限付」ト朱記スルモノトス

七、荒地ハ賃賃價格ヲ抹消スルモノトス

八、質權設定ハ質權者ヲ次欄ニ朱記シ其ノ質權消滅シタルトキハ更ニ所有者ヲ次欄ニ墨書スルモノトス 地上權設定ノ場合亦之ニ準スルモノトス

九、土地臺帳沿革事由欄ハ左ノ例ニ依リ記載スルモノトス 但シ例示ナキモノハ申請又ハ申告書ノ表題ニ基キ本例ニ準シ相當記載スルモノトス (又ハ前ノ例ニ準シテ記載スルモノトス)

(一)變換地

年 月 日地目(地類)變換賃賃價格修正

(二)有租地成

年 月 日拂下(何々)賃賃價格設定

(三)官有地成

年 月 日官有道路成(何々)除租

(四)免租地成

年 月 日溜池成(何々)免租

第十四章 市町村ニ於ケル地租事務整理

- (五)分筆  
年月日  
日分筆申告ニ付本地ヲ何番ノ一トシ分筆地ヲ何番ノ二(又ハ何番ノ三、四)トシ次葉ニ記載ス
- (六)合筆  
年月日  
日合筆申告ニ付何番(又ハ何番ノ二)ト合筆
- (七)開墾又ハ其ノ他各種ノ年期地  
年月日  
日許可開墾目的田(又ハ何々)何年ヨリ何年迄開墾減租年期
- (八)耕地整理地  
年月日  
日耕地整理地價配賦
- (九)誤謬訂正  
年月日  
日許可地積(何々)誤謬訂正
- (十)地圖誤謬訂正  
年月日  
日許可地圖誤謬訂正

市郡	町大字	何市町村役場
實有土地	耕地	内
帳		
何市町村役場		

第十四章 市町村ニ於ケル地租事務整理



第十四章 市町村ニ於ケル地租事務整理

公認事由			地券書替 年月日	事由	國郡區名 町村名	所有者氏名
月	日	年	讓與	同	乙	某
月	日	年	賣買	何縣何郡 何村何郡	甲	某

備考

- 一、他ノ地目モ之ニ倣ヒ地番號順ニ調製スルモノトス
- 二、第一欄姓名ノ肩書ニ示セル記載例ハ自村ノ者ニハ之ヲ要セサルモノトス

(土地臺帳様式)其ノ二

地目	等級	段別	地價	内段別 名稱	外段別 名稱	沿革	事由	由
田	一	一	...	...	...	...	...	...
畑	二	二	...	...	...	...	...	...
宅地	三	三	...	...	...	...	...	...
雑地	四	四	...	...	...	...	...	...

第三節 地租名寄帳

- 一、地租名寄帳ハ別紙ノ書式ニ依リ調製スルモノトス但シ當分ノ内從前ノ例ニ準スルコトヲ得ルモノトス
- 二、每冊巻首ニハ納稅者ノ索引ヲ附スルモノトス
- 三、田、畑、宅地及雜地(田、畑、宅地以外ノ土地)ノ四科目ニ區分シ各納期毎ニ現在額ヲ整理スルモノトス但シ前納期後異動オキモノハ重ネテ現在額ヲ掲記スルヲ要セサルモノトス
- 四、每冊ノ巻尾ニハ科目別合計ヲ附スルモノトス但シ別冊ト爲スモ妨ケナキモノトス
- 五、納稅義務者ニシテ其ノ土地所在ト同府縣内ノモノハ其ノ府縣名、同郡市内ノモノハ其ノ郡市名、同町村内ノモノハ其ノ町村名ノ記入ヲ省略スルモノトス
- 六、納稅管理人アルモノハ當該欄ニ掲記スルモノトス但シ從前ノ書式ニ依ルモノハ納稅者ノ左傍ニ其ノ住所氏名ヲ朱記スルモノトス

第十四章 市町村ニ於ケル地租事務整理



第十四章 市町村ニ於ケル地租事務整理

- 七、家督相続若ハ遺産相続及改姓名又ハ納税管理人交替等ノトキハ便宜之ヲ更正スルモノトス
- 八、地目ノ欄ハ雑地租ノ分ニアリテハ毎地目ヲ記入シ其ノ他ハ記入ヲ省略スルモノトス
- 九、地租ノ欄ハ現在額ヲ整理スル場合ニ於テノミ記入スルモノトス 但シ地價ヲ貸賃價格ニ改メタル際ニ於テ地租欄ニ貸賃價格ヲ記載シタルモノハ現在額ノ摘要欄ニ地租額ヲ記載スルモノトス
- 一〇、賣買及質權、地上權其ノ他異動ニ係ルモノハ増ハ墨書減ハ朱書スルモノトス
- 一一、各科目毎ニ地租名寄帳ノ末尾ニ地積貸賃價格、地租ノ合計ヲ附シ異動アル毎ニ之ヲ整理シ之ニ依リ稅務署ニ貸賃價格地租ノ報告ヲ爲スモノトス
- 一二、災害地免租ノモノハ一筆毎ノ記入ヲ省略シ現在額ノ摘要欄ニ其ノ貸賃價格合計額ヲ朱記シ之ヲ現在額ノ貸賃價格ヨリ扣除シタル殘額ニ對シ地租ヲ算出スルモノトス
- 一三、災害地免租ニ係ル土地ニシテ所有權移轉ノ場合ハ普通ノ加除例ニ依リ整理シタル上尙前項ニ依リ現在額ノ整理ヲ爲スモノトス
- 一四、地租法第七十條第一項ニ依リ地租ヲ免除セル田畑ニ付テハ各筆毎ノ摘要欄ニ「自作」ト朱記スルモノトス 但シ同一人ノ田又ハ畑ノ全部ニ付地租ヲ免除スル場合ハ各筆毎ノ記才ヲ省略スルモ妨ケナキモノトス
- 一五、永小作地ニシテ地租法第七十條第二項ニ依リ地租ヲ免除スル田畑ニ付テハ前號ニ準シ「永小作地」ト朱記スルモノトス

- 一六、地租法第七十三條ニ依ル貸賃價格一圓未満ノモノ、地租不徴收ニ付テハ現在額ノ下摘要欄ニ「一圓未満ニ付不徴收」ト朱記スルモノトス
- 一七、前三號ノ場合ニ於テ該當セサルニ至リタルトキハ其ノ記載事項ヲ抹消スルモノトス
- 一八、地租法第七十條ニ依リ地租ヲ徴收セサル田畑アルトキハ現在額ノ次ニ「不徴收額」ノ行ヲ設ケ其ノ地積、貸賃價格ノ合計額ヲ朱記シ更ニ其ノ次ニ「差引額」ノ行ヲ設ケ整理スルモノトス
- 一九、地租法第七十條ニ依ル田畑貸賃價格二百圓未満ナリヤ否ノ調査ニ付テハ別ニ帳簿ヲ設ケ整理スルモノトス

(地租名寄帳)

地租名寄帳	大字	町	丁目	番	地積	貸賃價格	地租	備考
〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇
〇〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇

何市町村役場

備考

第十四章 市町村ニ於ケル地租事務整理

一、稅務署長ノ承認ヲ受ケタルトキハ本書式ト異リタル書式ニ依リ調整スルコトヲ得ルモノトス  
 二、田、畑、宅地及雜地(田、畑、宅地以外ノ土地)ノ四科目ノ合計ヲ附スルモノトス

現異動及 在額	大字	納稅義務者住所 及氏名又ハ名稱 納稅管理人ノ住 所及氏名	地積	賃貨價格	地租	摘	要
	地目	地香					

(從來ノ地租名寄帳様式)

納稅者 何市(區)役所 何町(村)役場	納稅管理人 何	納稅管理人 何	納稅管理 何	納稅管理 何	納稅管理 何	納稅管理 何	納稅管理 何	納稅管理 何	納稅管理 何	納稅管理 何
---------------------------	------------	------------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------

甲號

表中△印アルハ朱字

現在異動額	買得	同	同	同	同	同	同	何年何月何日通知
△分筆	同	同	同	同	同	同	同	
何年何月何日現在額	同	同	同	同	同	同	同	
何年何月何日	五筆	同	同	同	同	同	同	三三〇
何年何月何日	同	同	同	同	同	同	同	
何年何月何日	同	同	同	同	同	同	同	
何年何月何日	同	同	同	同	同	同	同	
何年何月何日	同	同	同	同	同	同	同	
何年何月何日	同	同	同	同	同	同	同	
何年何月何日	同	同	同	同	同	同	同	

第十四章 市町村ニ於ケル地租事務整理



第十四章 市町村ニ於ケル地租事務整理

(地租法第七十條ニ依ル田畑賃貸價格二百圓未満ナリヤ否ヤヲ調査スル帳簿様式)

(表中△印ヲ附セルハ朱書)

摘要	市町村名	田畑賃貸價格				事 故 欄
		戸主(主) 家族誰	家族誰	家族誰	家族誰	
自村	自村	50.00	—	—	—	何市町村 番地 何ノ同居家族ノ分
甲村	甲村	10.00	—	—	—	何市町村 番地 何ノ同居家族ノ分
乙村	乙村	—	10.00	50.00	—	何市町村 番地 何ノ同居家族ノ分
丙村	丙村	40.00	—	—	—	何市町村 番地 何ノ同居家族ノ分
丁村	丁村	—	—	10.00	—	何市町村 番地 何ノ同居家族ノ分
計	計	100.00	10.00	50.00	10.00	何市町村 番地 何ノ同居家族ノ分
自村	自村	50.00	—	—	—	何市町村 番地 何ノ同居家族ノ分
増	増	—	—	—	—	何市町村 番地 何ノ同居家族ノ分
合計	合計	150.00	10.00	10.00	10.00	何市町村 番地 何ノ同居家族ノ分

第十四章 市町村ニ於ケル地租事務整理

一、住所都市町村及其ノ隣接市町村ニ於ケル田畑賃貸價格ノ合計金額二百圓未満ナリヤ否ハ本簿ニ依リ調査スルモノトス

二、前號ノ調査ハ地租法第七十一條ノ申請アリタル者ノミニ付調査スルモノトス

三、同一人ニシテ其ノ住所及隣接市町村ニ於ケル田畑ノ一部ニ付地租法第七十一條ノ申請ヲ爲シタル者ハ事故欄ニ其ノ旨記載スルモノトス

四、納期開始十五日前ノ現在額ヲ掲タルモノトス 但シ異動ヲ生シタルモノニ付テハ其ノ時々加除スルモノトス

五、本簿ハ連年繼續使用スルモノトス

備考	何月何日現在額	△減	△減	△減	△減	何月何日	何月何日
一、住所都市町村及其ノ隣接市町村ニ於ケル田畑賃貸價格ノ合計金額二百圓未満ナリヤ否ハ本簿ニ依リ調査スルモノトス	150.00	—	—	—	—	—	—
二、前號ノ調査ハ地租法第七十一條ノ申請アリタル者ノミニ付調査スルモノトス	100.00	—	—	—	—	—	—
三、同一人ニシテ其ノ住所及隣接市町村ニ於ケル田畑ノ一部ニ付地租法第七十一條ノ申請ヲ爲シタル者ハ事故欄ニ其ノ旨記載スルモノトス	10.00	—	—	—	—	—	—
四、納期開始十五日前ノ現在額ヲ掲タルモノトス 但シ異動ヲ生シタルモノニ付テハ其ノ時々加除スルモノトス	50.00	—	—	—	—	—	—
五、本簿ハ連年繼續使用スルモノトス	10.00	—	—	—	—	—	—

第十四章 市町村ニ於ケル地租事務整理

一、住所都市町村及其ノ隣接市町村ニ於ケル田畑賃貸價格ノ合計金額二百圓未満ナリヤ否ハ本簿ニ依リ調査スルモノトス

二、前號ノ調査ハ地租法第七十一條ノ申請アリタル者ノミニ付調査スルモノトス

三、同一人ニシテ其ノ住所及隣接市町村ニ於ケル田畑ノ一部ニ付地租法第七十一條ノ申請ヲ爲シタル者ハ事故欄ニ其ノ旨記載スルモノトス

四、納期開始十五日前ノ現在額ヲ掲タルモノトス 但シ異動ヲ生シタルモノニ付テハ其ノ時々加除スルモノトス

五、本簿ハ連年繼續使用スルモノトス

三、總テ異動ノ記載事項ハ增ハ墨書シ減ハ朱書スルモノトス

四、摘要欄ノ現在額ハ左ノ場合ニ整理スルモノトス。但シ現在額整理後異動ナキモノハ重ネテ現在額ノ

整理ヲ爲ササルモ妨ケナキモノトス

(一) 毎年一月一日 (二) 納期開始十五日

前日 (三) 納期開始ノ前日

五、地租ノ徵收ヲ猶豫シ若ハ災害地免除ノモノアルトキハ貸賃價格、地租ノ月數並其ノ事由ヲ當該納期

ノ現在額ノ事故欄ニ詳記スルモノトス

(有租地集計簿)

田(何々)之部		摘要	地積	貸賃價格	筆數	事由
現	何年何月何日	有租地成	三、二〇〇	三、〇〇〇	六	何月何日通知何月何日(賦租分界ノ日)
在	額	地目變換	四〇〇〇	一、〇〇〇	四	貸賃價格設定
荒	地成	無租地成	一、〇〇〇	三、〇〇〇	三	何月何日通知
地成	額	荒地成	一、〇〇〇	五、〇〇〇	五	何月何日通知何月何日(免租分界ノ日)
額	額		一、〇〇〇	一、〇〇〇	一	何月何日通知何月何日(同上)免租

分筆

何年四月三十日	何年十二月三十一日	地積誤謬訂正	官有地成	筆數	何月何日通知
現	在	額	額	額	額
三、七〇〇	三、九〇〇	五〇〇	一、〇〇〇	〇	何月何日通知何月何日(除租分界ノ日)
三、六〇〇	三、八〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	二	何月何日通知何月何日(除租分界ノ日)
六四二	六九九	〇	〇	〇	何月何日通知何月何日(除租分界ノ日)
七	七	〇	〇	〇	何月何日通知何月何日(除租分界ノ日)

第五節 地

一、地圖ハ左ノ場合ニ於テ加除訂正スルモノトス

(一) 字名又ハ字區域ノ變更アリタルトキ

(二) 地番號ノ新設又ハ變更アリタルトキ

(三) 土地ノ分割又ハ合併アリタルトキ

(四) 地目ノ變更アリタルトキ

(五) 字圖誤謬訂正ノ許可アリタルトキ

二、地圖ニハ地番號、地目(官有地ハ)ヲ記載シ道路、井溝、堤塘等ノ敷地ハ着色ヲ施スモノトス

三、地番號、地目及境界ノ異動ハ當該異動地ノ全部分ニ貼紙ヲ爲シ之ニ地番號、地目及境界線ヲ記入ス

第十四章 市町村ニ於ケル地租事務整理

- 三、ルモノトス目但シ單ニ地番號、地目等一部ノ異動ニ止マルモノハ其ノ詳明ヲ次カサル限リ直ニ原價
- 二、ヲ訂正スルモ妨ケナキモノトス
- 四、荒地、開墾地其ノ他各種ノ年期地ハ異動事項(荒地ハ荒、開墾地)ヲ附箋シ置キ期間満了ノ際ニ至リ之ヲ削除スルモノトス但シ荒地ノ如キ同字ノ内數筆連接セルモノハ地圖ノ餘白ヘ掛紙ヲナシ之ニ「何番何番又ハ何番ヨリ何番マテ荒地」ト記載シ每筆ノ附箋ヲ省略スルモ妨ケナキモノトス
- 五、(一筆ノ區劃狹少ニシテ訂正事項ヲ記載シ難キ場合ハ之ニ符號ヲ付シ餘白ニ其ノ事項ヲ記載スルモ妨ケナキモノトス

第六節 地租徴收及納額報告

一、地租ノ稅率ハ百分ノ三、八トシ之ヲ賦課スルモノトス(地租法第十條)但シ昭和六年分ニ限り百分ノ四トス

二、地租ハ毎年左ノ納期ニ於テ之ヲ徴收スルモノトス(地租法第十一條)

(一)田租	第一期	翌年一月一日ヨリ三十一日限	地租年額四分ノ一
	第二期	翌年二月一日ヨリ末日限	地租年額四分ノ一
	第三期	翌年三月一日ヨリ三十一日限	地租年額四分ノ一
	第四期	翌年五月一日ヨリ三十一日限	地租年額四分ノ一

(二)宅地地租 其ノ年七月一日ヨリ三十一日限 地租年額二分ノ一

(三)其ノ他 其ノ年九月一日ヨリ三十日限 地租年額二分ノ一

(四)鹿兒島縣大島郡 其ノ年十一月一日ヨリ三十日限 地租年額二分ノ一

(イ)十島村 翌年五月一日ヨリ八月三十一日限 地租年額全部

(ロ)其ノ他ノ各村 翌年五月一日ヨリ三十一日限 地租年額全部

(イ)那覇市、首里市、島尻郡、中頭郡、國頭郡 其ノ年八月一日ヨリ三十一日限 地租年額全部

(ロ)宮古郡、八重山郡 翌年五月一日ヨリ三十一日限 地租年額全部

第十四章 市町村ニ於ケル地租事務整理

宮古郡本良村字豊川、仲筋、  
 水納(多良間村ニ相當ス)  
 八重山郡八重山村字波照間、  
 與那國(竹富村字波照間及與  
 那國村ニ相當ス)  
 翌年五月一日ヨリ七月三十一日限 地租年額全部

其ノ他ノ地方  
 其ノ年七月一日ヨリ三十一日限 地租年額全部

田 租  
 翌年三月一日ヨリ三十一日限 地租年額全部

宅 地 租  
 翌年五月一日ヨリ三十一日限 地租年額全部

其ノ他  
 其ノ年七月一日ヨリ三十一日限 地租年額全部

田 租  
 翌年三月一日ヨリ三十一日限 地租年額全部

宅 地 租  
 翌年五月一日ヨリ三十一日限 地租年額全部

四、地租ハ左ニ掲タル者ヨリ之ヲ徴收スルモノトス(地租法第十二條)  
 (一)質權ノ目的タル土地ニ付テハ質權者  
 (二)百年ヨリ長キ存続期間ノ定メアル地上權ノ目的タル土地ニ付テハ地上權者  
 (三)其ノ他ノ土地ニ付テハ所有者  
 (四)茲ニ質權者、地上權者、所有者ト稱スルハ土地臺帳ニ質權者、地上權者、所有者トシテ登録セラレタルモノヲ云フ  
 五、地租ハ各納稅義務者ニ付同一市町村内ニ於ケル同一地目(田、畑、宅地以外ノ土地)ノ納期開始當時ニ於ケル質賃價格合計額ニ當該稅率ヲ乘シテ算出スルモノトス 但シ納稅義務者一人別地目毎(田、畑、宅地以外ノ土地ハ一)ニ質賃價格合計金額一圓未満ナルトキハ地租ヲ徴收セサルモノトス(地租法第七十三條)

六、納期開始後ニ於テ異動通知等ノ到達スルコトアルモ其ノ納期ヨリ賦免除租スヘキモノナルトキハ之ヲ加除ノ上改算整理スルモノトス

七、地租算出上一錢未満ノ端數アルトキハ左ノ如ク取扱フモノトス(大正五年法律第二號第一條)

(一)質賃價格ニ稅率ヲ乘シ算出シタル地租額カ一錢未満ノ端數アルトキハ其ノ端數ハ之ヲ切捨ツルモノトス

(二)前號ニ依リ定マリタル地租額ヲ更ニ各納期分毎ニ算出ノ場合亦前號ニ同シ

八、地租ノ算出ヲ了シタルトキハ之ヲ集計シ質賃價格ノ合計額ニ稅率ヲ乘シタルモノト對比シ若シ著シキ差異アルトキハ一人別算出ニ誤謬アルモノナルヲ以テ更ニ内容ニ涉リ精査スルモノトス

九、市町村長ハ各納期毎ニ其ノ納期開始十五日前質賃價格及地租ノ總額並當該納期ノ納額並ニ自作農地免租ニ係ルモノ又ハ質賃價格ノ合計一圓未満ノモノ等ヲ所定ノ様式ニ依リ稅務署長ニ報告スルモノトス(地租法第七十四條第一項、第七十五條)

一〇、前項ノ報告後納期開始マテニ土地ノ異動又ハ算出ノ誤謬等ニ依リ質賃價格及地租ニ異動ヲ生シタルトキハ其ノ時々遲滞ナク之ヲ報告スルモノトス(地租法第七十四條第二項)

一一、納期經過後地租額ニ過不足アリタルコトヲ發見シタルトキハ租額並事由ヲ詳具シ直ニ稅務署長ニ報告シ相當通知ヲ得テ之カ處理ヲ爲スモノトス

一二、地租納額報告書ノ質賃價格及地租額ハ地租名寄帳集計現在額ヲ掲記シ當該納期ノ分納額ハ國稅金收

第十四章 市町村ニ於ケル地租事務整理

納簿ノ合計額ヲ記載スルモノトス。但シ自作農免除ニ係ルモノ及賃貸價格ノ合計金額一圓未満ノモノ又ハ災害地地租免除ニ係ル賃貸價格ハ之ヲ控除シタルモノヲ記載スルモノトス。

三、異動報告(誤調報告ヲモ含ム)ノ場合ニ於テハ様式備考ニ拘ラス賃貸價格、地租及納額ハ最初ノ報告額ヲモ掲記シテ前報告トノ聯絡ヲ計リ尙備考ニ異動ノ事由ヲ詳記スルモノトス。但シ減ニ係ル事項ハ朱書スルモノトス。

(地租納額報告書式)

年 月 日提出

租第 期分地租納額「異動」報告書 何市町村長

月	日現在額	賃貸價格總額	地租總額	納額	人	員
---	------	--------	------	----	---	---

摘	要	賃貸價格總額	人	員
自作農地免租ニ係ルモノ				
賃貸價格ノ合計金額一圓未満ノモノ				

備考

一、田租、畑租、宅地租及雑地租ニ区分シテ調製スルモノトス。

二、異動報告書ニハ異動額(増ハ墨書減ハ赤書)ノミヲ當該欄ニ記載スルモノトス。

三、所轄稅務署長ノ承認ヲ受ケタルトキハ本書式ト異リタル書式ニ依リ調製スルコトヲ得ルモノトス。

第七節 書類編纂

- 地租ニ關スル書類ハ取扱上左ノ如ク類別シテ編纂スルヲ便宜トス
  - 土地ニ關スル例規書類
 

(地租事務取扱上例規トナルヘキ達、通牒、照會ノ類)
  - 土地異動通知書類
 

(申請、申告書ノ副本ヲ異動通知ニ代フルモノヲ包含ス)
  - 土地異動申請、申告書類
 

(申請、申告書ノ副本及納稅管理人申告書ノ類)
  - 地租納額報告書類
 

(納額符合セサルタメ照覆シタル書類ヲ含ム)
  - 地租ニ關スル往復書類
 

(前各號ニ該當セサル照會通牒其ノ他ノ往復書類)
  - 參考書類
 

(臺帳、名寄帳照合ノ際誤謬ヲ發見シタルモノ、書拔集計其ノ他ノ下調等後日ノ參考トナルヘキ一切ノ書類)
- 地租納額報告書ハ會計年度其ノ他ハ曆年ニ依リ編纂スルモノトス。但シ紙數ノ少ナキモノ及例規書類參考書類ハ成ルヘク數年分合綴シ置クヲ可トス。
- 例規書類ニハ冊首ニ索引ヲ付スルモノトス。

第十四章 市町村ニ於ケル地租事務整理





此表ニ關スル申請、申告書對左

土地異動申請、申告書提出期限表

異動種類	適用條項	期限
有租地成申告 <small>(開拓減租年期ヲ申請スルモノヲ含ム)</small>	地租法 第十五條	有租地トナリタル日ヨリ三十日限
無租地成申告	同	無租地トナリタル日ヨリ三十日限
開拓減租年期申請	第二十一條	有租地トナリタル日ヨリ六十日限
開拓減租年期延長申請	同	年期滿了ノ年ノ六月三十日限
開拓減租年期滿了申告	第二十三條	同
埋立免租年期申請	第二十一條	有租地トナリタル日ヨリ六十日限
埋立免租年期延長申請	同	年期滿了ノ年ノ六月三十日限
埋立免租年期滿了申告	第二十三條	同
土地分筆申告	第二十九條	直ニ
土地合筆申告	同	直ニ
開墾減租年期申請	第三十五條	着手ノ日ヨリ三十日限
開墾減租年期延長申請	第三十七條	年期滿了ノ年ノ六月三十日限

地租ニ關スル申請、申告書樣式

地租ニ關スル申請、申告書様式

開墾減租年期地ノ豫定地目ノ變更、廢止申告	地租法 第八條	直ニ
開墾成功申告	地租法 第三十五條	成功後三十日內
開墾減租年期滿了申告	同 第三十九條	年期滿了ノ年ノ六月三十日限
地目變換申告	同 第四十五條	變換ノ日ヨリ三十日內
地類變換申告	同 第二十三條	同
地目變換減租年期申請	同 第四十七條	着手ノ日ヨリ三十日內
地目變換減租年期延長申請	同 第二十一條	年期滿了ノ年ノ六月三十日限
地目變換減租年期地ノ豫定地目變更、廢止申告	地租法 第八條	直ニ
地目變換減租年期滿了申告	地租法 第四十九條	年期滿了ノ年ノ六月三十日限
荒地免租年期申請	同 第五十六條	時々
再荒免租年期	同 第十五條	同
荒地免租年期延長申請	同 第六十一條	年期滿了ノ年ノ六月三十日限
荒地免租年期滿了申告	同	同
造林免租年期滿了申告	同書對峙賦別表	同

地租ニ關スル申請、申告書様式

造林地地租免除申請	明治四十一年大藏省訓令第一號	直ニ
砂防地地租免除申請	明治三十二年勅令第三七四號第四條	同
砂防地地租輕減申請	同	同
災害地地租免除申請	地租法 第六十七條	被害現狀ノ存スル間ニ於テ
自作農地租免除申請	同 第七十一條	毎年三月中
納稅管理人申告(市町村長へ)	同 第七十九條	該當ニ至ルトキ直ニ
土地所有者ノ住所氏名ノ異動申告	地租法 第三條	其ノ時々







地租ニ關スル申請、申告書様式

差引増 (△減)	一筆	田	〇〇〇〇	二〇〇	八六一		
春竹	△二五	△畑	△二〇〇〇	△二三、四〇	△七九	(合筆ノ例)	何某
同	△一五	△畑	△〇〇〇〇	△三、二〇	△七八	字賦ハ變換ノ爲メ合筆	同某
同	△二五	△畑	△〇、〇〇	△一六、三	△七九		同
差引増 (△減)	△二筆	宇畑	△二〇〇〇	△二、九	△七八	此ノ農田買得額五二、二五 農田買得額二五、六六 合筆ノ筆 農田買得額一八、〇〇 農田買得額二六、三三 合筆ノ筆	
春(日)	△一〇宅地	△五、五〇	△七七、〇〇	△七六	(全)	何某	
同	△一〇宅地	△二五、三	△二四、五	△七五		同全	
同	△一〇宅地	△八三、五	△八三、五	△七二		全	
同	△一〇宅地	△三〇、八三、七六、〇五		七七 七六 七五			
差引増 (△減)	△二筆	宇畑	△二〇〇〇	△二、九	△七八		

右地形圖(測量圖)添付申告候也

年 月 日

第一號五

住 所  
何 某

何稅務署長殿

備考

- 一、一筆ノ土地ヲ分筆シテ數筆ト爲シタルトキハ當初一筆タリシトキノ番號ニ一、二、三、四等ノ符號ヲ付シテ各筆ノ番號ト爲スモノトス  
 本番ニ符號アル土地ヲ分筆シタルトキハ其ノ一筆ニハ當初ノ番號ヲ存シ他ノ各筆ニハ本番ノ符號ヲ順次増加スルモノトス。但シ從來イ、ロ、ハ、若ハ甲、乙、丙等ノ符號アル土地ニシテ其ノイ號ヲ分割スルトキハ何番ノ一何番ノ二ト爲シ爾後口號若ハハ號ヲ分割スルトキハ何番ノ三何番ノ四ト爲ツ、一、二、三等ノ符號以外ノモノハ漸次消除スルモノトス
- 二、宅地ヲ分筆シテ數筆ト爲シタルトキハ地主ノ請求ニ依リ當初一筆ニハ固有ノ番號ヲ存シ他ノ分筆地ニ限リ一、二、三、四等ノ符號ヲ付スルコトヲ得ルモノトス又宅地以外ノ土地ト雖特種ノモノニ付テハ本例ニ準スルヲ得ルモノトス
- 三、一筆ノ土地ヲ分筆シテ數筆ト爲シタルトキハ各筆ノ等級ニ應ジ分筆前ノ買賃價格ヲ分配シテ其ノ買賃價格ト爲スモノトス
- 四、數筆ノ土地ヲ合筆シテ一筆ト爲スモノハ合筆前ノ土地番號中首位ニ在ルモノヲ以テ該地ノ番號ト爲スモノトス。但シ宅地ニ在リテハ地主ノ要求ニ依リ適宜ノ地番ヲ存スルコトヲ得ルモノトス
- 五、數筆ノ土地ヲ合筆シテ一筆ト爲シタルトキハ其ノ合筆前ノ買賃價格合計額ヲ以テ合筆地ノ買賃價格ト爲スモノトス

地租ニ關スル申請、申告書様式

地租ニ關スル申請、申告書様式

- 一、ノトス...
- 二、分筆ノトキハ地形圖又ハ測量圖ヲ添付スルモノトス
- 三、敷筆連記ノ場合ハ成ルヘク地番順ニ掲記スルモノトス
- 四、申告ノ土地カ單ニ一筆ナルトキハ地圖ハ申告事項ノ次ニ掲記スルモ妨ケナキモノトス
- 五、員數ハ數字ヲ以テ記載シ反別ハ町位ニ坪數ハ坪位ニ金額ハ圓位ニ百以上ノモノハ何レモ千位ニ、貼ヲ附スルモノトス
- 六、原額ニ係ルモノハ朱書シ(即チ△印ヲ附シアル欄割内ノ事項)現額ニ係ルモノハ藍書スルモノトス
- 七、用紙ハ半紙判ヲ用キ「スタンブ」押捺ノ箇所ハ可成之ヲ一定シ○ノ表示ヲ爲シ置クモノトス
- 八、本申告書ハ其ノ土地所在ノ市區町村ヲ經由シテ提出スルモノトス
- 九、所有者ヲ異ニスルモノヲ連記申告スル場合ニ於テハ「所有者氏名」欄ヲ住所及所有者氏名ト爲シ之ニ各住所氏名ヲ記載シテ其ノ氏名下ニ捺印シ末尾ノ住所氏名ノ部ニハ何某外何名ト書スルモノトス
- 十、第七號乃至第十三號ハ以下ノ各様式ニ準用スルモノトス

同封封書具列

年 月 日

某

第二號式

有租地成申告書

何郡、市、町、村大字何々

字	地番	地目	地積	賃格	等 級	比 準	摘 要	所有者又ハ納稅 義務者住所氏名
	△水善寺 △三二 敷村役場 地	△〇、九〇 九	△二七九、八五	△二五、九				
全	宅地							

右測量圖添付申告候也

年 月 日

住所 何 某

何稅務署長殿

地租ニ關スル申請、申告書様式



地租ニ關スル申請、申告書様式

備考

一、國有地、御料地ノ拂下、下渡、地租法第二條ノ無租地、水道用地、砂防用地、私立學校用地、公共用飛行場ノ有租地成又ハ土地公用又ハ公共用ニ一ケ年内ニ供セサルモノ、開拓減租年期ヲ申請スルモノ、有租地成等ハ總テ本様式ニ準シ申告スルモノトス此場合ニ於テハ有租地トナリタル原因及其年月日ヲ摘要欄ニ記載スルモノトス

二、無租地カ有租地ト爲リタルトキハ土地所有者ハ三十日内ニ申告スヘキモノトス

三、所有者又ハ納稅義務者ヲ異ニスルモノヲ連記申告スル場合ニ於テハ各筆毎ニ所有者又ハ納稅義務者ノ住所氏名ヲ記載シテ各之ニ捺印シ末尾ノ住所氏名ノ部ニハ何某外人ト記載スルモノトス以下ノ申告書又ハ申請書ニシテ此ノ種ノ分亦同シ

四、土地臺帳ニ登錄セラレタル無租地ガ有租地トナリタル場合ニ於テ原地ノ地積ニ對シ異動ナシト認ムルトキハ測量圖ノ添付ヲ要セス原地積ニ依ルコトヲ得ルモノトス

申請書様式

同様式、市、町、村大字同シ

第三號式

第三號式

地目變換「地類變換」申告書

何郡、市、町、村大字何々

全	龍田口	△二三ノ一	△畑	△〇.三九 <sup>歩</sup>	△九.九〇 <sup>級</sup>	何年何月變換	住所 氏名
	二三ノ一	田	〇.三九	三.八七	八八級 三元.八八		
字	地番	地目	地積	賃格	等級 反又ハ 百坪當	比準 地番	摘要 所有者又ハ納稅 義務者住所氏名

右申告候也

年月日

住所

何稅務署長殿

某

地租ニ關スル申請、申告書様式

地租ニ關スル申請、申告書様式

備考

- 一、開墾減租年期地ニアラサル開墾成功ハ本様式ニ準シ申告スルモノトス
- 二、地目變換、地類變換、開墾成功シタルトキハ土地所有者ハ三十日内ニ申告スルモノトス
- 三、地目、地類變換申告書ニハ原則トシテ測量圖ノ添付ヲ要セサルモノトス 但シ變換地ノ地積カ從前ノ土地產帳記載ノ地積ニ對シ異動アリト認ムル場合ハ添付ノ要アルモノトス
- 四、開墾成功申告書ニハ測量圖ヲ添付スルモノトス

第四號式

開墾「開拓」「地目變換」減租「埋立免租」年期申請書

何郡、市、町、村大字何々

何年何月開墾着手  
(又ハ何々)

住所 某

何年迄

何年ヨリ

地目 畑

地積 一、九二

地目 畑

地積 一、二〇〇

地目 山林

地積 一、一〇五

地番 一、一〇五

字 清水

何年何月日

住所 某

何稅務署長殿

地租ニ關スル申請、申告書様式

地租ニ關スル申請、申告書様式

第四號式

開墾「開拓」「地目變換」減租「埋立免租」年期申請書

何郡、市、町、村大字何々

何年何月開墾着手  
(又ハ何々)

住所 某

何年迄

何年ヨリ

地目 畑

地積 一、九二

地目 畑

地積 一、二〇〇

地目 山林

地積 一、一〇五

地番 一、一〇五

字 清水

何年何月日

住所 某

何稅務署長殿

地租ニ關スル申請、申告書様式

地租ニ關スル申請、申告書様式

備考

- 一、開墾又ハ地目變換減租年期ハ開墾又ハ地目變換着手ノ日ヨリ三十日內ニ開拓減租年期又ハ埋立減租年期ニ付テハ有租地トナリタル日ヨリ六十日內ニ申請スヘキモノトス
- 二、開拓減租年期申請書ニハ有租地トナリタル事由ヲ摘要欄ニ記載スルモノトス
- 三、四十年ノ開墾減租年期又ハ地目變換減租年期申請書ニハ其ノ申請ノ事由ヲ可成詳細ニ（原地及變換又ハ開墾地ノ收益、投下資本額工事ノ設計等ヲ記載シタル起業目録見書）別紙ニ記載スルカ又ハ申請書末尾ニ掲記スルモノトス

申請書様式

清水	1,105	山林	1,100	1,100	何年迄	何年迄	何年迄	申請事由別紙(又ハ左記)ノ通り	住所	某
右申請候也	年	月	日	住所	何	某	某	某	某	某

開墾「開拓」地目變換「減租」埋立免租「年期延長」申請書

何郡、市、町、村大字何々

備考

一、申請書ハ年期満了ノ年ノ六月三十日迄ニ申請スヘキモノトス

二、申請書ニハ事業ノ経過、地味成熟ノ程度及之レカ基礎タル收穫、賃貸料等ヲ記載シタル書面ヲ別紙ニ添付スルカ又ハ申請書末尾ニ掲記スルモノトス

地租ニ關スル申請、申告書様式

第五號式



開墾「開拓」地目變換「減租」埋立免租「年期延長」申請書

何郡、市、町、村大字何々

清水	1,105	山林	1,100	1,100	何年迄	何年迄	何年迄	申請事由別紙(又ハ左記)ノ通り	住所	某
右申請候也	年	月	日	住所	何	某	某	某	某	某

備考

一、申請書ハ年期満了ノ年ノ六月三十日迄ニ申請スヘキモノトス

二、申請書ニハ事業ノ経過、地味成熟ノ程度及之レカ基礎タル收穫、賃貸料等ヲ記載シタル書面ヲ別紙ニ添付スルカ又ハ申請書末尾ニ掲記スルモノトス

地租ニ關スル申請、申告書様式





地租ニ關スル申請、申告書様式

- 二、埋立免租、荒地免租、造林地免租年期満了申告書ニハ原則トシテ測量圖ノ添付ヲ要セサルモノトス 但シ設定地ノ地積カ土地臺帳記載ノ地積ニ對シ異動アリト認ムル場合ハ此限ニ在ラサルモノトス
- 三、荒地免租年期ノ満了ニ因リ賃賃價格ノ設定ヲ爲ス場合ニ於テ荒地前ノ情況ニ復シタル土地ニ付テハ舊賃賃價格ヲ以テ設定賃賃價格ト爲スモノトス

田	三三、一	田	1100	田	三三、一	田	1100	田	三三、一	田	1100
田	三三、一	田	1100	田	三三、一	田	1100	田	三三、一	田	1100
田	三三、一	田	1100	田	三三、一	田	1100	田	三三、一	田	1100

何郡、市、町、村大字何々

第九號式

開墾「地目變換」減租年期中目的「地目變更」廢止「申告

何郡、市、町、村大字何々

字	地番	地目	地積	賃賃價格	變更地目	摘要	住所
清水	一、二〇五	山林	一、二〇〇	一、九二	田	何年何月開墾目的變更元目的「地目細 （現況山林ノ状態ニアリテ成功ノ見込ナ キニ付キ何年何月廢止）	住所 何 某

右申告候也

何稅務署長殿

備考

- 一、開墾若ハ變換ノ豫定地目ヲ變更シ又ハ廢止シタルトキハ遲滞ナク申告スヘキモノトス
  - 二、開墾減租年期中ニ於テ其ノ原地ニ付地目變換ヲ爲タルトキ或ハ其ノ成功地ニ付地類變換ヲ爲シタルトキ又ハ地目變換減租年期中ニ於テ地類變換シタルトキハ本様式ニ準シ申告スヘキモノトス
- 地租ニ關スル申請、申告書様式



地租ニ關スル申請、申告書様式

第十一號式

造林地地租免除申請

何郡、市、町、村大字何々

字	地番	地目	地積	賃貸 價格	植樹 種類ノ	年	期	摘 要	所有者又ハ納 稅義務者氏名
	矢嶽	八九 山林	一、五〇〇 <sup>歩</sup> 三七、二〇〇 <sup>畝</sup>	喬林	何年 マデ 何ケ年	何年 マデ 何ケ年	何年 何月 植樹	何 某	
全	九〇〇 山林	七〇〇 一五、四〇 (又ハ中林)	矮林	何年 マデ 何ケ年	何年 マデ 何ケ年	、 、 、	、 、 、	、 、 、	某 某

右申請候也

年 月 日

住所

何

某

何稅務署長殿

備考

一、原野ニ造林シタルモノハ先以テ山林ニ地目變更ヲ爲シタル上申請スルモノトス

二、一筆地内ニ數種ノ植樹ヲ爲シタル場合ニ於テ林種(喬林、矮林、林等ノ)ヲ異ニスルモノアルトキハ林種別ニ分割ヲ爲シタル上申請スルモノトス

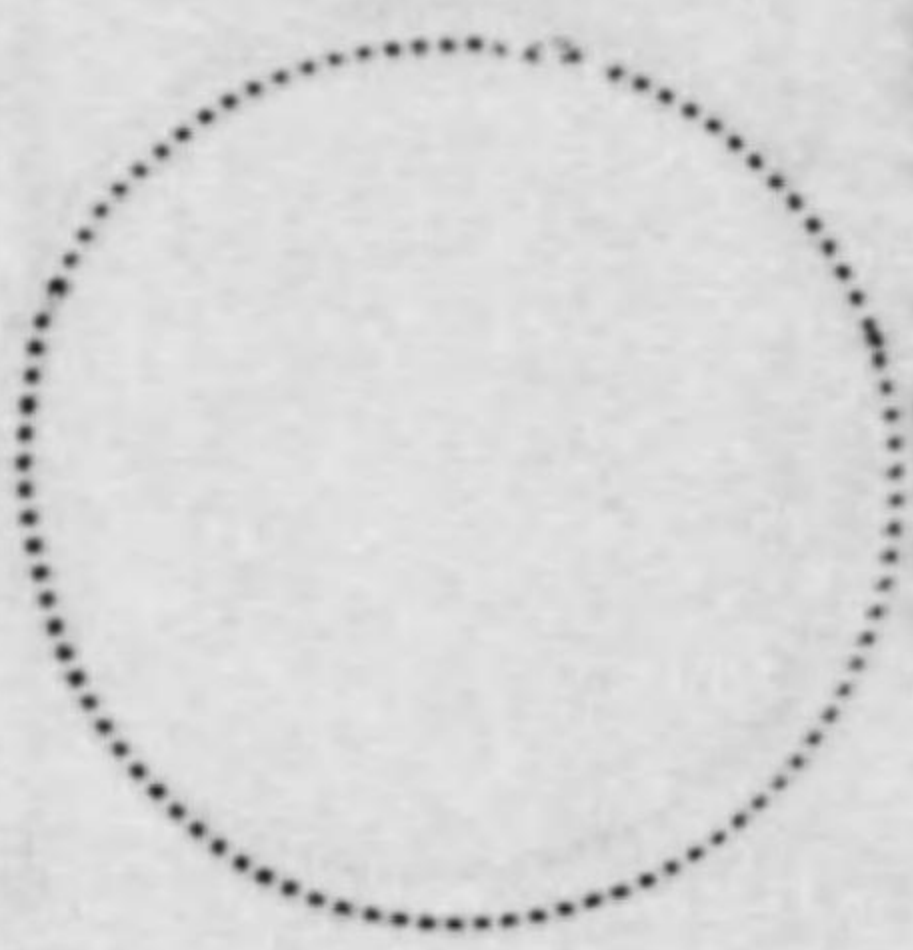
地租ニ關スル申請、申告書様式

何稅務署長殿	何郡、市、町、村大字何々	何番地何々	何種ノ植樹ヲ爲シタル場合ニ於テ林種(喬林、矮林、林等ノ)ヲ異ニスルモノアルトキハ林種別ニ分割ヲ爲シタル上申請スルモノトス
何種ノ植樹ヲ爲シタル場合ニ於テ林種(喬林、矮林、林等ノ)ヲ異ニスルモノアルトキハ林種別ニ分割ヲ爲シタル上申請スルモノトス	何種ノ植樹ヲ爲シタル場合ニ於テ林種(喬林、矮林、林等ノ)ヲ異ニスルモノアルトキハ林種別ニ分割ヲ爲シタル上申請スルモノトス	何種ノ植樹ヲ爲シタル場合ニ於テ林種(喬林、矮林、林等ノ)ヲ異ニスルモノアルトキハ林種別ニ分割ヲ爲シタル上申請スルモノトス	何種ノ植樹ヲ爲シタル場合ニ於テ林種(喬林、矮林、林等ノ)ヲ異ニスルモノアルトキハ林種別ニ分割ヲ爲シタル上申請スルモノトス



地租ニ關スル申請、申告書様式

第十二號式



砂防地地租免除申請

何郡、市、町、村大字何々

字	地番	地目	地積	賃貸 價格	摘 要	所有者又ハ納 稅義務者氏名
吹上濱	三	山林	一、〇〇〇 歩	三、二〇〇 圓	砂防法ニ依リ何年何月何日何々禁止 (又ハ制限)	何 某
太々良濱	二五	畑	〇、九〇五	三、三〇〇		、 、

右申請候也

年 月 日

住 所

何

某 ㊦

何稅務署長殿

一、申請書ハ、砂防地地租免除申請書ニ依リ、砂防地地租免除申請書ニ添付スルカ又ハ本書末尾ニ掲記スルモノトス

備考

一、地租軽減(軽減地トシテ實際賦課セラルヘキ地租)割合ノ基礎ハ別紙記載ノ上添付スルカ又ハ本書末尾ニ掲記スルモノトス

地租ニ關スル申請、申告書様式

第十三號式



砂防地地租軽減申請

何郡、市、町、村大字何々

字	地番	地目	地積	賃貸 價格	地租	地租軽減 割合	地租軽減 地積	同上ニ 對スル賃 價格	摘 要	所有者又ハ納 稅義務者氏名
佐多岬	五	山林	三、〇〇〇 歩	六、〇〇〇 圓	三	五割	二	二、八九 圓	砂防法ニ依リ何年何 月何日何々禁止 (又ハ制限)	何 某
吹上濱	〇	畑	一、五〇〇	一五、〇〇〇	七	四割	三	五、七		、 、

右申請候也

年 月 日

住 所

何

某 ㊦

何稅務署長殿

一、申請書ハ、砂防地地租軽減申請書ニ依リ、砂防地地租軽減申請書ニ添付スルカ又ハ本書末尾ニ掲記スルモノトス

地租ニ關スル申請、申告書様式

第十四號式

災害地地租免除申請

何郡、市、町、村大字何々

字	地番	地目	地積	賃貨 價格	作物ノ 種類	本年 收穫	平 年 收穫	本年 減損 程度	摘 要	所有者又ハ納稅 義務者住所氏名
新田	二三田	田	〇、〇〇〇 <sup>歩</sup>	九、一〇〇	水稻 (又ハ何々)	〇、〇〇	三七 <sup>合</sup>	八割七分	住所 何 某 <sup>印</sup>	
全	二四田	田	〇、〇三三	一五、三〇〇	、	皆無	六三 <sup>合</sup>	十割		
全	二六畑	畑	〇、〇六六	六、〇二二	、	一五〇	七四	八割	何年何月田ヨリ地目變 換届出ノ分但シ土地臺 帳ニ變換登錄未済ノ分	
全	三元畑	畑	〇、〇〇〇	九、〇〇〇	、	皆無	一、三〇〇	十割	全	

一、被害ノ種類水害(又ハ風害、旱害、霜害)

二、被害發生ノ日時 何年何月何日午後何時ヨリ 何年何月何日迄何々川汎溢ノ爲メ浸水(又ハ何々)

地租ニ關スル申請、申告書様式

右申請候也

年 月 日

住 所

何

某<sup>印</sup>

外 何 名

備考

一、本申請ヲ爲ストキハ收穫皆無ノ事實ヲ證明スルニ足ルヘキ作毛ノ存置ヲ要スヘキモノナリトス 但シ豫メ所  
轄稅務署長ノ承認ヲ受ケタルモノハ此ノ限ニアラサルモノトス

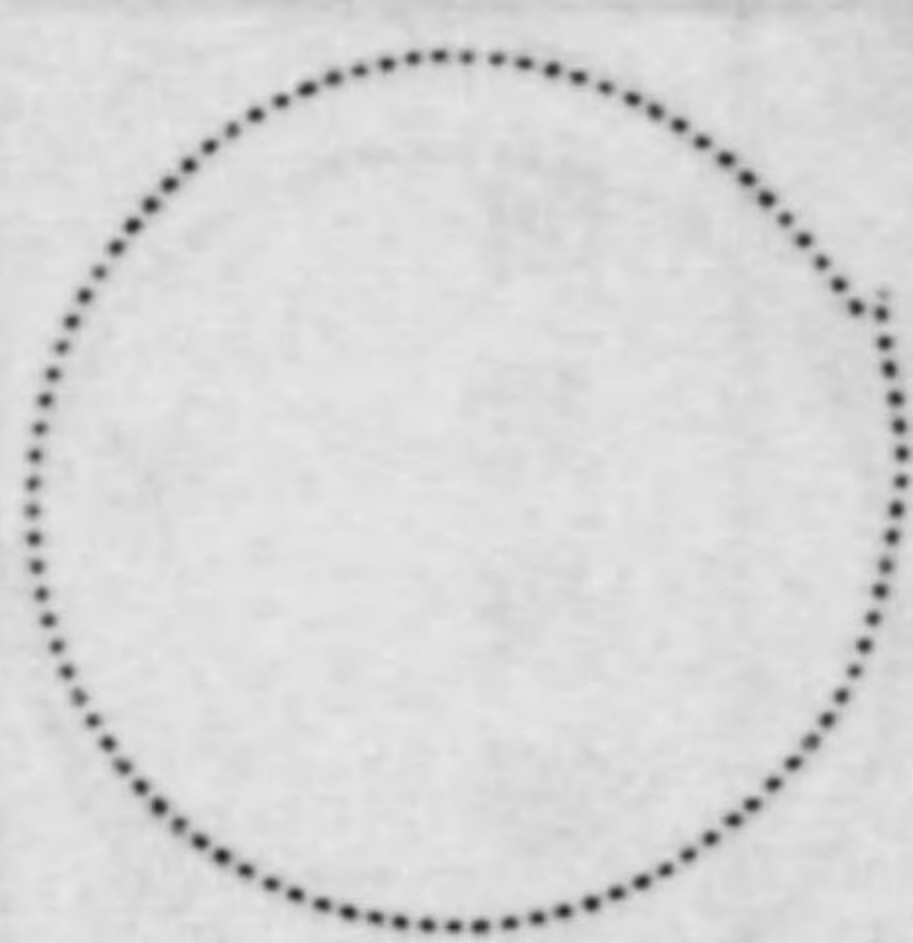
第十五號式

自治會及町中

町、市、町、村

地租ニ關スル申請、申告書様式

第十五號式



自作農地免租申請

何郡、市、町、村

大字 字 地番地目 所有者又ハ納稅義務者 備考

波見櫻山 二五田 何某

全 全 三〇田 全

全 全 三一畑 全

全 全 五〇田 何某 同居家族 某

右申請候也

年月日

住所何

某

何稅務署長殿

備考

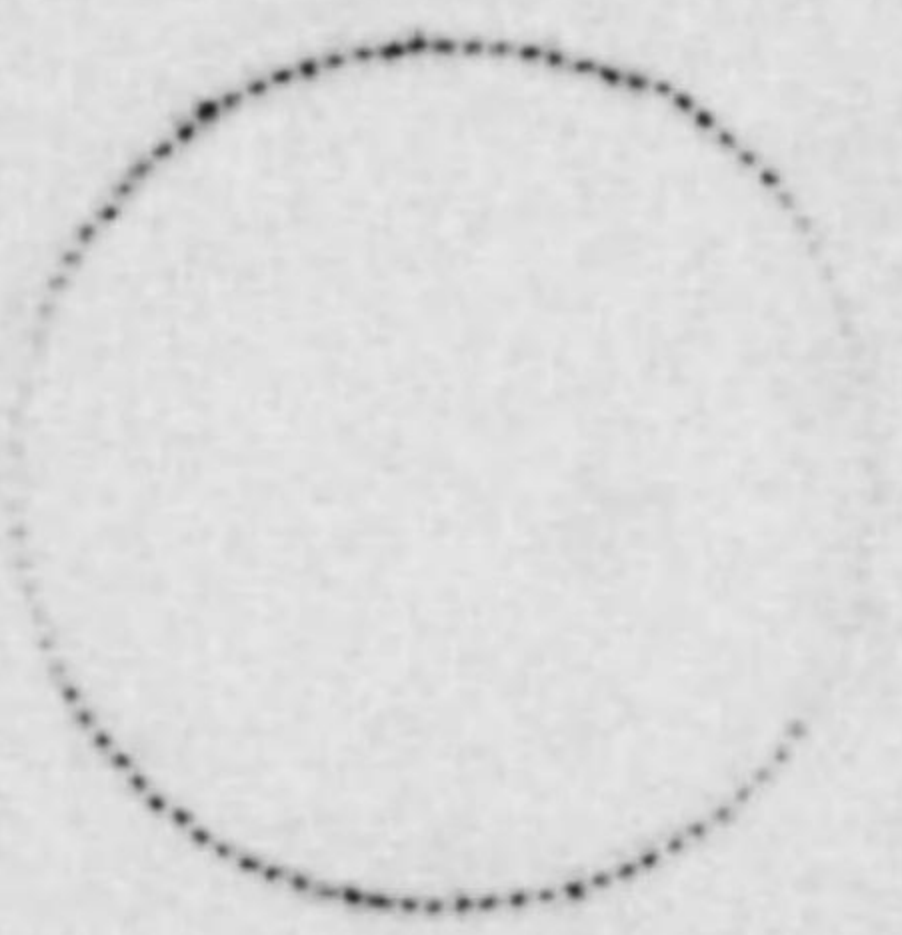
- 一、本申請ハ同居家族ノ分ト合算シ田畑賃賃價格ノ合計二百圓未満ニシテ小作ニ附セサル分ノミ付之ヲ爲シ得ルモノトス 但シ事實田畑以外ノ地目ニ變換セルモノニシテ毎年作付ヲ爲ササル土地ノ如キハ此ノ限リニ在ラサルモノトス
- 二、毎年三月中ニ住所地ノ市町村長ヲ經由シ稅務署長ニ申請スルモノトス 但シ右申請期間後新ニ地租法第七十條ニ該當スルニ至リタルトキハ次ノ納期前ニ申請ヲ爲スモノトス若シ本文ノ期間ヲ過クルトキハ其ノ適用ヲ受クルヲ得サルモノトス
- 三、同一市町村内ニ於ケルモノ、全部ニ付申請ヲ爲ス場合ニ於テハ各筆ノ記載ヲ省略

何郡外何某分何番外何某同居家族何某分等ト

市町村	大字	字	地番地目	所有者又ハ納稅義務者	備考
市町村	大字	字	地番地目	所有者又ハ納稅義務者	備考
市町村	大字	字	地番地目	所有者又ハ納稅義務者	備考
市町村	大字	字	地番地目	所有者又ハ納稅義務者	備考
市町村	大字	字	地番地目	所有者又ハ納稅義務者	備考

土賦課税額本下欄備考

第十六號式



地租ニ關スル申請、申告書様式

第十六號式

土地臺帳原本下附請求

右請求候也	年	月	日	住所	何	稅務署長殿		
	市町村	大字	字		地		番	
	川尻町	日吉	一本松				一三〇	
							不知火村	
							龜岡	
							田ノ上	
						地	番	
								八〇三
								五筆 此ノ手數料 五拾錢
					計			

備考	
一、手數料印紙ハ可成其ノ額ノ大ナルモノヲ貼附スルモノトス	
二、耕地整理法第九條ニ依リ請求ノ分ハ其ノ旨請求書ニ附記スルモノトス而シテ本件ニ依ル請求ハ手數料ヲ要セサルモノトス	
三、郵便ヲ以テ請求スル場合ニ於テハ返信料ニ相當スル郵便切手ヲ送附スルモノトス	
四、官公署ノ請求ニ係ルモノト雖總テ規定ノ手數料ヲ納附スルニアラサレハ土地臺帳原本ハ之ヲ下附セザサルモノトス	

第十七號式

土地證明願下附請求

郡市町村	大字	字	地番	地目	地積	價格貸	摘要	所有者又ハ納稅義務者住所氏名
薩摩郡	東水引村	宮内	森尾	一、三〇〇	畑	〇、七五	一四、三	住所 何某
、	、	、	、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、	、	、	、

右民事訴訟法第六百四十三條第三號ニ依リ何々ノ件證明被成下度候也

年 月 日

住 所

何

某 印

備考

一、本證明願ニハ手数料ヲ要セサルモノトス

第十八號式

納稅管理人申告

何郡、市、町、村

大字	字	地	番	大字	字	地	番
吉野	川上		三二三	伊敷	兵營ノ下		一、五〇五
、	、	、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、	、	、
、	、	、	、	、	、	、	、

右土地ノ地租ニ關スル事務ハ何某ヲ以テ處理可爲致候條連署ヲ以テ此段及申告候也

年 月 日

住 所

地主(納稅義務者) 何

某 印

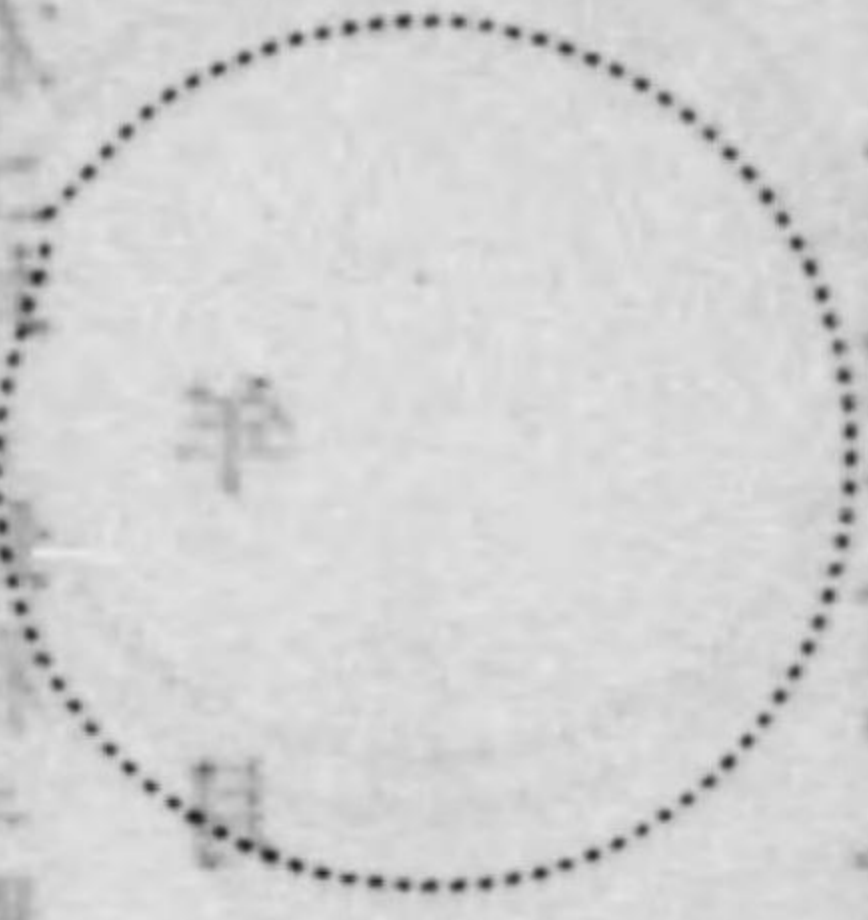
住 所

納稅管理人 何

某 印

何市、町、村長 股

第十九號式



「地積誤謬訂正」「地圖誤謬訂正」申請書

何郡、市、町、村大字何々

字	地番	地目	地積	貨賃等 格賃價格	級 賃賃價格	誤謬ヲ生シタル年月及事由	所有者又ハ 納稅義務者
△本莊	△一、三五	△田	△、〇五六 <sup>歩</sup>	△二五、六〇	八五級 三〇、八	明治何年改租ノ際丈量誤謬	何 某
全	一、三五	田	〇、二二	一五、二〇	一		
増差 △減引			〇、〇六	九、六〇			

右測量圖添付及隣地主故障ナキヲ證スル爲メ(又ハ)訂正地形圖及更正地形圖「若ハ」地形圖「添付」  
連署ヲ以テ申請候也 隣地何番地所有 何 某

年 月 日 住所 地主 何 某

第二十號式

備考

- 一、地圖誤謬、貨賃價格誤謬、地目地番誤記等ハ測量圖ノ添付及隣地主ノ連署ヲ要セサルモノトス
- 二、地積ノ訂正ニ伴フ貨賃價格ノ訂正ハ元貨賃價格ニ比例シテ算出スルモノトス 但シ元貨賃價格力等級相當ノ反當金、又ハ坪當金又ハ一筆當金ヲ乘シテ算出シタル額ニ一致スルモノニ在リテハ其ノ訂正地積ニ等級相當ノ反當金、又ハ坪當金ヲ乘シテ算出スルモ妨ケナキモノトス
- 三、字圖ノ誤謬訂正申請ニ在リテハ圖ト訂正圖トノ二通ヲ添付スルモノトス而シテ若シ其ノ訂正部分カ官有地ニ接続スルトキハ可成當該官廳ノ同意書又ハ承諾書ヲ添付スルモノトス
- 四、字圖誤謬訂正ニ在リテハ前號ノ場合ノ外隣地主ノ連署ヲ要セサルモノトス
- 五、地番誤謬訂正申請ニ在リテハ地形圖ヲ添付スルモノトス而シテ若シ其ノ訂正部分カ官有地ニ接続スルトキハ可成當該官廳ノ同意書又ハ承諾書ヲ添付スルモノトス

何稅務署長殿

住所 隣地何番地所有 何 某  
住所 隣地何番地所有 何 某

地租ニ關スル申請、申告書様式

第二十號式

土地所有者又ハ「土地納稅義務者」住所氏名誤謬訂正申請

何郡、市、町、村

大字	字	地番	大字	字	地番
出	水	脇	元	九九	、

- 一 土地臺帳面住所氏名  
△何郡市町村大字
- 一 訂正住所氏名  
何郡市町村大字
- 一 誤謬ヲ生セシ日時及其ノ事由  
(茲ニ事由ヲ詳細記載スルヲ要ス)  
右戸籍抄本(又ハ謄本)及何々添付申請候也

住所  
△何 某  
何 某

地租ニ關スル申請、申告書様式

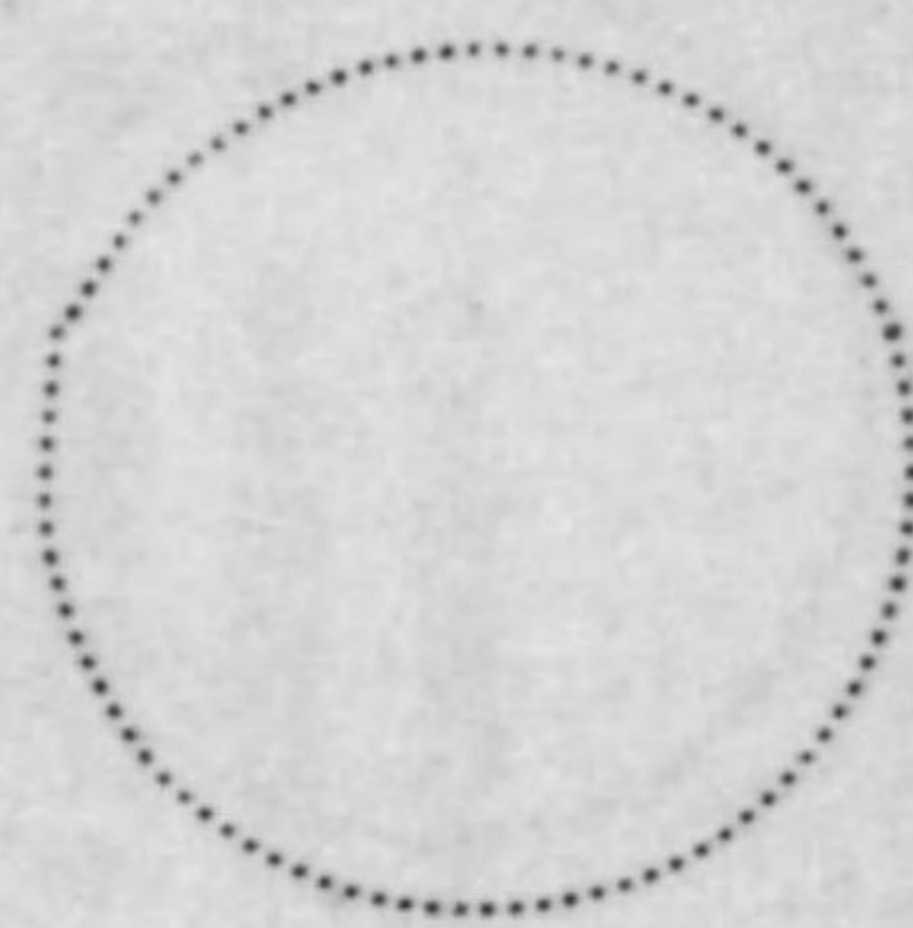
年	月	日	住所	所有者(又ハ納稅義務者)	何	某	Ⓢ
何稅務署長殿							
備考							
一、本人ノ所有若ハ買取又ハ百年ヨリ長キ存續期間ノ定メアル地上權者タルコトヲ證スル書類及市町村長ノ證明書ヲ添付スルモノトス							
二、同一市町村内ニ土地臺帳記載ノ者他ニ居住スルモノアルトキハ其ノ所有ニアラサル旨ヲ附記シテ連署セシムルヲ要ス若シ連署ヲ拒ムトキハ其ノ事由ノ説明書ヲ添付スルモノトス							

土地納稅義務者又ハ「土地納稅義務者」住所氏名誤謬訂正申請書

何郡、市、町、村

地租ニ關スル申請、申告書様式

第二十一號式



土地所有者又ハ「土地納稅義務者」住所氏名異動申告

何郡、市、町、村

大	字	字	地	番	大	字	字	地	番
水	俣	港	口	五	、	、	、	、	、

- 一 舊住所氏名
- 一 何郡市町村大字
- 一 新住所氏名
- 何郡市町村大字
- 一 異動ノ原因發生ノ日時及其ノ事由
- 何年何月何日轉住(改名又ハ何々)

何 某

地租ニ關スル申請、申告書様式



右戶籍抄本(又ハ謄本若ハ何々)添付申告候也

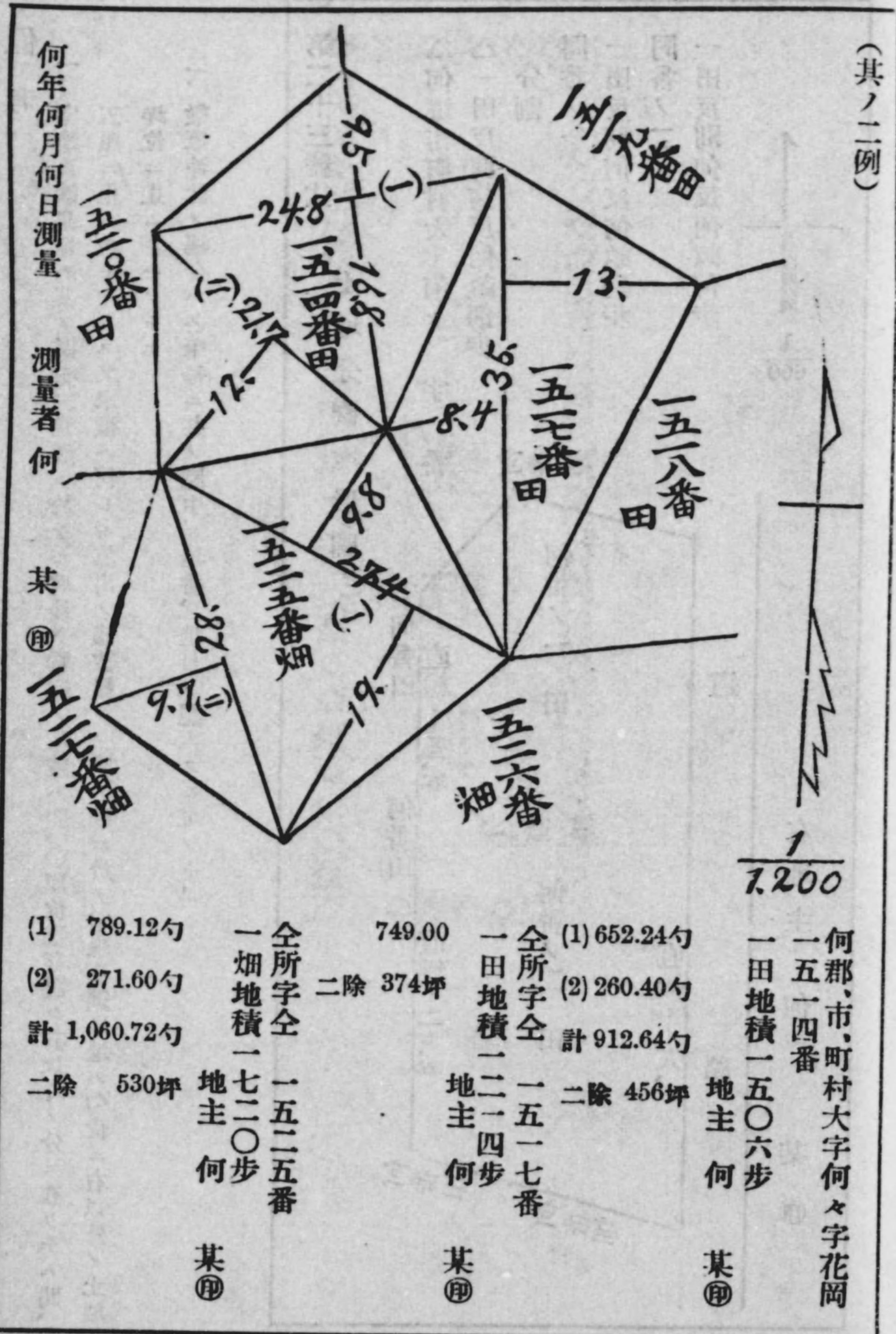
何稅務署長殿

所有者(又ハ納稅義務者)何

某



地租ニ關スル申請、申告書様式



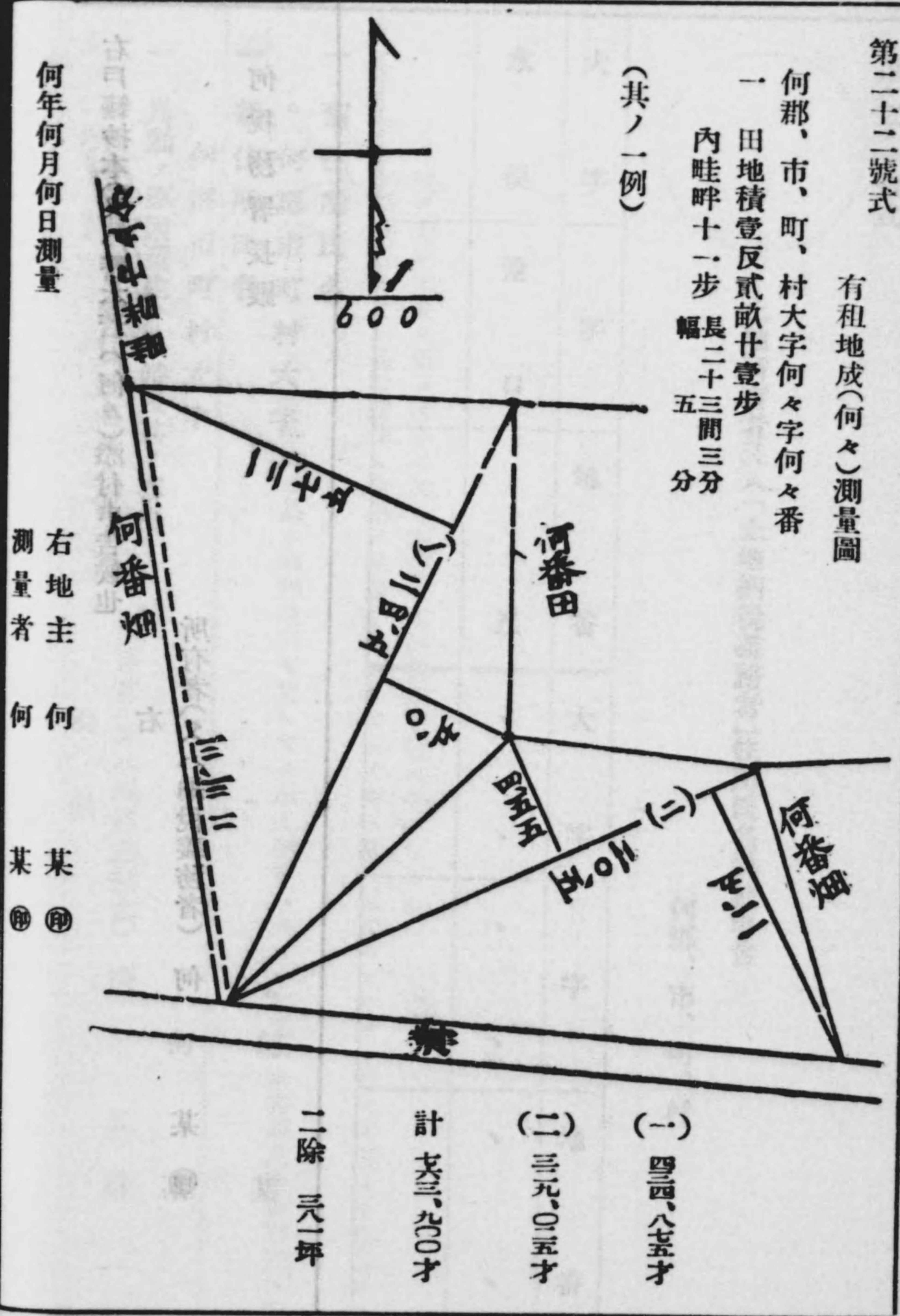
地租ニ關スル申請、申告書様式

第二十二號式

有租地成(何々)測量圖

何郡、市、町、村大字何々字何々番  
一 田地積壹反貳畝廿壹歩  
内畦畔十一歩 長二十三間三分五

(其ノ一例)



地租ニ關スル申請、申告書様式

備考

- 一、宅地及鑛泉地ハ其ノ區分三角形ニ於ケル底邊ト垂線ノ距離ハ間、○厘位迄存置シ右以外ノ分ニ在リテハ間、○五厘ニ止ムルモノトス又求積ハ何レモ算出ノ儘放置シ二除ノ際ニ於テ宅地及鑛泉地ハ勺位ニ右以外ノ土地ハ坪位ニ止ムルモノトス
- 二、數筆連記ノ場合ハ各筆毎ニ其ノ圖中ニ地番、地目ヲ記入スルモノトス

第二十三號式

土地分割地形圖

- △何郡市町村大字何々 字 番
- △一田反別何反何畝何歩
- 分割
- 同番ノ一
- 一田反別何反何畝何歩
- 同番ノ二
- 一田反別何反何畝何歩

1  
600



右地主 何 某 印

耕地整理地

# 耕地整理地

## 第一章 總 則

### 第一節 耕地整理ノ意義

一、耕地整理トハ土地ノ農業上ノ利用ヲ増進スル目的ヲ以テ耕地整理法ニ依リ左ノ各號ノ一ニ該當スル事項ヲ行フヲ謂フ(耕地整理法 以下耕地整理法第 條ハ法第 條、同法施行規則第 條ハ施行規則第 條ト略稱ス)

(一)土地ノ交換、分合、開墾、地目變換其ノ他區劃形質ノ變更、湖海ノ埋立、干拓若ハ道路、堤塘、畦畔、溝渠、溜池等ノ變更廢置又ハ之ニ伴フ灌溉排水ニ關スル設備若ハ工事

(二)前號ノ事項施行ノ爲若ハ施行ノ結果必要ナル工作物ノ設置其ノ他ノ設備又ハ其ノ維持管理

(三)開墾又ハ湖海ノ埋立若ハ干拓ニ依ル耕地整理ニ附隨シテ行フ整理施行地ノ利用ニ關スル必要ナル工作物ノ設置其ノ他ノ施設

(四)前三號ノ事項ニ關シ必要アルトキ八國、道府縣、市町村其ノ他公共團體ノ認可ヲ得テ行フ營造物ノ修繕

第二節 耕地整理施行又ハ組合設立

一、耕地整理ヲ施行セムトスルトキハ設計書ヲ作り關係人又ハ土地所有者及賃貸人ノ同意書ヲ添ヘ數人共同シテ施行セムトスルモノニ在リテハ尙規約ヲ作り地方長官ノ認可ヲ受クルモノトス(法第三條第一項)

〔註〕イ、設計書ニハ施行規則第八條ノ諸事項ヲ記載スルコト

ロ、關係人トハ整理施行地ニ付所有權以外ノ登記シタル權利ヲ有スル者(又ハ抵當證)ヲ謂フ(法第二條)券所持人

ハ、規約ニハ施行規則第九條ノ諸事項ヲ記載スルコト

二、耕地整理組合ヲ設立セムトスルトキハ組合ノ地區タルヘキ區域内ノ土地所有者總數ノ二分ノ一以上ニシテ其ノ區域内ノ土地ノ總地積及總賃貸價格ノ各三分ノ二以上ニ當ル土地所有者ノ同意ヲ得テ設計書及規約ヲ作り地方長官ノ認可ヲ受クルモノトス(法第五十條)

〔註〕本項土地所有者中共有者アル場合ニ於テハ各共有地ニ付共有者總數ノ二分ノ一以上ニシテ其ノ持分ノ三分ノ二以上ニ當ル者ノ同意ヲ得タルトキハ其ノ共有地ニ付同意アリタルモノト看做ス

第三節 整理施行地區

一、規約ヲ以テ整理施行地區ヲ數區ニ分チタル場合ニ於テハ其ノ各區ヲ以テ法第十三條第二項ノ整理施行地區ト看做スモノトス(法第十三條第三項)

二、市ノ區域内ノ土地及主務大臣ノ指定スル地域内ノ土地ハ之ヲ整理施行地區ニ編入スルコトヲ得サル

モノトス 但シ市ノ區域内ノ土地ニシテ主務大臣ノ指定スル地域内ノモノニ付テハ此ノ限ニ在ラス(法第三條ノ二)

三、整理施行地二以上ノ市町村、大字又ハ字ニ涉ル場合ニ於テ一筆ノ土地ノ區域ハ二以上ノ市町村大字又ハ字ニ涉リテ之ヲ定ムルコトヲ得サルモノトス(法第三十二條)

四、左ニ掲クル土地ハ之ヲ耕地整理組合ノ地區ニ編入スルコトヲ得サルモノトス 但シ第一號乃至第三號ノ土地ニ付テハ主務官廳又ハ公共團體ノ認許、第四號乃至第八號ノ土地ニ付テハ土地所有者、關係人及建物ニ付登記シタル權利ヲ有スル者(又ハ抵當證)ノ同意ヲ得タルトキハ此限ニ在ラス(法第四條)券所持人

(一)御料地、國有地

(二)官ノ用ニ供スル土地

(三)道府縣、市町村其ノ他勅令ヲ以テ指定スル公共團體ノ公用又ハ公共ノ用ニ供スル土地

(四)名勝地、舊蹟地

(五)古墳墓地、墳墓地

(六)社寺境内地

(七)鐵道用地、軌道用地

(八)建物アル宅地

五、特別ノ價值又ハ用途アル土地ハ土地所有者及關係人ノ同意ヲ得ルニ非サレハ之ヲ耕地整理組合ノ地

區ニ編入スルコトヲ得サルモノトス 但シ之ヲ編入スルニ非サレハ耕地整理ヲ適當ニ施行スルコト能ハサルトキハ此ノ限ニ在ラス(法第四十四條)

第四節 耕地整理ト地租法關係

- 一、耕地整理ノ施行ニ依ル土地ノ異動ニ關シテハ左記地租法ノ規定ヲ適用セサルモノトス(法第十二條)
- 地租法第十五條 有租地成又ハ無租地成ノ場合申告方ノ件
- 同 第十七條第二項 同上ニ對スル地目ノ設定又ハ修正ノ件
- 同 第十九條 開拓減租年期ノ申請、許可ニ關スル件
- 同 第二十條 埋立免租年期同上
- 同 第二十二條 開拓減租年期及埋立免租年期中ノ異動ニ關スル件
- 同 第二十四條 有租地成開拓減租年期及埋立免租年期ノ賃貸價格修正設定ニ關スル件
- 同 第二十六條第一項 有租地成ノ地租徵收ニ關スル件
- 同 第二十九條乃至第三三條 分合筆ニ關スル申告其他ノ件
- 同 第三十五條 開墾成功地ニ對シ申告方ノ件
- 同 第三十六條 開墾減租年期申請並ニ許可ニ關スル件
- 同 第三十八條 開墾減租年期中異動ニ關スル件

- 同 第三十四條 開墾成功シタルトキ地目及賃貸價格等修正ニ關スル件
- 同 第四十五條 地目及地類變換ヲ爲シタルトキ申告方ノ件
- 同 第四十六條 地目變換減租年期ニ關スル件
- 同 第四十八條 同一年期中ノ異動ニ關スル件
- 同 第五條乃至第五三條 地目及地類變換ノ地目及賃貸價格等修正ニ關スル件
- 二、整理施行地區内ノ土地中施行認可前ニ於テ開墾又ハ變換等異動シタルモノアル場合ニ於テハ工事着手前其ノ土地ノ現況ニ應シ地租法ノ規定ニ依リ地目又ハ賃貸價格ノ修正ヲ爲スヘキモノナルニ付該當地ニ對シテハ工事着手前普通異動地ト同様地目又ハ賃貸價格ノ修正申告ノ手續ヲ爲スモノトス

第五節 土地臺帳謄本手数料ノ免除

- 一、耕地整理施行若ハ耕地整理組合設立ノ認可ヲ申請セムトスル者又ハ整理施行者ハ整理施行地ヲ管轄スル登記所、漁業ニ關スル登録官廳、土地臺帳所管廳、市役所又ハ町村役場ニ就キ無償ニテ耕地整理ニ關シ必要ナル簿書ノ閲覧又ハ謄寫ヲ求ムルコトヲ得ルモノトス 但シ登記所又ハ土地臺帳所管廳ハ必要アリト認ムルトキハ耕地整理組合若ハ耕地整理組合聯合會ノ組合長、組合副會長若ハ聯合會長、聯合會副會長又ハ臨時代理者以外ノ者ニ付其ノ資格ニ關スル市町村長ノ證明書ヲ提出セシムルコトヲ得ルモノトス(法第九條)

- 二、耕地整理法第九條ノ所謂謄寫中ニハ土地臺帳謄本ヲモ包含スルモノト解シ整理施行上登記ヲ爲スニ必要ト認ムルモノニ付テハ無償ニテ土地臺帳謄本ヲ下付セラル、モノトス
- 三、耕地整理地區内ニ於ケル土地臺帳謄本ハ其ノ組合設立又ハ整理施行認可ノ前後ニアルヲ問ハス總テ無償下附スルモノトス
- 四、換地處分及地價配賦ヲ行ハサル耕地整理ニ付必要ナル土地臺帳謄本ハ法第九條ニ依リ土地臺帳謄本手數料ヲ徵收セサルモノトス
- 五、換地處分ヲ行ハサル耕地整理地區ニシテ法第十一條第一項ノ規定ニ依リ交付セラレタル未登記土地ニ對シテハ地租法施行規則第四條第四項ノ範圍外トシテ土地臺帳謄本ヲ下附スルモ差支ナキモノトス

〔附記〕 本項ハ手數料ノ免除ニハアラサルモ耕地整理ニ關係アルヲ以テ爲參考記載ス

### 第六節 市町村内土地ノ字名改稱又ハ區域ノ變更

- 一、從來公稱スル市町村内土地ノ字名ハ明治十四年第八十三號公達ノ趣旨ニ依リ容易ニ改稱變更スヘキモノニアラサルモ己ムヲ得サル事實アリテ改稱變更ヲ必要トスルモノニ限り左ノ規定ニ依リ取扱フモノトス(明治四十四年三月内務省訓令第二號)
- 耕地整理施行ノ爲市町村内ノ大字若ハ字ノ名稱ヲ改メ又ハ其ノ區域ヲ變更スルノ必要アルトキハ

## 第二章 耕地整理施行又ハ組合設立認可

### 若ハ地區變更認可申告

#### 第一節 整理施行又ハ組合設立認可申告

- 一、耕地整理施行又ハ耕地整理組合設立ノ認可アリタルトキハ整理施行者ハ工事ニ著手スル前施行規則第八條第七號ニ依ル整理施行地及之ニ隣接スル土地、水面ノ現形圖ヲ添附シテ左ノ事項ヲ所轄稅務署長ニ申告スルモノトス(施行規則第十條)
  - (一) 整理施行地ノ屬スル郡、市町村並ニ土地ノ字、地番及水面ノ位置地積
  - (二) 耕地整理施行者ハ耕地整理組合設立認可年月日
  - (三) 工事施行後ニ於ケル土地ノ筆數及地積ノ地目別合計ノ豫定
  - (四) 工事ノ著手及完了ノ豫定期間
- 二、規約ヲ以テ整理施行地區ヲ數區ニ分チタル場合ニ於テハ各區毎ニ前項ノ手續ヲ爲スモノトス(施行規則)

耕地整理 第二章 耕地整理施行又ハ組合設立認可若ハ地區變更認可申告

(第十條)

三、(一)事業ノ種類、狀況等ニ依リ換地交付及賃賃價格ノ配賦ヲ行ハサル耕地整理ニアリテハ耕地整理法施行規則第十條ノ規定ニ依ル申告ハ左記ノ通省略スルモ妨ケナキモノトス

(一)第一號ノ事項ハ字ノ全部ヲ地區ニ編入シタルトキハ何字全部

(二)字ノ一部ヲ編入スルニ過キサルトキト雖地番連續スル場合ハ何字自何番至何番、又地番ノ連續ナキトキト雖字中大部分ノ土地ヲ編入シタル場合ニ於テハ何字何番ノ土地ヲ除ク外全部ノ土地

第八ト記載スルニ止ム

(一)第三號ノ事項ハ記載ノ要ナシ

(三)申告事項ニ添付スヘキ圖面ニハ地區内ノ土地中地區界ニ接スル土地(字ノ全部ヲ編入シ)及工事ノ施行ニ依リテ異動ヲ生スヘキ土地(例ヘハ溜池又ハ道水路等)ニ限り各筆ノ境界ヲ記載シ其ノ他ノ

土地ニ付テハ之ヲ省略シテ單ニ各字ノ境界及遺水路ノ位置ヲ記載スルニ止メ尙之ニ工事施行後ニ於ケル豫定ヲモ記入ス

ニ於ケル豫定ヲモ記入ス

第二節 整理地區ノ變更認可申告

一、耕地整理地區變更ノ認可アリタルトキハ地區變更ニ依リ新ニ編入又ハ除斥シタル土地(又ハ水面)ノ字地番地積、地區變更認可年月日、地區變更ノ結果ニヨル工事施行後ニ於ケル土地ノ地積及筆數ノ

六、地目別合計ノ豫定、工事着手及完了ノ豫定年月日ハ當初ノ申告ト異動アルトキハ其ノ年月日等ヲ記載シ所轄稅務署長ニ申告スルモノトス(施行規則第十條)……………(申告様式第二號式)

三、規約ヲ以テ整理施行地區ヲ數區ニ分チタル場合ニ於テハ各區毎ニ前項ノ手續ヲ爲スモノトス(同條)

第三節 土地分筆ノ手續

一、耕地整理施行地區内ニ一筆ノ一部ヲ編入シタル土地アルトキハ耕地整理法施行規則第十條ニ依リ整理施行申告ト共ニ分筆ノ手續ヲ爲スモノトス(施行規則第十條ノ二)

二、耕地整理施行ノ爲メ土地ヲ分筆スル必要アル場合ニ於テハ組合ハ其ノ所有者ニ代リ之ニ關スル手續ヲ爲スコトヲ得ルモノトス(法第四十二條)

三、分筆申告様式ハ普通地ノ分筆申告様式ト同様ニ付省略

第三章 工事着手申告並ニ同着手前賃賃價格ノ修正又ハ設定

第一節 賃賃價格ノ修正ヲ要スル土地

一、整理施行地區内ニ左記減租年期ヲ有スル土地アル場合ニ於テハ整理施行者ハ工事着手前其ノ地ノ現

賃賃價格ノ修正又ハ設定



耕地整理 第三章 工事着手申告並ニ同着手前賃賃價格ノ修正又ハ設定

況ニヨリ地租法第九條第三項ノ規定ヲ準用シ類地比準ノ方法ニ依リ(賃賃價格修正又ハ設定ヲ爲スヘキ場合ハ地租法第九條第三項ノ規定ヲ準用スルコト)賃賃價格修正申請書ヲ所轄稅務署長ニ提出スルモノトス(法第十五條第一項ノ三)以下同シ

イ、開墾減租年期 (地租法第三十六條同第九十八條及同第九十九條第一項第一號該當)

ロ、地目變換減租年期 (地租法第四十六條及同第九十九條第一項第四號該當)

ハ、開拓減租年期 (地租法第十九條及同第九十九條第一項第二號該當)

ニ、耕地整理減租年期 (法第十四條ノ四第一項及同法附則第十一條第一項第二號該當)

二、規約ヲ以テ整理施行地區ヲ數區ニ分チタル場合ニ於テハ各區毎ニ前項ノ手續ヲ爲スモノトス(施行規則第十條)

三、賃賃價格ノ見積額ハ規約ニ別段ノ定アル場合ヲ除クノ外耕地整理組合ニ在リテハ評議員會ニ於テ、共同施行ニ依ル耕地整理ニ在リテハ規約ニ定ムル會議ニ於テ其ノ承認ヲ經ルモノトス(同施行規則第十七條ノ二)

四、開墾減租年期地ノ賃賃價格ヲ修正スル場合ニ於テハ其ノ地積ヲ改測スルモノトス但シ其ノ地積ニ異動ナシト認ムルトキ(最近異動ノ場合實測)ハ之ヲ省略シ土地臺帳面ノ地積ニ依ルモ妨ケナキモノトス

五、其他ノ諸年期地ハ必要アリト認ムルトキハ其ノ地積ヲ改測スルモ然ラサルモノハ土地臺帳面ノ地積ニ依リ賃賃價格ノ修正ヲ爲スモ妨ケナキモノトス

六、賃賃價格ノ修正申請地ニ對シテハ稅務署ニ於テ實地臨檢ノ上其ノ適當ト認ムル賃賃價格ヲ修正スルモノナルニ付修正見積額ハ適實ヲ期スルコト勿論トス

七、賃賃價格修正ノ申請様式ハ第三號式ニ依ルモノトス

第二節 賃賃價格ノ設定ヲ要スル土地

一、整理施行地區内ニ左記免租年期ヲ有スル土地アル場合ニ於テハ整理施行者ハ工事着手前其ノ地ノ現況ニヨル賃賃價格設定申請書ヲ所轄稅務署長ニ提出スルモノトス(法第十五條第一項及同施行規則第十條ノ三)

イ、埋立免租年期 (地租法第二十條及同第九十九條第一項第三號該當)

ロ、耕地整理開拓免租年期 (法第十四條ノ四第一項及同施行規則第十一條第一項第二號該當)

ハ、同 埋立免租年期 (法第十四條ノ四第二項及同施行規則第十一條第一項第二號該當)

二、第一節二、三、五、六、七ヲ準用ス

第三節 工事着手申告

一、工事ニ着手シタルトキハ整理施行者ハ遲滞ナク其ノ旨ヲ地方長官及所轄稅務署長ニ申告スルモノトス(施行規則第十一條)

二、規約ヲ以テ整理施行地區ヲ數區ニ分チタル場合ニ於テハ各區毎ニ前項ノ手續ヲ爲スモノトス(同第十二條)

耕地整理 第三章 工事着手申告並ニ同着手前賃賃價格ノ修正又ハ設定

### 第四章 工事完了申告並ニ工事完了ノ際貸賃價格ノ修正又ハ設定

#### 價格ノ修正又ハ設定

##### 第一節 工事完了申告

- 一、工事完了シタルトキハ整理施行者ハ遲滞ナク其ノ旨ヲ地方長官及所轄稅務署長ニ申告スルモノトス  
(施行規則)……………(申告様式第五號式)
- 二、規約ヲ以テ整理施行地區ヲ數區ニ分チタル場合ニ於テハ各區毎ニ前項ノ手續ヲ爲スモノトス (同第(三)條)

##### 第二節 法第十四條第一項該當貸賃價格ノ修正ヲ要スル土地

- 一、耕地整理ノ施行ニ依リ「開墾又ハ第一類地中ノ地目變換ヲ爲シタル土地」(本項中便宜條)ノ地積カ「整理施行地區内ノ有租地」(本項中便宜地區)ノ總地積ノ五分ノ一ヲ超スル場合ニ於テハ工事完了ノトキ從前ノ地域ニ依リ地租法第九條第三項ノ規定ニ準シ類地比準ノ方法ニ依リ其ノ貸賃價格ヲ修正シ然ル後右修正貸賃價格ノ合計額ヨリ之ニ對スル從前ノ貸賃價格ノ合計額ヲ控除シタル増差貸賃價格ヲ「修正地」ノ總地積ヲ以テ除シタル一反步當平均貸賃價格ヲ更ニ「修正地」ノ總地積ヨリ「地區内ノ有租地」總地積ノ五分ノ一ニ相當スル地積ヲ控除シタル超過地積ニ乗シタル貸賃價格ヲ「修正地」ノ

從前ノ貸賃價格ノ合計額ニ加ヘタルモノヲ以テ「修正地」ノ第十三條第二項ノ配賦スヘキ現賃賃價格トナスモノトス (法第十四條)

- 二、前項「地區内ノ有租地」ノ總地積トハ開墾又ハ地目變換ヲ基準ト爲ルヘキ土地即チ地租法第六條ノ第一類地及第二類地ノ地積ヲ指稱スルモノニシテ無租地(法第十四條ノ二該當賃)ハ包含セサルモ有租地(荒地免租年)ハ之ヲ包含スルモノトス
- 三、同「從前ノ地域」トハ從前ノ土地ノ實測面積ヲ指稱シ又一反步當増差賃賃價格ノ平均額算出ノ基本ト爲スヘキ地積モ亦實測面積ニ依ルヘキモノナルモ土地臺帳ニ登錄シアル地積ニ依ルモノトナキモノトス
- 四、同開墾又ハ第一類地中ノ地目變換ヲ爲シタル土地ニ對シ賃賃價格ノ修正ヲ爲スヘキ範圍ハ開墾及第一類地中ノ地目變換ノ地積ヲ合計シテ總地積ノ五分ノ一ニ達スルヤ否ヤヲ定ムヘキモノニ非スシテ開墾又ハ第一類地中ノ地目變換ノ地積カ各別ニ總地積ノ五分ノ一以上ニ達シタルモノニ限り適用スルモノトス
- 五、規約ヲ以テ整理地區ヲ數區ニ分チタル場合ハ其ノ地區毎ニ法第十四條第二項ヲ適用スルモノトス
- 六、耕地整理ノ目的ハ土地ノ農業上ノ利用ヲ増進スルニアルカ爲メ第一項ニ依リ開墾又ハ地目變換ヲ爲シタル土地ニ付キ其ノ修正ヲ爲シタル賃賃價格ノ總額カ從前ノ賃賃價格ノ總額ヨリ減少スルコトハ豫想セサルコトナルモ特別ノ事由ニ依リ減少シタル場合ニ於テハ其ノ修正總賃賃價格ヲ以テ法第十四條

耕地整理 第四章 工事完了申告並ニ工事完了ノ際貸賃價格ノ修正又ハ設定

- 三條第二項ノ現賃賃價格ト爲スモノトス
- 七、法第十四條第三項ノ規定ニ依リ開墾ト看做サルル地目變換ノ程度ハ地目變換ヨリ生スル收益ト地目變換原地ヨリ生スル收益トノ差額ヲ以テ普通開墾期間即チ二十年以内ニ投資費用(用水ノ設備ノ新設(改築ニ要スル費用)ヲモ包)ヲ完済スルコト能ハサル程度ノモノニ限ルモノトス
- 八、前項ノ開墾ト看做サル、地目變換地ハ之ヲ普通ノ開墾地ト合シテ其ノ地積カ民有總地積ノ五分ノ一以上ニ當ルトキハ法第十四條第二項ヲ適用スルモノトス
- 九、前項ニ該當スル地目變換地アル場合ハ之ヲ除外シタル殘餘ノ普通地目變換地ノ地積ヲ民有總地積ノ五分ノ一ト對照シ法第十四條第二項ヲ適用スルヤ否ヤヲ定ムルモノトス
- 一〇、法第十五條第一項ニ依リ工事着手ノトキ賃賃價格ノ修正又ハ設定ヲ爲シタル土地ニシテ工事完了ノトキ其ノ修正又ハ設定シタル地目ト異ナル地目ト爲リ法第十四條第一項ノ規定ヲ適用スル場合ニ於テハ法第十五條第一項ニ依リ修正又ハ設定ヲ爲シタル賃賃價格ヲ以テ其ノ土地ノ法第十四條第一項ノ從前ノ賃賃價格トスルモノトス(法第十五條第二項)
- 一一、工事完了ノ結果從前ノ一筆ノ土地カ數個ノ地目ト爲リタル場合ニ於ケル賃賃價格ノ修正方ハ各地目毎ノ地域ニ依リ修正賃賃價格ヲ見積ルモノニシテ強イテ各地目毎ノ地積ヲ分筆スルノ要ナキモノトス
- 三、賃賃價格ノ修正見積額ハ規約ニ別段ノ定アル場合ヲ除クノ外耕地整理組合ニ在リテハ評議員會ニ於テ、共同施行ニ依ル耕地整理ニ在リテハ規約ニ定ムル會議ニ於テ其ノ承認ヲ經ルモノトス(施行規則三)
- 三、賃賃價格修正ノ見積額申請ニ對シテハ稅務署ニ於テ實地臨檢ノ上其ノ適當ト認ムル賃賃價格ニ修正スルモノナルカ故ニ修正賃賃價格ノ見積ニ付テハ適當ヲ期スルコト勿論トス
- 四、法第十四條第一項ノ規定ニ依ル賃賃價格修正ノ申請書ハ工事完了ノ届出ト共ニ之ヲ所轄稅務署長ニ提出スルモノトス(施行規則第十二條ノ二)……………(申請様式第六號式)

第三節 法第十四條ノ二該當賃賃價格ノ設定ヲ要スル土地

- 一、無租地ヲ整理施行地區ニ編入シ有租地トナシタルトキ(法第十一條第一項ノ規定ニ依リ國有)ノ土地ヲ交付シタルモノヲ除ク)ハ稅務署長ハ整理施行者ノ申請ニ依リ工事完了ノトキ從前ノ地域ニ依リ賃賃價格ヲ設定シ設定賃賃價格ヲ以テ
- 二、其ノ土地ノ第十三條第二項ノ現賃賃價格トスルモノトス(法第十四條ノ二)
- 二、外書墓地アル土地ヲ整理地區ニ編入シ工事完了ノトキ墓地以外ノ土地ト爲リタル場合ニ於テハ法第十四條ノ二ヲ適用セサルモノトス(墓地以外ノ土地ト爲リタル場合ニ於テハ法第十四條ノ二ヲ適用セサルモノトス)
- 三、法第十四條ノ二ノ規定ニ依ル賃賃價格設定ノ申請書ハ工事完了ノ届出ト共ニ之ヲ所轄稅務署長ニ提出スルモノトス(施行規則第十二條ノ二)……………(申請様式第七號式)
- 四、第一項「從前ノ地域」トハ實測面積ヲ指稱スルモノナルモ土地臺帳ニ登録シタル地積ニ依リ取扱フ
- 五、毛妨ナキモノトス

耕地整理 第四章 工事完了申告並ニ工事完了ノ際賃賃價格ノ修正又ハ設定

耕地整理 第四章

五、設定賃賃價格ニ付テハ第一節一二及一三項ヲ準用ス

第四節 法第十五條第三項該當賃賃價格ノ設定ヲ要スル土地

- 一、整理施行地區内ニ工事完了ノトキニ於テ荒地免租年期地(震災ニ因リ一定ノ期間地租ノ免除ヲ受クル土地ヲ含ム)アル場合ニ於テハ稅務署長ハ整理施行者ノ申請ニ依リ工事完了ノトキ從前ノ地域ニ依リ賃賃價格ヲ設定シ設定賃賃價格ヲ以テ其ノ土地ノ第十三條第二項ノ現賃賃價格トスルモノトス(法第十五條第三項)
- 二、法第十五條第三項ハ工事完了ノトキ現ニ荒地免租年期ヲ有スル土地ニ付テノ規定ト解スルヲ相當トスルカ故ニ其ノ工事中ニ於テ荒地免租年期滿了スル場合ハ年期ヲ延長スルカ又ハ賃賃價格ヲ設定スルカ所有者又ハ納稅義務者ノ申請ニ依リ現狀ニ照シ地租法ノ規定ニ依リ夫々處分スヘキモノトス
- 三、荒地免租年期ヲ有スル土地カ工事完了ノトキ道路又ハ溝渠等ト爲リタルトキハ別途添付スヘキ圖面ニ依リ從前ノ地域ヲ認定シ得ヘク且道路、溝渠ト雖免租處分前ニ於テハ雜種地トシテ取扱フヘキモノナルカ故ニ工事完了當時ニ於テ雜種地トシテ賃賃價格ヲ設定スヘキモノトス
- 四、法第十五條第三項ノ規定ニ依ル賃賃價格設定ノ申請書ハ工事完了ノ届出ト共ニ之ヲ所轄稅務署長ニ提出スルモノトス(施行規則第十二條ノ二)………(申請様式第七號式)
- 五、第三節四及五項ヲ準用ス………(法第十五條)

第五章 耕地整理開墾(又ハ地目變換)減租年期及同

開拓(又ハ埋立)免租年期ノ申請並ニ許可

第一節 耕地整理開墾(又ハ地目變換)減租年期ノ

申請並ニ許可

- 一、耕地整理法第十四條第一項ニ依リ開墾又ハ地目變換ヲ爲シタル土地ニ付テハ稅務署長ハ整理施行者ノ申請ニ依リ開墾シタルモノニ在リテハ工事着手ノ翌年ヨリ起算シ四十年(四十年ヲ經過スルモ尙地味モノニ付テハ四十年以上五十年以内)ノ耕地整理開墾減租年期ヲ、變換シタルモノニ在リテハ工事完了ノ年及其ノ翌年ヨリ六年ノ耕地整理地目變換減租年期ヲ許可スルモノトス(法第十四條第二項)
- 二、前項年期ノ許可ヲ受ケムトスルモノハ工事完了ノ届出ヲ爲シタル後三十日以内ニ所轄稅務署長ニ申請スルモノトス(施行規則第十二條ノ三)………(申請様式八號式)
- 三、法第十四條第三項ニ依リ二十年以内ニ成功シ能ハサル地目變換ニシテ開墾ト看做サレタル土地ニ對シテハ第一項ノ耕地整理開墾減租年期ヲ附與スルモノトス
- 四、四十年以上五十年以内ノ耕地整理開墾減租年期又ハ前項該當ノ年期許可ヲ受タル程度ハ開墾又ハ地目變換地ヨリ生スル收益ト夫々其ノ原地ヨリ生スル收益トノ差額ヲ以テ四十年以内(前者)又ハ二十年

耕地整理 第五章 耕地整理開墾(又ハ地目變換)減租年期及開拓(又ハ埋立)免租年期ノ申請並ニ許可

耕地整理 第五章 耕地整理開墾(又ハ地目變換)滿租年及同開拓(又ハ埋立)免租年期ノ申請並ニ許可

年以内(後者)ニ投資費用ヲ完済スルコト能ハサル程度ノモノニ限ルモノトス(附則)又ハ二十年  
 五、本法施行前耕地整理地價据置年期又ハ年期延長ノ許可ヲ受ケタル土地ニシテ本法施行ノ際未タ其ノ  
 年期ノ滿了セサルモノハ開墾シタル土地ニ在リテハ耕地整理開墾減租年期ヲ地目變換シタル土地ニ  
 左リテハ耕地整理地目變換減租年期ヲ許可セラレタルモノトシテ各其ノ年期ハ本  
 法施行前許可セラレタル年期ノ殘年期間ノ經過スル年ノ翌年ニ於テ滿了スルモノトス(附則 第十一條)

第二節 耕地整理開拓(又ハ埋立)免租年期ノ申請並許可

一、國有財産法第二十一條ノ規定ニ依リ賣拂又ハ讓與ノ豫約ヲ爲シタル土地ニシテ耕地整理ノ施行ニ依  
 ル開拓ノ事業成功ニ因リ賣拂又ハ讓與ヲ受ケ有租地ト爲リタルモノニ付テハ稅務署長ハ土地所有者  
 ノ申請ニ依リ有租地ト爲リタル年及其ノ翌年ヨリ二十年ノ耕地整理開拓免租年期ヲ許可スルモノ  
 トス(法第十四條ノ四) 申請並ニ許可  
 二、國有財産法第二十一條ノ規定ニ依リ賣拂若ハ讓與ノ豫約ヲ爲シタル土地ニシテ耕地整理ノ施行ニ依  
 ル埋立(干拓ヲ含ム)ノ事業成功ニ因リ賣拂若ハ讓與ヲ受ケ有租地ト爲リタルモノ又ハ耕地整理ヲ施  
 行シ公有水面埋立法ニ依リ埋立ヲ爲シ同法第二十四條若ハ第五十條ノ規定ニ依リ埋立地ノ所有權ヲ  
 取得シ有租地ト爲リタルモノニ付テハ稅務署長ハ土地所有者ノ申請ニ依リ有租地ト爲リタル年及其  
 ノ翌年ヨリ六十年ノ耕地整理埋立免租年期ヲ許可スルモノトス(同 第二項)

第一章 申請並ニ決定

第六章 賃資費納付通知及賃資費納付ノ申請並ニ決定

耕地整理 第五章 耕地整理開墾(又ハ地目變換)減租年期及同開拓(又ハ埋立)免租年期ノ申請並ニ許可

三、前二項ノ場合ニ於テ整理施行者ハ土地所有者ニ代リテ其ノ申請ヲ爲スコトヲ得ルモノトス(第三項)  
 四、耕地整理開拓(又ハ埋立)免租年期ノ許可ヲ受ケムトスルモノハ工事完了ノ届出ヲ爲シタル後三十日  
 以内ニ(同 延期ノ許可申請ハ年期 申請スルモノトス(施行規則 第三)……………(申請様式第九號式)  
 五、前項ニ依リ耕地整理開拓(又ハ埋立)免租年期ノ申請ナキトキハ直ニ其ノ賃賃價格ヲ設定スルモノト  
 六、耕地整理開拓(又ハ埋立)免租年期滿了スルモ尙地味成熟セサル土地ニ付テハ稅務署長ハ土地所有者  
 ノ申請ニ依リ更ニ十年以内ノ年期延長ヲ許可スルコトヲ得ルモノトス(法第十四條ノ四) 第四項  
 七、本法施行前耕地整理新開免租年期ノ許可ヲ受ケタル土地ニシテ本法施行ノ際未タ其ノ年期ノ滿了セ  
 サルモノハ埋立地又ハ干拓地ニ在リテハ耕地整理埋立免租年期ヲ其ノ他ノ土地ニ在リテハ耕地整理  
 開拓免租年期ヲ許可セラレタルモノト看做サル、モノニシテ各其ノ年期ハ本法施行前許可セラレタ  
 ル年期ノ殘年期間ノ經過スル年ノ翌年ニ於テ滿了スルモノトス(附則 第十一條)

### 第六章 賃貸價格配賦及假賃貸價格ノ申請並ニ決定

#### 第一節 申請並ニ決定

一、耕地整理法第三十條第三項ニ依リ換地處分ノ認可アリタルトキハ整理施行者ハ遲滯ナク左記書類ヲ所轄稅務署長ニ提出シテ賃貸價格配賦並ニ假賃貸價格決定ノ申請ヲ爲スモノトス(施行規則)……………(申請様式第十號式)

イ、賃貸價格配賦案

ロ、法第三十條第三項ノ認可書ノ謄本

ハ、換地説明書

ニ、整理確定圖

ホ、法第十三條ノ三第三項ノ規定ニ依ル假賃貸價格見積書

二、耕地整理ヲ施行シタル土地ニ付テハ稅務署長ハ一筆毎ニ地番ヲ附シ其ノ地目、地積及賃貸價格ヲ定ムルモノトス(法第十三條第一項)

#### 第二節 地番

一、整理地ノ地番ハ其區域内ニ於ケル從前ノ地番中首位ニアルモノヨリ順次之ヲ附シ字毎ニ從前ノ地番

ノ最終番ヲ超ユル場合ニ於テハ便宜ノ土地ニ付一、二、三等ノ符合ラ附シタル地番ヲ用フルモノトス 但シ其順位ニ當ル地番地區外ニ在ルカ爲メ重複スルトキハ之ヲ除外スルモノトス

二、一字全部ノ整理ニ係ル場合ハ舊番ヲ費用セス新地番ヲ附スルモ妨ケナキモノトス

三、大字ノ全部ヲ地區ニ編入シタル場合ニ於テハ其ノ地番ガ他大字内土地ノ地番ニ通シテ附セラレタル場合ノ外其ノ從前ノ最終番ヲ超エテ順次地番ヲ附スルモ差支ナキモノトス

#### 第三節 地目、地積、畦畔及溝畔

一、地目ハ其ノ地ノ現況及使用ノ目的ニ依リ定ムルモノトス(地租法第六條)

二、地積ハ當分ノ内左ノ各號ノ規定ニ依リ之ヲ定ムルモノトス(地租法附則第一百條)

(一)宅地及鑛泉地ノ地積ハ六尺平方ヲ坪、坪ノ十分ノ一ヲ合、合ノ十分ノ一ヲ勾トシテ之ヲ定メ勾未滿ノ端數ハ之ヲ切捨ツ

(二)宅地及鑛泉地以外ノ土地ノ地積ハ六尺平方ヲ步、三十步ヲ畝、十畝ヲ段、十段ヲ町トシテ之ヲ定メ步未滿ノ端數ハ之ヲ切捨ツ但シ一筆ノ地積一步未滿ナルモノニ付テハ步ノ十分ノ一ヲ合、合ノ十分ノ一ヲ勾トシテ之ヲ定メ勾未滿ノ端數ハ之ヲ切捨ツ

三、耕地整理工完了地ニ對スル賃貸價格配賦ノ場合ハ丈量檢査ヲ爲スヘキモノナルモ地方廳ノ技術員ニ於テ當初設計ヲ爲シ尙工完了ノトキ確定測量ヲ爲ス等實際ノ狀況ニ照シ地方行政廳カ執行シタ

耕地整理 第六章 貸賃價格配賦及假賃價格ノ申請並ニ決定

ルト同様正確ノモノト認め得ヘキ場合ハ丈量検査ハ全ク省略シ又ハ一部ノ點檢ヲ爲スニ止ルモ差  
 三、支ナキモノトスルニ於テ賦課スル貸賃價格額ノ計算ハ丈量検査マシテハナキモノトシテ賦課員  
 四、貸賃價格配賦ノ場合ニ於テ田畑ニ屬スル畦畔アルトキハ配賦賃賃價格ヲ定ムル基本ト爲ルヘキ評定  
 價格又ハ標準賃賃價格等ニ於テ畦畔反別ヲ包含セル總地積ニ依リ其價格ヲ定メ特ニ畦畔ニ對スル割  
 酌ヲ必要トセサル場合ヲ除ク外ハ賃賃價格設定又ハ修正ノ場合ニ於ケル取扱方ニ準シ畦畔反別ニ  
 對シテ賃賃價格ヲ見積リ加算セサルモノトス

五、耕地整理ニヨリ溝渠ノ新設又ハ位置ノ變更アリタル場合ニ於テハ溝渠ノ兩側ハ總テ溝畔トシテ國有

二、地ニ編入スルモノトスルニ於テ賦課員ニ對シテ該地ノ位置又ハ位置ノ變更アリタル場合ニ於テハ溝渠ノ兩側ハ總テ溝畔トシテ國有

一、賦課員ハ其ノ地ノ位置又ハ位置ノ變更アリタル場合ニ於テハ溝渠ノ兩側ハ總テ溝畔トシテ國有

第四節 現賃賃價格

耕地整理ヲ爲シタル土地ノ賃賃價格ハ整理施行地區内ノ土地ノ「現賃賃價格ノ合計額」ヲ每筆相當ニ配  
 賦スヘキモノニシテ右現賃賃價格ハ左記該當ノモノニ依ルモノトス  
 一、大宅ノ全額ノ賃賃價格ハ其ノ地積ニ依リ算出スルモノトス  
 二、一宅全額ノ賃賃價格ハ其ノ地積ニ依リ算出スルモノトス  
 三、田ノ其ノ全額ノ賃賃價格ハ其ノ地積ニ依リ算出スルモノトス  
 四、田ノ其ノ全額ノ賃賃價格ハ其ノ地積ニ依リ算出スルモノトス  
 五、田ノ其ノ全額ノ賃賃價格ハ其ノ地積ニ依リ算出スルモノトス

法 令	種 別	取 扱	現 賃 賃 價 格	備 考
法第十五條 第一項	開墾減租年 期地	工事着手ノ トキ地租法 第九條第三 項ノ規定ニ 準シ賃賃價 格ヲ修正ス	修正賃賃價格	賃賃價格ヲ修正又ハ設定 スル場合ハ地租法第九條 第三項ノ規定ニ準シ類地 比準ノ方法ニ依ルコト以 下同シ
同	地目變換減 租年期地	同	同	同
同	開拓減租年 期地	同	同	同
同	耕地整理減 租年期地	同	同	同
同	埋立免租年 期地	工事着手ノ トキ賃賃價 格ヲ設定ス	設定賃賃價格	賃賃價格ヲ設定又ハ設定 スル場合ハ地租法第九條 第三項ノ規定ニ準シ類地 比準ノ方法ニ依ルコト以 下同シ
同	耕地整理開 拓免租年期 地	同	同	同

耕地整理 第六章 賃賃價格配賦及假賃價格ノ申請並ニ決定

七	同	耕地整理 立免租年期	同	同
八	法第十四條 第一項	地區内有租 地 地總地積ノ 五分ノ一ヲ 超ユル開墾 地	工事完了ノ トキ賃貸價 格ヲ修正ス	修正賃貸價格ノ合計額ト 之ニ對スル從前ノ賃貸價 格トノ差額ノ平均額ニ開 墾地ノ總地積ト地區内有 租地總地積ノ五分ノ一ニ 相當スル地積トノ差額ヲ 乘シタル額ヲ開墾地ノ從 前ノ賃貸價格ニ加ヘタル モノ
九	同	同 第一 類地中ノ地 目變換地	同	同上ニ準シタルモノ
十	法第十四條 ノ二	無租地ヲ有 租地トナシ タルモノ	工事完了ノ トキ賃貸價 格ヲ設定ス	設定賃貸價格 同上ニ準ス
				(一)開墾シタル土地中ニハ 法第十五條第一項ニ依 リ賃貸價格修正又ハ設 定シタル土地ニシテ工 事完了ノ際他ノ地目ニ 開墾シタルモノヲ含ム (二)有租地總地積中ニハ法 第十四條ノ二及法第十 五條該當地ヲ含ム

十二	法第十五條 第三項	荒地免租年 期地	同	同
十三	法第十三條 第二項	前記各種ノ 土地ニ該當 セサルモノ	賃貸價格ノ 修正、設定 ヲ要セス	施行認可當時ニ於ケル現 賃貸價格
十三	法第十三條 第二項但書	法第十二條 第二項ニ依 リ國有地ニ 編入シタル 土地ノ地積 カ同條第一 項ニ依リ交 付シタル土 地ノ地積ヨ リ多キ場合	賃貸價格配 賦案ニテ調 理ス	前記各現賃貸價格ノ合計 額ヲ民有地總地積ヲ以テ 除シタル平均額ヲ國有地 ノ増加地積ニ乘シタル額 ヲ前記各現賃貸價格ノ合 計額ヨリ控除シタルモノ
				配賦スヘキ現賃貸價格ノ 合計額トナル



第五節 各筆毎賃貸價格配賦ノ方法

一、耕地整理ヲ爲シタル土地ノ賃貸價格ハ法第十三條第二項ニ依ル現賃貸價格ノ合計額ヲ整理施行後ニ於ケル各筆毎ニ其ノ假賃價格(法第十三條ノ三)ニ按分シテ算出スルモノトス

二、前項ノ方法ハ假賃價格ノ合計額ヲ以テ配賦スヘキ現賃貸價格ノ合計額ヲ除シ按分率ヲ求メ之ヲ各筆毎ノ假賃價格ニ乘シ算出シテ其ノ土地ノ配賦賃貸價格ト爲スモノトス

〔附記〕 今回地租法ニ依リ地租ノ課税標準タル從前ノ地價ハ之ヲ賃貸價格ニ改メラレタルノ處右賃貸價格ハ土地賃貸價格調査法(大正十五年三月法律第四五號)ニ依リ區域主義ノ下ニ其ノ標準賃貸價格(小字内各地目毎ニ土地内ニ於テ賃貸實例ノ中庸ヲ得タルモノヲ)ヲ以テ定メラレタルモノナルカ故ニ將來配賦スベキ賃貸價格モ亦右標準賃貸價格タル假賃價格(地租法第九十二條ニ依リ定メラレタル賃貸價格)ヲ基トシテ配賦スル方針ヲ採リタルモノニシテ右ハ地價ヲ賃貸價格ニ改メタル法ノ精神ヲ尊重シタル所以ナリトス殊ニ右方法ハ從來ノ取扱ノ如ク各地目毎等位別ニ配賦率ヲ設クルノ要ナク單ニ一率ノ配賦率ヲ用ユレハ足り且ツ取扱モ簡便ナルヲ以テ右方法ニ依ルヲ可ト認ム

三、特殊ノ事情ニ依リ評定價格ヲ基トシ配賦スルヲ適當ト認ムルトキハ強イテ前項ノ方法ニ依ラサルモ妨ケナキモノトス 但シ此場合及其他特別ノ事情アルモノニ付テハ其事由ノ詳細並計算ノ根基ヲ明瞭ナラシメ置クモノトス

四、前項ニ依リ評定價格ヲ基トシ賃貸價格ヲ配賦スル場合ニ於テハ各地目等位毎ノ總地積ニ各其評定價

格一反歩當ヲ乘シ評定價格ヲ算出シ其ノ評定總價格ヲ以テ配賦スヘキ現賃貸價格ノ合計額ヲ除シ按分率ヲ求メ之ヲ各地目等位毎ノ評定價格一反歩當ニ乘シテ各其ノ一反歩當配賦賃貸價格トシ其ノ一反歩當配賦賃貸價格ヲ各地目等位毎ニ各筆毎ノ地積ニ乘シテ其ノ土地ノ配賦賃貸價格ト爲スモノトス

五、前項ノ場合ニ於テ田畑ニ屬スル畦畔アルトキハ配賦賃貸價格ヲ定ムル基本トナルヘキ評定價格等ニ於テ畦畔ヲ包含セル總面積ニ依リ其ノ價格ヲ定メ特ニ畦畔ニ對スル斟酌ヲ必要トセル場合ヲ除ク外ハ賃貸價格設定又ハ修正ノ場合ニ於ケル取扱方ニ準シ畦畔ニ對シテハ賃貸價格ヲ見積リ加算セザルモノトス

六、耕地整理地ノ賃貸價格ハ從前ノ賃貸價格ヲ換地ノ每筆ニ配賦シテ定メタルモノナルヲ以テ其ノ配賦ノ基礎ニ誤謬アルトキハ全部ニ涉リ賃貸價格ノ更正ヲ要スヘキモ斯クテハ多大ノ手數ト參加土地所有者ヲシテ永久不安ノ地位ニ置クノ嫌アルヲ以テ其ノ誤謬地ノミノ地積及賃貸價格ヲ更正スヘキモノトス而シテ訂正ノ範圍並ニ申請ノ手續ハ普通地ノ地積誤謬訂正ノ取扱ニ準スルモノトス

七、整理施行地區内ノ有租地力免租スヘキ土地ニ竣功シタルトキハ大体從前ノ賃貸價格ノ其ノ地積ニ對スル比例ヲ標準トシ竣功地ノ賃貸價格ヲ定メ地目ハ雜種地トシテ賃貸價格ヲ配賦シタル後地租法ノ規定ニ依リ免租スヘキモノトス

八、從前ノ土地數個ニ對シ一個ノ換地ヲ交付シタルトキ從前ノ土地中被相續人名義ノ未登記土地アル場

耕地整理 第六章 賃貸價格配賦及假賃貸價格ノ申請並ニ決定

合ニ於テ所有權保存登記前ト雖賃貸價格配賦處分ヲ結了スルモ差支ナキモノトス尙登記所ニ於テハ本文未登記土地ノ所有權保存登記ハ耕地整理登記令第十一條第二項ニ依リ登記官吏職權ヲ以テ之ヲ爲スコトニ協議濟ナリトス

九、整理施行地區内ニ水利組合ニ屬スル土地ヲ編入シタル場合ニ於テ規約ヲ以テ工區ヲ分クサル限リハ工事負擔ノ方法ニ差異アリトスルモ水利組合ノ地區ニ屬スル土地ト其ノ他ノ土地トニ付賃貸價格配賦ヲ各別ニ行フコトヲ得サルモノトス

第六節 換地處分ヲ爲サ、ル整理地

一、何等區劃ノ變更ヲ爲サシテ單ニ溜池又ハ道水路等ノ變更廢置ヲ行フ耕地整理ニシテ換地處分ヲ行ハス事實上賃貸價格配賦ヲ爲スノ必要ナキ場合ニ於ケル溜池又ハ道水路ノ廢置變更ニ因ル土地ノ異動ニ關シテハ地租法ノ規定ニ依リ處理スルモノトス

二、前項ノ「賃貸價格ノ配賦ヲ爲スノ必要ナキ場合」トハ溜池又ハ道水路等ノ變更廢置ニ依リ地區内土地ノ品位等級ニ異動ヲ及ボサ、ル場合ニ限ルモノニシテ然ラサルモノハ地區内全部又ハ一部ノ土地ニ對シ換地處分ヲ要セサルモノト雖全地區ニ對シ賃貸價格ノ配賦ヲ爲スヘキモノトス

三、換地處分ヲ爲サ、ル賃貸價格ノ配賦ヲ爲ス場合ニ於テ從前ノ土地每筆ノ區劃ヲ變更セサルモノニ付テハ土地臺帳地積ト事實ト甚シキ懸隔ナク且ツ其ノ差異ノ割合カ各筆間大同小異ナル爲メ丈量セ

サルモ地積關係ヨリ見テ權衡ヲ失セサルニ於テハ便宜土地臺帳地積ニ依リ賃貸價格ヲ配賦スルモ差支ナキモノトス

第七章 法第十六條ノ規定ニ依リ配當ヲ行フ 土地及金額

一、整理施行地區内ニ賃貸價格配賦ノトキニ於テ左記各號ノ年期ヲ有スル土地アル場合ニ於テハ稅務署長ハ整理施行者ノ申請ニ依リ左記所定ノ金額ヲ整理施行地區内ノ全部又ハ一部ノ土地ニ配當スルモノトス而シテ右申請ハ賃貸價格ノ配賦アリタル後六十日以内ニ申請書ヲ所轄稅務署長ニ提出シテ之ヲ爲スヘキモノニシテ右期間内ニ其ノ申請ナキトキハ稅務署長ハ職權ヲ以テ其ノ配當ヲ行フモノトス(法第十六條 施行規則第十七條)

耕地整理 第七章 法第十六條ノ規定ニ依リ配當ヲ行フ土地及金額

各種年期中ノ土地	年 期 ノ 種 類		修正、設定	貨 賃 價 格	配 當 ス ヘ キ 金 額
	修正	設定			
1、開墾 減租 年 期	同	同	修正	同上時期 ノトキ	法第十五條第一項 修正貨賃價格ヨリ之ニ對スル從前ノ 貨賃價格ヲ控除シタル金額
2、地目變換 減租 年 期	同	同	同	同上時期	同
3、開拓 減租 年 期	同	同	同	同上時期	同
4、耕地整理 減租 年 期	同	同	同	同上時期	同
5、埋立 免租 年 期	同	同	設定	同上時期	設定貨賃價格ニ相當スル金額
6、耕 拓 免 租 年 期	同	同	同	同上時期	同
7、立 耕 免 租 年 期	同	同	同	同上時期	同
8、荒地 免租 年 期	同	同	同	同上時期	同
9、墾 地 整 理 年 期	修正	同	同	同上時期	法第十四條第一項ノ現貨賃價格ノ合 計ヨリ之ニ對スル從前ノ土地ノ總貨 賃價格ヲ控除シタル金額
10、同地目變換 減租 年 期	同	同	同	同上時期	同

- 二、前項ノ申請配當案ハ規約ニ別段ノ定アル場合ヲ除クノ外耕地整理組合ニ在リテハ評議員會ニ於テ共  
同施行ニ依ル耕地整理ニ在リテハ規約ニ定ムル會議ニ於テ其ノ承認ヲ經ヘキモノトス（施行規則ノ三）
- 三、法第十六條ノ規定ニ依リ配當ヲ爲シタル土地ニ付テハ同條ノ年期中第十三條第二項ノ規  
定ニ依リ配賦ヲ爲シタル貨賃價格ヨリ配當金額ヲ控除シタル額ヲ以テ其ノ貨賃價格トナスモノト  
ス（法第十六條ノ三）
- 四、前項ノ年期中殘年期間中土地ノ異動ニ因リ貨賃價格ヲ修正スル場合ニ於テハ修正貨賃價格ヨリ配當  
金額ヲ控除シタル額ヲ以テ其ノ貨賃價格トナスモノトス（法第十六條ノ四）
- 五、法第十六條ノ規定ニ依リ配當ヲ爲シタル土地ニ付荒地免租年期中許可シタルトキハ其ノ許可ヲ爲シ  
タル年ヨリ荒地免租年期中至ル迄ハ其ノ配當ヲ爲シタル土地ノ殘年期中進行ヲ止ムルモノ  
トス 但シ荒地免租年期中殘年期間ニ付第十六條ノ規定ニ依リ配當ヲ爲シタル土地ニ付テハ年期中  
競合トナラス荒地免租年期中及殘年期間ハ共ニ進行スヘキモノトス（法第十六條ノ七）
- 六、法第十五條第三項該當ノ荒地免租年期中ニシテ工事完了ノトキ其ノ幾部道路又ハ水路ト爲リタル部  
分アルトキハ該部分ニ對シテハ雜種地トシテ貨賃價格ヲ設定シ其ノ設定貨賃價格其儘ヲ配賦スルト  
同時ニ免租地ニ組替ヘラルヘキ土地ナルニ付之等ノ土地ニ對シテハ法第十六條ノ規定ニ依リ配當ヲ  
ナスノ要ナキモノトス
- 七、法第十六條ノ規定ニ依ル配當金ノ申請ハ第十一號式ニ依ルモノトス

### 第八章 地價配賦濟ノ土地ニ係ル貸賃價格及假賃價格

#### 第一節 附則第三條第一項ノ土地

- 一、自大正十五年四月一日間ニ於テ地價配賦ヲ爲シタル整理施行地區内ノ土地ノ貸賃價格ハ稅務署長ハ至昭和六年三月三十一日 間ニ於テ地價配賦ヲ爲シタル整理施行地區内ノ土地ノ貸賃價格ハ稅務署長ハ整理施行者ノ申請ニ依リ其ノ地區内從前ノ土地ニ付土地貸賃價格調査法ニ依リ調査シタル貸賃價格(以下調査賃賃)ノ合計額ヲ工事完了ノトキノ現況ニ依リ每筆相當ニ配賦シテ之ヲ定ムルモノトス(附則第三條第一項)……………(申請様式第十號式)
- 二、前項ノ申請ハ昭和九年三月三十一日迄ニ申請書及賃賃價格配賦案ヲ所轄稅務署長ニ提出シテ之ヲ爲スモノトス(施行規則附則第四條第一項)
- 三、昭和九年三月三十一日迄ニ耕地整理法附則第三條第一項ノ申請ナキトキハ同條第三項ノ規定ニ依リ定メタル賃賃價格ヲ以テ同條第一項ノ賃賃價格トナスモノトス(附則第三條第二項)
- 四、附則第三條第一項ノ規定ニ依リ賃賃價格配賦ノ申請ヲ爲ストキハ同第四條第二項ノ規定ニ依リ假賃賃價格決定ノ申請モ共ニ爲スヘキモノトス(施行規則附則第四條第三項)
- 五、昭和十年三月三十一日迄ニ前項假賃賃價格決定ノ申請ナキトキハ所轄稅務署長ハ職權ヲ以テ假賃賃

- 價格ヲ定ムルモノトス(同上第六條)
- 六、附則第三條第一項ノ規定ニ依リ賃賃價格ヲ配賦スル場合ニ於テハ左記改正法ヲ適用スヘキモノナレバ賃賃價格ノ配賦、假賃賃價格ノ決定及配當金並ニ之ニ伴フ賃賃價格ノ修正又ハ設定等ノ調理及申請手續ニ關シテハ總テ將來賃賃價格ヲ配賦スヘキ土地ニ關スル取扱ト同様ナルニ付之ニ準シ取扱フモノトス(施行規則附則第四條第一項)
- 改正法
  - 一、現賃賃價格ニ關スル件……………附則第三條第五項
  - 二、地區ヲ分チタル場合同上……………同第十八條
  - 三、假賃賃價格ニ關スル件……………同第四條第二項
  - 四、地區内ノ有租地ニ關スル件……………同第九條
  - 五、無租地ノ有租地成ノ場合ニ關スル件……………同上
  - 六、開墾或租年期地其他諸年期地ニ關スル件……………同第十二條
  - 七、配當金ニ關スル件……………同第十四條
- 七、同賃賃價格配賦上必要ナル賃賃價格ノ修正又ハ設定ノ申請ハ遅クトモ昭和八年三月三十一日迄ニ之ヲ爲スモノトス(施行規則附則第七條同第九條)

第二節 附則第三條第三項ノ土地

- 一、自大正十五年四月一日間ニ於テ地價配賦ヲ爲シタル整理施行地區内ノ土地ノ貸賃價格ハ附則第三條第一項ノ規定ニ依リ貸賃價格ノ配賦ヲ爲ス迄ハ調査賃賃價格ノ合計額ヲ從前ノ地價(配賦)ニ依リ算出シタル地租條例ノ地租額ニ按分シテ之ヲ定ムルモノトス(附則第三條第三項)
- 二、前項ノ土地中從前ノ法第十六條ノ規定ニ依ル利益ヲ有スル土地アル場合ニ於テハ法第十六條ノ規定ヲ準用シ配當スヘキ金額ヲ求メ年期ノ種類及同種年期間ノ異ナルモノ毎ニ從前ノ利益ニ夫々相當按分配賦シ之ヲ附則第三條第三項ニ依リ定メタル貸賃價格ヨリ控除シタル額ヲ以テ其ノ土地ノ貸賃價格トナスモノトス(附則第十四條)
- 三、附則第三條第一項ノ規定ニ依ル申請ニ基キ賃賃價格ヲ定メタルトキハ同第三項ノ規定ニ依リ定メタル賃賃價格ハ之ヲ同第一項ニ依リ定メタル賃賃價格ニ更訂スルモノトス
- 四、附則第三條第三項ノ規定ニ依ル賃賃價格ノ決定ニ關シテハ何等申請ノ要ナク所轄稅務署ニ於テ昭和六年四月一日現在ニ依リ己ニ調査確定済ノモノナリトス

第三節 附則第六條該當地

- 一、大正十五年三月三十一日迄ニ地價配賦ヲ爲シタル耕地整理施行地區内ノ賃賃價格ハ其ノ土地ノ屬ス

- ル郡又ハ市ニ於ケル土地(大正十五年三月三十一日迄ニ地價配賦ヲ爲シタル土地ヲ除キタルモノニ)ノ地目別ノ大正十五年四月一日現在ノ地價ノ合計額ヲ以テ之ニ對スル地租法第九十二條ノ規定ニ依ル賃賃價格ノ合計額ヲ除シテ得タル比率ヲ地目別ニ每筆ノ配賦地價ニ乘シタル額トスルモノトス 但シ左記該當地ニ對シテハ郡又ハ市ノ比率ニ依ラス府縣ノ比率ヲ適用シ算出スルモノトス(附則第六條)
- イ、大正十五年三月三十一日迄ニ地價配賦ヲ爲シタル各地目毎ノ地積カ大正十五年四月一日現在ニ於テ郡又ハ市ノ各地目毎ノ有租地總地積ノ二分ノ一以上ナル場合其ノ該當地目ノ土地
- ロ、大正十五年三月三十一日迄ニ地價配賦済ノ市ノ區域内ノ宅地ニシテ附則第十六條第一項但書ニ依リ主務大臣ノ指定シタルモノ
- 二、大正十五年三月三十一日迄ニ地價配賦済ノ土地中左記該當地ニ對シテハ前項ノ規定ヲ適用セス地租法第九十二條ノ賃賃價格ヲ以テ其ノ土地ノ賃賃價格トナスヘキモノトス(附則第七條 同第十六條第一項)
- イ、地價配賦後地目變換、地類變換又ハ開墾ヲナシタル土地
- ロ、前項(ロ)ノ指定地以外ノ市ノ區域内ノ宅地
- ハ、附則第十六條第一項ニ依リ主務大臣ノ指定スル市以外ノ宅地
- 三、第一項ニ依リ配賦地價ニ比率ヲ乘シ算出シタル賃賃價格カ地租法第九十二條ノ規定ニ依ル賃賃價格ヲ超ユル土地ニ付テハ同條ノ規定ニ依ル賃賃價格ヲ以テ其ノ土地ノ賃賃價格トスルモノトス(附則第六條第四項)

耕地整理 第九章

昭和六年三月三十一日迄ニ地價配賦ヲ爲サ、ル整理施行地區内ノ土地ニシテ從前ノ法第十四條及第十五條ノ規定ニ依リ地價修正濟又ハ設定濟ノモノニ對スル取扱

四、大正十五年三月三十一日迄ニ地價配賦ヲ爲シタル整理施行地區内ノ土地ニシテ從前ノ法第十六條ノ規定ニ依ル利益ヲ有スルモノニ付テハ同條ノ殘年期間ノ經過スル年ノ翌年迄ハ左記方法ニ依リ算出シタル額ヲ以テ其ノ土地ノ賃貸價格ト爲スモノトス(附則第十五條)

○附則第六條ニ依リ算出シタル賃貸價格(配賦地價ニ比率ヲ乘シタルモノ)ヨリ從前ノ法第十六條ノ規定ニ依ル利益ヲ地價ニ換算シタルモノニ前記括弧内ノ比率(附則第六條第四項該當地ナルトキハ其ノ土地ノ地價ヲ乘シタルモノ)ヲ乘シタルモノヲ控除シタル額

五、附則第六條ノ規定ニ依ル賃貸價格ニ關シテハ何等申請申告ノ要ナク所轄稅務署ニ於テ昭和六年四月一日現在ニ依リ已ニ調査確定濟ノモノナリトス

第九章 昭和六年三月三十一日迄ニ地價配賦ヲ爲サ

サル整理施行地區内ノ土地ニシテ從前ノ法

第十四條及第十五條ノ規定ニ依リ地價修正

又ハ設定濟ノモノニ對スル取扱

一、昭和六年三月三十一日迄ニ地價配賦ヲ爲サ、ル整理施行地區内ノ土地ニシテ從前ノ法第十四條及第

十五條ノ規定ニ依リ地價ノ修正又ハ設定ヲ爲シタルモノニ付現賃貸價格ヲ算定スル場合ニ於テハ改正法第十四條、第十四條ノ二及第十五條ヲ準用シ賃貸價格ノ修正又ハ設定ヲ爲スモノトス(附則第十條)  
二、前項賃貸價格ノ修正又ハ設定ノ申請ハ昭和八年三月三十一日迄ニ申請書ヲ所轄稅務署長ニ提出シテ之ヲ爲スモノトス(施行規則附則第七條、同第九條)  
三、前項賃貸價格ノ見積方並ニ申請手續ハ將來申請ヲ要スルモノノ取扱ニ準スルモノトス

第十章 地租ノ徵收

第一節 將來ニ於テ賃貸價格配賦ノ土地

一、法第十三條第二項ノ規定ニ依リ賃貸價格ノ配賦ヲ爲シタル土地ニ付テハ其配賦ヲ爲シタル年ノ翌年分ヨリ配賦シタル賃貸價格ニ依リ地租ヲ徵收スルモノトス  
前項ニ依リ地租ヲ徵收スル年ノ前年分迄ハ整理施行地ノ地租ハ原地(工事着手前ノ土地)相當ノ賃貸價格ニ依リ之ヲ徵收スルモノトス(法第十三條ノ二)  
二、法第十四條第一項該當ノ地目變換地ニシテ同條第二項ニ依リ工事完了ノ年及其翌年ヨリ六年ノ耕地整理地目變換減租年期ヲ許可シタルモノニシテ年期明ニ至ルモ尙賃貸價格ノ配賦ヲ了セサル場合ハ法第十三條ノ二第一項ニ依リ配賦シタル賃貸價格ニ依リ地租ヲ徵收スル前年分迄ハ修正賃貸價格ニ

依リ地租ヲ徴收スヘキモノニアラサルモノトス法第十四條ノ二ニ依リ無租地ニ對シ工事完了ノトキ  
賃賃價格ヲ設定シタル土地ニ付亦之ニ準ス

三、法第十五條第一項又ハ第三項ノ規定ニ依リ賃賃價格ノ修正又ハ設定ヲ爲シタル土地ニシテ其ノ年期  
カ賃賃價格配賦前ニ滿了スル場合ニ於テハ其ノ滿了スル年ノ翌年分ヨリ賃賃價格配賦ノ年ノ分迄修  
正又ハ設定賃賃價格ニ依リ地租ヲ徴收スルモノトス(法第十五條ノ三)

四、法第十六條ノ三及同條ノ四ノ規定ニ依リ配賦賃賃價格又ハ異動地ノ修正賃賃價格ヨリ配當金額ヲ控  
除シテ賃賃價格ヲ定メタル土地ニ付テハ賃賃價格ヲ定メタル年ノ翌年分ヨリ其賃賃價格ニ依リ地租  
ヲ徴收スルモノトス(法第十六條ノ五)

五、法第十六條ノ規定ニ依リ配當ヲ爲シタル土地ニ付テハ同條ノ年期ノ殘年期間ノ滿了スル年ニ於テ類  
地ニ比準シ其賃賃價格ヲ修正シ(現況賃賃價格配賦當時ト大差ナキモノハ配當金)其修正ヲ爲シタル年ノ  
翌年分ヨリ修正賃賃價格ニ依リ地租ヲ徴收スルモノトス(法第十六條ノ六)

### 第二節 附則第三條該當地

一、自大正十五年四月一日間ニ於テ地價配賦濟ノ土地ニシテ附則第三條第三項ノ規定ニ依リ賃賃價格ヲ  
至昭和六年三月三十一日  
定メタル土地ニ付テハ昭和六年分ヨリ同條第一項ノ規定ニ依リ賃賃價格ノ配賦ヲ爲ス年ノ分迄其ノ  
定メタル賃賃價格ニ依リ地租ヲ徴收スルモノトス(附則第五條)

二、前項ノ土地ニ對シ附則第三條第一項ノ規定ニ依リ賃賃價格ノ配賦ヲ爲シタル土地ニ付テハ其ノ配賦  
ヲ爲シタル年ノ翌年分ヨリ配賦シタル賃賃價格ニ依リ地租ヲ徴收スルモノトス(附則第五條)

### 第三節 附則第六條該當地

一、大正十五年三月三十一日迄ニ地價配賦濟ノ土地ニシテ附則第六條ノ規定ニ依リ賃賃價格ヲ定メタル  
土地ニ付テハ昭和六年分ヨリ其ノ賃賃價格ニ依リ地租ヲ徴收スルモノトス(附則第七條第二項)

## 第十一章 耕地整理減租年期

### 第一節 年期ヲ有スル土地及期間

一、法第十三條第二項ノ規定ニ依リ賃賃價格ノ配賦ヲ爲シタル土地ハ工事着手ノ年ノ翌年ヨリ起算シ七  
十年ノ耕地整理減租年期ヲ有スルモノトス(法第十三條ノ三)

二、自大正十五年四月一日間ニ於テ地價配賦濟ノ土地ニシテ附則第三條第一項又ハ第三項ノ規定ニ依リ  
至昭和六年三月三十一日  
賃賃價格ノ配賦ヲ爲シ又ハ之ヲ定メタル土地ハ耕地整理減租年期(期間ハ前項ニ準ス)ヲ有スルモノトス 但  
シ地價配賦後地目變換、地類變換又ハ開墾ヲ爲シタル土地ニ付テハ此ノ限ニ在ラス(附則第四條)

三、大正十五年三月三十一日迄ニ地價配賦濟ノ土地ニシテ附則第六條ノ規定ニ依リ賃賃價格ヲ定メタル

耕地整理 第十一章 耕地整理減租年期

- 三、土地前項ニ準ス(附則第七條)
- 四、大正十五年三月三十一日迄ニ地價配賦ヲ爲サ、リシ整理施行地區内ノ宅地ニシテ市ノ區域内又ハ主務大臣ノ指定スル地域内ノモノ(市ノ區域内ノ宅地ニシテ主務大臣ノ指定スル地域内ノモノヲ除ク)ハ耕地整理減租年期ヲ有セサルモノトス(附則第十六條)
- 五、耕地整理減租年期ハ貸賃價格ヲ配賦シ又ハ之ヲ定メタル土地ガ當然有スル法定ノ年期ナルニ付何等申請、申告等ノ手續ヲ要セサルモノトス

第二節 年期ノ消滅、停止及滿了

- 一、耕地整理減租年期地ニ付地目變換、地類變換又ハ開墾ヲ爲シタルトキハ其ノ耕地整理減租年期ハ消滅スルモノトス(法第十三條)
- 二、耕地整理減租年期中ノ土地ニ付荒地免租年期ヲ許可シタルトキハ其ノ許可ヲ爲シタル年ヨリ荒地免租年期滿了ニ至ル迄ハ耕地整理減租年期ハ其ノ進行ヲ止ムルモノトス(法第十三條)
- 三、耕地整理減租年期地ニ付テハ其ノ年期ノ滿了スル年ニ於テ類地ニ比準シ其ノ貸賃價格ヲ修正シ其ノ修正ヲ爲シタル年ノ翌年分ヨリ修正賃賃價格ニ依リ地租ヲ徵收スルモノトス(法第十三條)

第十二章 一般改訂期ニ於ケル改訂賃賃價格

- 一、地租法第九條第一項ノ規定ニ依リ一般ニ賃賃價格ヲ改訂スル場合ニ於テハ耕地整理減租年期地ノ賃賃價格ハ其ノ改訂ニ依リ定メラルヘキ毎筆ノ賃賃價格ニ假賃賃價格ノ合計額ヲ以テ第十三條第二項ノ現賃賃價格ノ合計額ヲ除シテ得タル比率ヲ乘シタル額ニ之ヲ改訂スルモノトス(法第十三條)
- 二、法第十六條ノ規定ニ依リ配當ヲ爲シタル土地ノ配當金額ハ法第十三條ノ第三項ノ規定ニ依リ改訂セラルヘキ賃賃價格ノ合計額ヲ之ニ對スル改訂前ノ賃賃價格(配當金額ヲ控除セサルモノ)ノ合計額ヲ以テ除シテ得タル比率ヲ改訂前ノ配當金額ニ乘シタル額ニ之ヲ改訂スルモノトス(法第十六條)
- 三、自大正十五年四月一日間ニ於テ地價配賦濟ノ土地ニシテ附則第三條ノ規定ニ依リ賃賃價格ノ配賦ヲ爲シ又ハ之ヲ定メタルモノ、賃賃價格ハ一項及二項ニ準シ改訂スルモノトス(附則第四條第二項)
- 四、大正十五年三月三十一日迄ニ地價配賦濟ノ土地ニシテ附則第六條ノ規定ニ依リ賃賃價格ヲ定メタルモノ、賃賃價格ハ其ノ改訂ニ依リ定メラルヘキ毎筆ノ賃賃價格ニ附則第六條ニ依リ定メタル賃賃價格ノ合計額ヲ之ニ對スル地租法第九十二條ノ規定ニ依ル賃賃價格ニ相當スル額ノ合計額ヲ以テ除シテ得タル比率ヲ乘シタル額ニ之ヲ改訂スルモノトス(附則第八條)
- 五、前項ノ土地中從前ノ法第十六條ノ規定ニ依ル利益ヲ有スル土地ニ係ル配當金ハ二項ニ準シ改訂スルモノトス(附則第十五條)

耕地整理 第十二章 一般改訂期ニ於ケル改訂賃賃價格



農地整理ニ関スル申請、申告書様式

農地整理ニ関スル申請、申告書様式

一、農地整理ニ関スル申請、申告書様式

二、農地整理ニ関スル申請、申告書様式

三、農地整理ニ関スル申請、申告書様式

四、農地整理ニ関スル申請、申告書様式

五、農地整理ニ関スル申請、申告書様式

六、農地整理ニ関スル申請、申告書様式

七、農地整理ニ関スル申請、申告書様式

八、農地整理ニ関スル申請、申告書様式

九、農地整理ニ関スル申請、申告書様式

十、農地整理ニ関スル申請、申告書様式

十一、農地整理ニ関スル申請、申告書様式

十二、農地整理ニ関スル申請、申告書様式

第二章 一、農地信託ニ付スル農地信託費賦課

農地整理ニ関スル申請、申告書様式其他一覽表

申請書様式	申請書様式	申請書様式	申請書様式	申請書様式	申請書様式	申請書様式	申請書様式
農地整理ニ関スル申請書	農地整理ニ関スル申告書	農地整理ニ関スル申請書	農地整理ニ関スル申告書	農地整理ニ関スル申請書	農地整理ニ関スル申告書	農地整理ニ関スル申請書	農地整理ニ関スル申告書
農地整理ニ関スル申請書	農地整理ニ関スル申告書	農地整理ニ関スル申請書	農地整理ニ関スル申告書	農地整理ニ関スル申請書	農地整理ニ関スル申告書	農地整理ニ関スル申請書	農地整理ニ関スル申告書
農地整理ニ関スル申請書	農地整理ニ関スル申告書	農地整理ニ関スル申請書	農地整理ニ関スル申告書	農地整理ニ関スル申請書	農地整理ニ関スル申告書	農地整理ニ関スル申請書	農地整理ニ関スル申告書
農地整理ニ関スル申請書	農地整理ニ関スル申告書	農地整理ニ関スル申請書	農地整理ニ関スル申告書	農地整理ニ関スル申請書	農地整理ニ関スル申告書	農地整理ニ関スル申請書	農地整理ニ関スル申告書

農地整理ニ関スル申請、申告書様式

農地整理ニ関スル申請、申告書様式

耕地整理ニ關スル申請、申告書對左

耕地整理ニ關スル申請、申告事項並同様式其他一覽表

申請 申告 事項	關 係 法 規	申請 申告 期限	同様式番號	頁數
整理施行又ハ組合設立認可申告	施行規則第十條	認可後工事着手前	第一號式	一五
整理地區ノ變更認可申告	同	變更認可ノ時	第二號式	一六
土地分筆ノ申告	同第十條ノ二	必要ノ時々	普通地ノ分筆申告ニ準ス	一
法第十五條第一項ニ依ル開墾減租年期地ノ賃貸價格ノ修正申請	同	工事着手前	第三號式	一七
同 地目變換減租年期地	同	同	第三號式ニ準ス	一七
同 開拓減租年期地	同	同	同	一七
同 耕地整理減租年期地	同	同	第三號式	一七
同 埋立免租年期地ノ賃貸價格ノ設定申請	同	同	第三號式ニ準ス	一七

耕地整理ニ關スル申請、申告書樣式



耕地整理ニ關スル申請、申告書様式

自大正十五年四月一日 至昭和六年三月三十一日 間地價配賦濟 ノ土地ニ對スル貸賃價格配賦ノ申請	附則第三條第一項 施行規則附則第四條 第一項	昭和九年三月 三十一日迄	第十號式 ニ準ス	二〇六
同 假貸賃價格決定ノ申請	附則第四條第二項 施行規則附則 第四條第三項及第五條	貸賃價格配賦 申請ト共ニ但 シ昭和十年三 月三十一日迄	同	二〇六
同 貸賃價格配賦ノ必要上貸賃價 格修正又ハ設定ノ申請	附則第九條第十二條 施行規則附則 第七條第九條	昭和八年三月 三十一日迄	第三號第六 號第七號式 ニ準ス	一九六 一九五 一九八
同 配當金額ノ申請	附則第十四條 施行規則附則第十條	貸賃價格配賦 後六十日以内	第十一號式 ニ準ス	二〇七
昭和六年三月三十一日迄ニ地價配賦ヲ爲 サ、ル整理施行地區内ノ土地ニシテ 從前ノ法第十四條及第十五條ノ規定ニ依 リ地價修正又ハ設定濟ノモノニ對ス ル貸賃價格ノ修正又ハ設定ノ申請	附則第十條 同 第十三條 施行規則附則 第七條第九條	昭和八年三月 三十一日迄	第三號第六 號第七號式 ニ準ス	一九六 一九五 一九八

第一號式

耕地整理施行(組合設立)認可申告

何郡、市、町村何々耕地整理施行地區

右昭和何年何月何日耕地整理施行(組合設立)ノ認可ヲ受ケ候ニ付別紙事項ヲ具シ此  
段申告候也

何々耕地整理組合長(又ハ整理施行者) 何 某 ㊟

何稅務署長殿

耕地整理ニ關スル申請、申告書様式